

令和5年度

事業報告書並びに収支決算書

社会福祉法人 大府市社会福祉協議会

目 次

	ページ
1 令和5年度事業報告書	
事業報告総括	1
事業報告	2
2 令和5年度収支決算書	
1 資金収支計算書	
大府市社会福祉協議会法人単位資金収支計算書	《法人全体》 40
資金収支内訳表	《事業区分の集約》 41
社会福祉事業事業区分資金収支内訳表	《拠点区分の集約》 42
公益事業事業区分資金収支内訳表	《拠点区分の集約》 43
社会福祉事業資金収支計算書	《拠点区別》 44
地域包括支援センター拠点区分資金収支計算書	《拠点区別》 46
法人運営事業サービス区別拠点区分資金収支計算書	《社会福祉事業の内訳》 47
2 事業活動計算書	
大府市社会福祉協議会法人単位事業活動計算書	《法人全体》 66
事業活動内訳表	《事業区分の集約》 67
社会福祉事業事業区分事業活動内訳表	《拠点区分の集約》 68
公益事業事業区分事業活動内訳表	《拠点区分の集約》 69
社会福祉事業拠点区分事業活動計算書	《拠点区別》 70
地域包括支援センター事業拠点区分事業活動計算書	《拠点区別》 72
3 貸借対照表	
大府市社会福祉協議会法人単位貸借対照表	《法人全体》 74
貸借対照表内訳表	《事業区分の集約》 75
社会福祉事業事業区分貸借対照表内訳表	《拠点区分の集約》 76
公益事業事業区分貸借対照表内訳表	《拠点区分の集約》 77
社会福祉事業拠点区分貸借対照表	《拠点区別》 78
地域包括支援センター拠点区分貸借対照表	《拠点区別》 79
4 計算書類に対する注記	
法人全体	《法人全体》 80
社会福祉事業拠点	《拠点区別》 83
地域包括支援センター拠点	《拠点区別》 85
5 財産目録	
法人全体	《法人全体》 87
固定資産管理台帳	《法人全体》 89
6 社会福祉充実残額算定表	《法人全体》 91

令和5年度事業報告総括

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の分類が変わり、社会や経済、地域、生活において、日常を取り戻す大きな転機となりました。地域住民のつながりや地域活動もコロナ以前の状態に戻りつつあり、アフターコロナ時代への転換に合わせ、時代やニーズに合った仕組みづくりを進めていく必要があります。このような状況の中、第2次大府市地域福祉計画の基本理念である『みんな笑顔で ともに支え合うまち おおぶ』を目指して、各事業に取り組みました。

重点事業では、総合ボランティアセンター設置45周年記念事業を実施しました。記念式典・講演会では、これから時代のボランティアの在り方について理解を深めるとともに、ボランティアの裾野を広げ、機運を高めるためのきっかけとすることができました。また、法人運営では、職員のモチベーションや事業遂行能力を高め、処遇改善につなげることを目的として人事考課制度を確立し、安定的・持続的な運営ができるように機能強化に努めました。

身近な地域での福祉活動では、地域づくりコーディネーターが地域へ出向いて地区福祉委員会や全世代型サロンなどの活動を支援しました。地区福祉委員会では、吉田地区をモデルとして在宅医療・介護連携推進に取り組み、医療・福祉ネットワーク会議や在宅医療・介護連携を啓発する講座を実施しました。また、高齢化が進む森岡町7丁目・9丁目の住民と意見交換を行い、生活状況の把握やサロンなどの居場所づくりに向けて準備を進めました。

生活に困窮する人・世帯への支援では、生活福祉資金や愛の資金貸付、食料支援などに取り組み、15件の貸付と180件の食料支援を行いました。生活が逼迫している方には、生活の立て直しへの助言や生活支援サービスの紹介を行うなど、丁寧に寄り添い支援しました。

高齢者相談支援センターでは、身近な地域で相談ができる体制づくりとして、出張相談を実施しました。本事業は、本会が指定管理で運営している共和西児童老人福祉センター及び神田児童老人福祉センター北崎分館を会場としました。21件の相談に対応し、生活の助言や適切なサービスにつなげるなどの支援を行いました。障がい者相談支援センターでは、スーパーバイザーとして椎山女学園大学の手嶋雅史教授にご協力をいただき、センターの運営や方針、相談の対応などについて助言をいただきました。これにより、障がい分野を取り巻く状況を把握や相談対応力の向上につながりました。

児童老人福祉センター事業では、コロナ以降、利用者が大幅に増加しており、子どもや親の交流、高齢者の趣味の活動などが積極的に行われています。センターでは、事故や怪我が発生しないように、細心の注意を払い運営に取り組みました。

今後も、市民の生活の支援を第一に、第2次大府市地域福祉計画の基本理念に基づき、『みんな笑顔で ともに支え合う まちおおぶ』を目指して地域福祉の推進に努めてまいります。

事業報告

(1)	総合ボランティアセンター設置 45 周年記念事業	3
(2)	会員募集	4
(3)	共同募金推進	5
(4)	広報啓発	6
(5)	福祉教育推進	7
(6)	総合ボランティアセンター運営	8
(7)	ボランティア育成	9
(8)	災害支援	10
(9)	参考資料総合ボランティアセンター事業実績	11
(10)	福祉団体支援	13
(11)	市民生活支援	14
(12)	ふれあいの居場所推進	15
(13)	地域づくりコーディネーター推進	16
(14)	地区福祉委員会支援	17
(15)	地域福祉活動支援	18
(16)	参考資料地域づくりコーディネーター事業実績	19
(17)	総合相談支援	25
(18)	包括的・継続的ケアマネジメント業務	26
(19)	高齢者相談支援センター機能整備	27
(20)	参考資料高齢者相談支援センター事業実績	28
(21)	基幹委託相談支援	30
(22)	計画相談支援	31
(23)	障がい者相談支援センター機能整備	32
(24)	参考資料障がい者相談支援センター事業実績	33
(25)	権利擁護推進	37
(26)	地域住民のつながりづくり	38
(27)	地域住民の学びの場・活動の場づくり	39

令和5年度事業報告

事業名	総合ボランティアセンター設置45周年記念事業			
グループ	総務課総務係・事業係		区分	独自事業
地域福祉計画の位置づけ	基本目標2 みんなで参加する、安心・安全な地域づくり 施策① ボランティア・市民活動の推進			
目的	総合ボランティアセンター設置45周年を機に、時代やニーズに沿ったボランティア養成及び啓発、市民のボランティア活動参加促進に取り組む。			
目標	①ボランティア活動の推進 ②ボランティア活動者の養成 ③市民のボランティア参加促進			
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・【重点】実行委員会(7名)を組織して企画・運営について協議(5回) ・【重点】記念式典・講演会を実施、158名が参加 ・ふれあいひろば(体験・展示・バザーなど)を実施、多くの来場者にボランティアを啓発 ・ボランティア特別表彰(活動40年以上)を実施、15名・6団体を表彰 ・記念式典でパソコン要約筆記の治験を実施 ・新規のボランティア講座として「おもちゃドクター講座」を実施 ・社協広報紙でボランティア特集記事を掲載 			
達成度	目標以上の成果を得た	目標を達成	目標にはやや届かない	目標に全く届かない 評価なし
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・市民のボランティアへのさらなる理解が必要 ・ボランティアの考え方は、市民活動や地域活動などあらゆる分野に広がっているため、活動者の育成、活動の場づくりへの対応が必要 ・ウイズコロナ、アフターコロナ時代の新たなボランティア活動の検証が必要 ・センターの体制に限界があり、ニーズに対応した事業が推進できない 			

主な取組

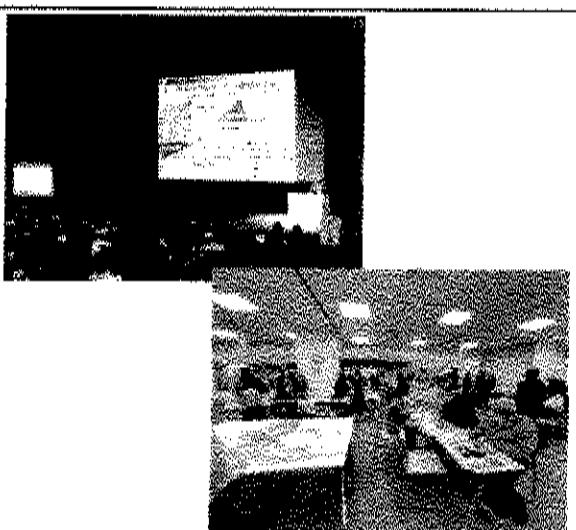
【記念式典・講演会・ふれあいひろば】

センター設置45周年を記念し、記念式典・講演会を実施しました。講演会では、大阪ボランティア協会の早瀬昇氏による講演を行い、ボランティアの現状と課題、活動のポイントなどについて学びました。講演会には、多くの一般の参加者や活動者が参加し、ボランティアの機運を高めるきっかけとすることができました。また、ふれあい広場では、ボランティア体験・展示・バザー・よせがき・スタンプラリー・マスコットキャラクターの交流などのイベントを、多くの協力者と連携して実施し、来場者にボランティアを啓発することができました。

実施日：令和6年2月17日(土)

会 場：おおぶ文化交流の杜アローブ

参加者：158名



令和5年度事業報告

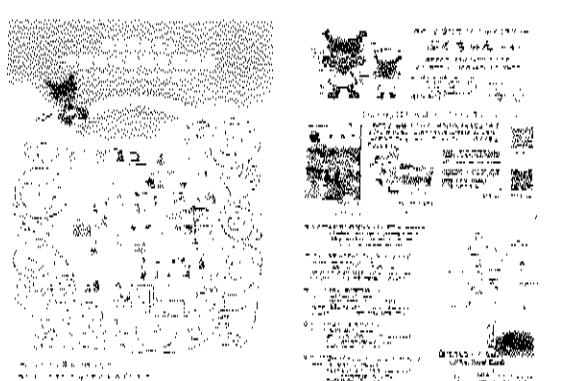
事業名	会員募集																						
グループ	総務課総務係・事業係		区分	独自事業																			
地域福祉計画の位置づけ	基本目標1 みんながつながり、支え合う仕組みづくり 施策③ 地域で支え合う仕組みづくり																						
目的	社協が取り組む「ともに生きる豊かな地域社会づくり」を広く市民に理解していただき、その取組に参加・協力していただく手段である会員加入を促進することで、市民一人ひとりに地域福祉の担い手である意識を醸成するとともに、地域福祉事業を推進する財源を確保します。																						
目標	①社協の理解促進 ②地域福祉活動の参加促進 ③会費を活用した地域福祉事業の推進 ④目標金額は8,450,000円																						
実績	<p>令和5年度実績 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>会費額</th> <th>会員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般会員</td> <td>5,641,200</td> <td>18,805</td> </tr> <tr> <td>特別会員</td> <td>555,000</td> <td>546</td> </tr> <tr> <td>賛助会員</td> <td>1,195,000</td> <td>335</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7,391,200</td> <td>19,686</td> </tr> <tr> <td>前年度比</td> <td>▲226,100</td> <td>▲575</td> </tr> </tbody> </table> <p>協力: 10自治区、シルバー人材センター 実施時期: 4月～6月 会費額: - 一般会費 300円以上 - 特別会費 1,000円以上 - 賛助会費 3,000円以上 - 社協パンフレットの配布(25,000部)</p>						会費額	会員数	一般会員	5,641,200	18,805	特別会員	555,000	546	賛助会員	1,195,000	335	合計	7,391,200	19,686	前年度比	▲226,100	▲575
	会費額	会員数																					
一般会員	5,641,200	18,805																					
特別会員	555,000	546																					
賛助会員	1,195,000	335																					
合計	7,391,200	19,686																					
前年度比	▲226,100	▲575																					
達成度	目標以上の成果を得た	目標を達成	目標にはやや届かない	目標に全く届かない	評価なし																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> 市の人口は増加しているが、自治区加入率は低下しているため加入世帯数は減少傾向 社会福祉協議会の認知度が低いため、自治区加入世帯以外の世帯への周知が必要 自治区加入世帯以外の世帯の会員募集方法が弱い 																						

主な取組

【社協パンフレットの配付】

市民や会員に、社協の取組や会費の意義を周知するため、令和4年度に製作した社協パンフレットを配布しました。自治区加入世帯をはじめ、各種事業・イベント、関係機関・団体、学校、地域など、周知・啓発に取り組みました。パンフレットは、老若男女、幅広い世代に見ていただけるように、わかりやすく見やすいデザインを採用しており、「社協のことがよく理解できた」と、好評をいただきました。

パンフレット配布部数: 25,000部



令和5年度事業報告

事業名	共同募金推進																						
グループ	総務課総務係・事業係		区分	共催事業																			
地域福祉計画の位置づけ	基本目標1 みんながつながり、支え合う仕組みづくり 施策③ 地域で支え合う仕組みづくり																						
目的	誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、「じぶんの町を良くするしくみ」である共同募金を推進します。これにより、市民一人ひとりの「我が事」意識を高め、「お互い様」の関係による住民主体の見守りや助け合いの仕組みづくりを推進します。																						
目標	①大府市共同募金委員会の運営 ②共同募金への理解促進 ③共同募金の適正な配分 ④持続的な財源確保の手段としての確立 ⑤目標金額は14,685,000円																						
実績	<p>令和5年度実績 (単位:円)</p> <table border="1"> <tr><td>戸別募金</td><td>11,037,980</td></tr> <tr><td>法人募金</td><td>1,180,500</td></tr> <tr><td>学校募金</td><td>180,460</td></tr> <tr><td>職域募金</td><td>488,456</td></tr> <tr><td>街頭募金</td><td>23,007</td></tr> <tr><td>協力店募金等</td><td>388,175</td></tr> <tr><td>歳末募金</td><td>71,115</td></tr> <tr><td>合計</td><td>19,328,763</td></tr> <tr><td>前年度比</td><td>▲368,872</td></tr> </table>			戸別募金	11,037,980	法人募金	1,180,500	学校募金	180,460	職域募金	488,456	街頭募金	23,007	協力店募金等	388,175	歳末募金	71,115	合計	19,328,763	前年度比	▲368,872	協力: 10自治区、シルバー人材センター 実施時期: 10月～12月 <ul style="list-style-type: none"> ・【新規】募金箱づくり体験講座の開催 ・【新規】法人募金強化のためのDMの発送 ・運営委員会の開催(2回) ・児童・生徒向け周知チラシの作成・配布 ・作品コンクールの実施 (書道:997点 ポスター:136点) ・街頭募金の実施(10/2) ・イベント募金の実施(10/28、29) 	
戸別募金	11,037,980																						
法人募金	1,180,500																						
学校募金	180,460																						
職域募金	488,456																						
街頭募金	23,007																						
協力店募金等	388,175																						
歳末募金	71,115																						
合計	19,328,763																						
前年度比	▲368,872																						
達成度	目標以上の成果を得た	目標を達成	目標にはやや届かない	目標に全く届かない	評価なし																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・自治区加入世帯以外の募金の改善が必要 ・法人募金が減少傾向 ・コロナ禍の影響により、街頭募金、イベント募金の実施が難しい ・多様な募金が増えたことや自治区加入率低下により募金額が低下 																						

主な取組

【募金箱づくり体験講座】

共同募金への理解を促進し、親しみを持って募金していただけるように、親子を対象とした募金箱を作製する講座を開催しました。講座には、ボランティア活動者や愛三工業株労働組合の皆さんにご協力をいただきました。また、広く共同募金を普及するため、講座で手作りした募金箱を活用して募金箱設置協力店を開拓しました。



協力:ボランティア活動社、愛三工業株労働組合

参加者:51名

作製募金箱数:36個(内、18個を事業所開拓に活用)

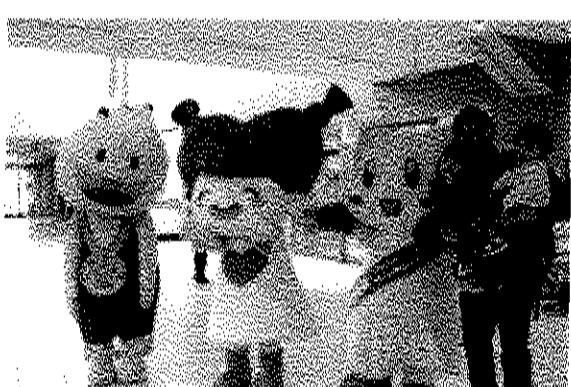
事業所開拓数:15

令和5年度事業報告

事業名	広報啓発						
グループ	総務課総務係・事業係		区分	共催事業			
地域福祉計画の位置づけ	基本目標3 みんなで支える、きめ細かい支援体制づくり 施策① 福祉サービスの情報提供の充実						
目的	誰もが容易に福祉サービスの情報を入手できるように、広報媒体を活用して情報を提供します。また、社協広報紙やインスタグラムを活用して様々な福祉活動を紹介することにより、市民の福祉への理解を促進します。						
目標	①市民の福祉への理解促進と福祉意識の醸成 ②市民の社協への理解促進 ③市民の福祉活動への参加促進 ④各種福祉サービスの紹介						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・【新規】マスコットキャラクターの着ぐるみの製作とPR ・【新規】マスコットキャラクターグッズの製作と配布(クリアファイル、ティッシュ、ピンバッジ、シール、ノートなど) ・【新規】社協広報紙のデザインリニューアルの実施 ・社協パンフレットの作成・配布(25,000部)《既出》 ・広報紙の発行(年6回 38,300世帯) ・社協紹介パネルの掲示(随時) ・ウェブサイトの更新(年間アクセス数 31,226件、月平均 2,602件) ・インスタグラムの更新(年間投稿数251回、フォロワー数1,681件) 						
達成度	目標以上の成果を得た	目標を達成	目標にはやや届かない	目標に全く届かない	評価なし		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の福祉への関心が低い、社協の認知度が低い ・ウェブサイトの閲覧数が停滞 ・社協広報紙の企画がマンネリ化 ・物価高による広報紙製作費の高騰 ・インスタグラムの発信は順調だが、その他の媒体で周知・PRの改善が必要 						

主な取組

【マスコットキャラクターの着ぐるみの製作】
 社協の認知度を高め、幅広い世代へPRすることを目的として、マスコットキャラクター「おぶちゃん」の着ぐるみを作りました。着ぐるみは、総合ボランティアセンター設置45周年記念式典でお披露目し、ふれあいひろばで参加者と交流しました。今後は、各事業・イベント・学校での福祉実践教室などでPRを推進します。また、市民の認知度の高い大府市公式マスコットキャラクター「おぶちゃん」とのタイアップを進め、福祉の啓発に取り組みます。



令和5年度事業報告

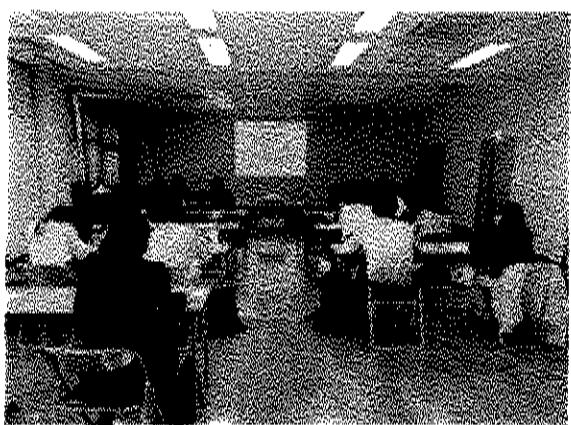
事業名	福祉教育推進			
グループ	総務課事業係・地域支援係	区分	共催事業 委託事業	
地域福祉計画の位置づけ	基本目標1 みんながつながり、支え合う仕組みづくり 施策① 地域や福祉のこと学ぶ機会づくり			
目的	市民の福祉への理解を深め、福祉意識を醸成するとともに、誰もが「我が事」意識を持ち、自らがその課題解決の担い手となれるように、学校、地域、市域を対象とした福祉教育を推進します。			
目標	①市民の福祉への理解促進 ②児童・生徒の福祉への理解促進 ③地域福祉活動への参加促進 ④大府市の特性を活かした福祉教育の仕組みづくり			
実績	<ul style="list-style-type: none"> □児童・生徒への福祉教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・[新規]福祉教育講演会(3市1町合同) 13名参加 ・社会福祉推進校連絡会議 13名参加 ・社会福祉推進校助成金交付 16校 800,000円 ・福祉実践教室 <ul style="list-style-type: none"> 開催校:15校 回数:20回 参加人数:2,993名 協力者数:435名 ・夏休みボランティアスクール <ul style="list-style-type: none"> 参加校:10校 参加人数:38名 □市民への福祉教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・福祉・健康フェア助成金交付 400,000円 ・福祉・健康フェア 12,000名参加 ・ご近所ふれあい活動応援講座 10地区実施、403名参加 			
達成度	目標以上の成果を得た	目標を達成	目標にはやや届かない	目標に全く届かない
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍による福祉教育の機会の減少 ・教員など福祉教育関係者の交代の頻度が高く、理解が深まりにくい ・福祉教育実践者の高齢化 ・地域での福祉教育テーマのマンネリ化 ・他の関係機関・団体の福祉教育への理解や連携に改善が必要 			

主な取組

【3市1町合同の福祉教育講演会】

知多圏域では、各市町が積極的に福祉教育に取り組んでいます。この福祉教育の強みを広げるとともに、学校における市町間の連携を生かして福祉教育の効果をさらに高めることを目的として、大府市社協、東海市社協、知多市社協、東浦町社協の合同による福祉教育講演会を実施しました。講演会では、日本福祉大学学長の原田正樹氏から福祉教育の意義や学習の効果などについて講演していただき、福祉実践教室を推進する貴重な機会となりました。

参加者:13名(教育委員会、教員、ボランティア活動者、当事者など)※大府市の参加者



令和5年度事業報告

事業名	総合ボランティアセンター運営						
グループ	総務課事業係		区分	共催事業			
地域福祉計画の位置づけ	基本目標2 みんなで参加する、安心・安全な地域づくり 施策① ボランティア・市民活動の推進						
目的	市民の生活や地域活動を支えるボランティアを推進するため、総合ボランティアセンターを運営します。また、行政、市民活動センター「コラビア」、NPO法人、地域組織・団体、企業などと連携し、ボランティア・市民活動の裾野が広がるようにネットワークを構築します。						
目標	①センターの基盤整備 ②ボランティア活動者・グループの支援 ③企業の社会貢献活動支援 ④関係機関・団体とのネットワーク構築						
実績	・ボランティア相談 1,243件 ・ボランティア保険加入 1,119名 ・ボランティアグループ助成金交付(52団体 780,000円) ・登録ボランティアグループ数 69団体 ・総合ボランティアセンター運営委員会(3回) ・ボランティアグループ連絡会(3回)						
達成度	目標以上の成果を得た	目標を達成	目標にはやや届かない	目標に全く届かない	評価なし		
課題	・増加するボランティア相談への対応 ・他市町ではボランティアセンターの在り方が見直されている ・登録グループ数の鈍化 ・ボランティアコーディネーターの不足 ・ボランティア・市民活動を推進するため、関係機関・団体との連携強化が必要						

主な取組

【他市町ボランティアセンター研修】

総合ボランティアセンター運営委員会において、今後のセンター運営を効果的に進めることを目的として、「他市町ボランティアセンター研修」を実施しました(2年連続2回目)。研修では、知多市総合ボランティアセンターの職員から、ボランティアセンターの変遷や包括的支援体制を見据えた体制整備などについて学び、センター運営における方針や体制、事業展開について意見交換を行いました。研修で学んだことを参考に、今後のセンターの基盤整備及び事業を推進していきます。

参加:15名(運営委員、事務局)

協力:知多市総合ボランティアセンター
(社協職員3名)



令和5年度事業報告

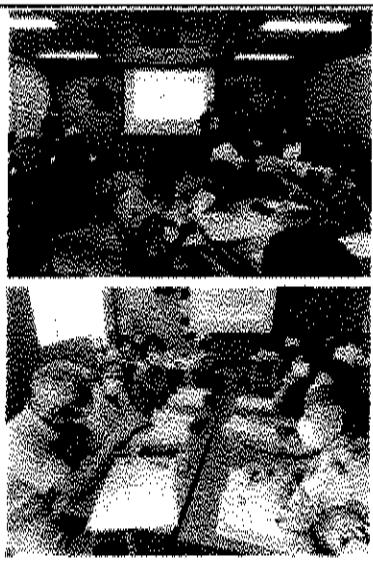
事業名	ボランティア育成						
グループ	総務課事業係		区分	共催事業			
地域福祉計画の位置づけ	基本目標2 みんなで参加する、安心・安全な地域づくり 施策① ボランティア・市民活動の推進						
目的	誰もが安心して暮らせる地域づくりを推進するため、市民生活や地域活動を支えるボランティアを育成します。また、ボランティアと協働で地域福祉活動を中心とする日常の支援体制などを整備します。						
目標	①市民生活のニーズの把握 ②市民生活のニーズに対応した活動者の育成 ③関係機関・団体との連携によるボランティア・市民活動の体制整備						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・【新規】生活支援ボランティア講座(全3回)22名参加、18名仮登録 ※地域支援係連携 ・【新規】おもちゃドクター講座(全1回)(団体共催)11名参加、6名登録 ・傾聴ボランティア養成講座(全3回)24名参加、5名登録 ・パソコン要約筆記体験講座(全3回)(団体共催)11名参加、2名登録 ・災害ボランティアコーディネーター養成講座(全3回)(団体、市共催)24名参加、4名登録 ・はじめて学ぶ手話～手話奉仕員養成講座(入門編)～(全20回)23名参加 						
達成度	目標以上の成果を得た	目標を達成	目標にはやや届かない	目標に全く届かない	評価なし		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・複雑化・複合化する生活課題におけるニーズが多様化 ・地域活動、市民活動の幅広い展開への対応が必要 ・ボランティア活動者の高齢化 ・福祉教育、情報保障を支える活動者の減少 ・幅広いニーズに対応するため、関係機関・団体との連携強化が必要 						

主な取組

【生活支援ボランティア講座】

団塊世代が後期高齢者となる2025年の到来が迫る中、大府市においても後期高齢化率が急激に高まっており、高齢者の生活を支える仕組みづくりを進めていく必要があります。一方で、大府市は令和3年度に重層的支援体制整備事業を開始し、福祉総合相談室が開設されました。誰ひとり取り残すことのない支援を展開するには福祉サービスだけでなく、住民相互による助け合いの仕組みを構築する必要があります。このような状況を踏まえ、市と連携して生活支援ボランティア講座を実施しました。講座には22名が参加し、社会・経済が抱える問題や生活課題への理解を深めるとともに、援助技術などを習得しました。講座終了後には令和6年度での事業開始に向け説明会を実施し、18名が仮登録しました。また、令和5年3月からは生活支援ボランティアの治験を開始し、生活にお困りの方に寄り添った支援ができるように実践を積み重ねています。

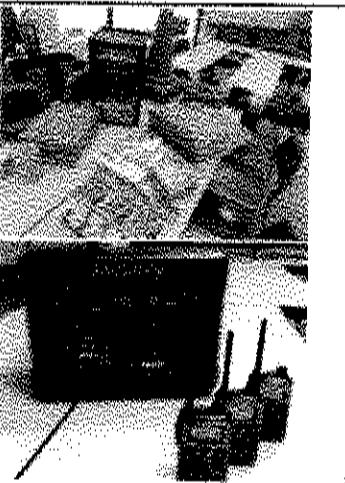
参加者:22名
仮登録:18名



令和5年度事業報告

事業名	災害支援						
グループ	総務課事業係・地域支援係		区分	共催事業			
地域福祉計画の位置づけ	基本目標2 みんなで参加する、安心・安全な地域づくり 施策② 安心・安全な防災・防犯のしくみづくり						
目的	大規模災害に備え、災害ボランティアセンター設置・運営に向けて、マニュアル及び備品の整備、実地訓練、人材育成、ネットワーク構築を推進します。また、地区福祉委員会と連携して災害時の安否確認、助け合いの体制づくりを推進します。						
目標	①災害ボランティアセンターの体制整備 ②防災ボランティア及び災害ボランティアコーディネーターの育成と連携強化 ③地区福祉委員会での災害時の安否確認・助け合いの体制づくり						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・【新規】あいち災害ボランティアセンター運営システムのライセンス契約 ・市、関係機関・団体、職員の参加による災害ボランティアセンター設置・運営訓練 8団体・49名参加 ・災害ボランティアセンターの活動資機材の整備 (運営資材、ブルーシート、三角コーン、ポータブル電源、トランシーバーなど) ・災害ボランティアコーディネーター養成講座(全3回)(市・団体共催) 30名参加、4名登録(既出) ・災害ボランティアコーディネーター連絡会(全1回) 15名参加 ・地域での避難所運営ゲーム(HUG) 5地区6回、144名参加 ・長草地区福祉委員会での災害時における障がいのある人の支援の仕組みづくり ※市地域総ぐるみ防災訓練での要配慮者支援を取り入れた避難所運営訓練 						
達成度	目標以上の成果を得た	目標を達成	目標にはやや届かない	目標に全く届かない	評価なし		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・災害ボランティアセンター設置・運営における職員の実践力の向上 ・災害ボランティアセンターの周知方法の改善が必要 ・防災ボランティア、災害ボランティアコーディネーターの人員の確保 ・市、関係機関・団体との災害時における協力体制の強化が必要 ・地域での災害時の助け合いの仕組み・体制の全地区への展開 						

主な取組

<p>【災害ボランティアセンターの活動資機材の整備】</p> <p>大規模災害発生時に、災害ボランティアセンターの運営を円滑に行うことを目的として、活動資機材を整備しました。昨年度は、新たに開始した災害ボランティアセンター設置・運営訓練での振り返りにより、センター運営に必要な資材や機材をリスト化しました。今年度はリストに基づき、文房具、保管ボックス、ブルーシート、三角コーン、トランシーバー、ポータブル電源を購入して整備を進めました。これらの活動資機材の購入には、市民の皆様からいただいた寄付を充当しています。今後は、災害ボランティアセンター設置・運営訓練において、活動資機材を活用してより実践に近い訓練を実施します。</p> <p>活動資機材購入額: 789,682円 ※全額を市民からの寄付で購入</p>	
--	--

【参考資料】令和5年度総合ボランティアセンター事業報告

★=新規事業

①基盤整備

NO.	事業名	実施内容	実績
1	ボランティアコーディネート	市内のボランティアニーズに対応するため、ボランティアを必要としている人とボランティア活動をしたい人を結びつける。また、地域、学校、福祉施設、公共施設、団体などからのボランティアに関する相談に対応する。	相談件数：1,199件 相談内容：ボランティア相談、ボランティア講座、ボランティアセンター事業、ボランティア保険他 期間：通年 (参考) 令和4年度実績：852件
2	総合ボランティアセンター登録	市内外の企業が取り組む社会貢献活動及び地域との連携を支援する。	登録ボランティア数：69グループ、1,146名 登録個人数：277名
3	企業の社会貢献活動への支援	市内外の企業が取り組む社会貢献活動及び地域との連携を支援する。	㈱豊田自動織機：ふれあいクイズラリーに市内福祉施設を招待 ㈱豊田自動織機、㈱アイシン：じゃがいも收穫祭、さつまいも收穫祭に市内福祉施設を招待 ㈱愛三工業：マチピカ☆クリーンアップ作戦 愛三工業労働組合：ふれあいフェスタ
4	ボランティア保険窓口業務	ボランティア活動保険及びボランティア行事用保険の窓口業務を行う。	ボランティア活動保険加入実績：1,119名 ボランティア行事保険加入実績：35件 期間：通年
5	ボランティア活動保険助成金の交付	ボランティア活動保険への加入を支援するため、登録グループ・個人の加入者に対し100円の助成金を交付する。	助成人数：928名 助成金交付額：92,800円 期間：通年
6	ボランティアグループ活動助成金の交付	登録グループの活動を支援するため、グループに対し15,000円の助成金を交付する。	グループ数：52グループ 交付金額：780,000円
7	はあとぶらざ管理・運営	ボランティア活動拠点である『はあとぶらざ』の管理・運営を行う。	利用団体：12グループ 利用回数：229回 ・定期的な管理台帳及び管理板の更新 ・消耗品、備品の整備、清掃など
8	社会福祉協議会会館（ボランティアルーム等）の利用実績	ボランティア活動拠点である『ボランティアルーム』の活用。	社協会館ボランティアグループ利用日数：24日
9	ボランティア活動資機材の整備	情報保障ボランティア活動を支援するため、活動資機材を整備する。	1団体（しずく）：声の広報用CD-R、パソコンの支援（寄付金）
10	総合ボランティアセンター運営委員会（年3回）	総合ボランティアセンターの更なる活性化のため、センターの運営、事業に関する協議、意見交換を行う。	【第1回】5月18日（木）14名 【第2回】11月16日（木）12名 【第3回】3月8日（金）13名
11	ボランティアグループ連絡会（年3回）	登録グループによる情報交換や研修を行うことで、グループのつながりや資質向上を図る。	【第1回】4月8日（土）44グループ 【第2回】8月5日（土）47グループ 【第3回】「おおぶボランティアフェスティバル」への参加の呼びかけ 内容：情報交換、研修、連絡事項等
12	はあとぶらざ連絡会（年3回）	『はあとぶらざ』利用グループの利用状況の確認し、意見交換を行うことで、より良い利用環境を整備する。	【第1回】4月8日（土）4グループ 【第2回】7月29日（土）13グループ 【第3回】12月9日（土）10グループ
13	★総合ボランティアセンター45周年記念事業	センター設置45周年記念事業として、ボランティアの活動発表や交流会を通して、市民へのボランティアの啓発と、ボランティア同士の交流を深めることを目的に開催する。	日程：2月17日（土） 場所：おおぶ文化交流の社allobu 参加者：記念式典 156名
14	ボランティア活動に伴う物品の提供・貸与	いつでも安心してボランティア活動ができるよう、活動に必要な感染対策物品の提供や、活動に必要な機材などの貸与を行う。	貸出団体：4団体、貸出回数：4回
15	ボランティア活動状況調査	ボランティアグループの活動状況を調査し、必要な支援や対策につなげる。	未実施

②人材育成

NO.	事業名	実施内容	実績
16	★生活支援ボランティア講座（全3回）	地域づくりコーディネーターと連携して、地域で生活課題を抱えた人に寄り添い生活を支えるボランティアを養成する。	参加者22名 ①9月14日（木）19名 ②9月28日（木）16名 ③10月12日（木）16名 ※18名が仮登録
17	★おもちゃドクター講座（全1回）	おもちゃの修理に关心のある方に参加を呼びかけて、おもちゃ病院に必要な知識やおもちゃの修理に必要な技術を学ぶ講座を開催して、ボランティアを養成する。	参加者11名 2月10日（土）11名 ※おもちゃ病院に6名が入会
18	パソコン要約筆記体験講座（全3回） ※市共催	聴覚障がい者への理解を深め、要約筆記やパソコン要約筆記の基本について学び・体験することで興味・関心を高める。	参加者11名 ①7月23日（日）6名 ②7月30日（日）9名 ③8月6日（日）6名 ※2名がパソコン要約筆記勉強会に参加

19	傾聴ボランティア養成講座（全3回）	傾聴ボランティアに必要な技術を学び、福祉施設やふれあいサロン等で活動する傾聴ボランティアを養成する。	参加者24名 ①7月6日（木）22名 ②7月20日（木）20名 ③8月3日（木）17名 ※傾聴ボランティア「おおぶ」に5名が入会
20	木工教室（全1回）	ふれあいベンチの制作・補修を行うボランティアを養成し、ふれあいの居場所の一つである「ふれあい」ベンチを市民の協力で設置する。	参加者20名（大人7名、子ども13名） 11月25日（土）
21	手話奉仕員養成講座（入門編）受講者の勉強会（全1回）	手話奉仕員養成講座（入門編）受講者の今後の活動を支援し、手話奉仕員養成講座（基礎編）への参加を促進するため、勉強会を行う。	参加者14名 令和6年4月16日（火）実施
22	夏休みボランティアスクール	中学生、高校生を対象に、福祉施設等でボランティア体験を行うことにより、生徒への福祉の啓発と社会参加を促進する。	日程：7月28日～8月8日 協力：市内福祉施設（17施設） 参加者：37名（内訳：高校生22名、中学生15名）
23	知多ブロックボランティア研修会への協力	知多ブロック内のボランティアの交流を深め、活動を活性化する知多ブロックボランティア研修会へ協力する。	参加者5名 12月9日（土）武豊町中央公民館 講堂 講師：鎌田 博幸 氏（一般社団法人日本アンガーマネジメント協会 田原授産所施設長）

③災害時のボランティア支援体制

NO.	事業名	内容	実績
24	災害ボランティアコーディネーター養成講座（全3回）	災害ボランティアセンターでのボランティアによる支援活動を円滑かつ効果的に行うために、災害ボランティアコーディネーターを養成する。	参加者24名 ①12月3日（日）23名 ②12月10日（日）25名 ③12月17日（日）28名 ※災害Vol.2に4名登録
25	災害ボランティアコーディネーター連絡会	災害ボランティアセンターでのボランティアによる支援活動を円滑かつ効果的に行うために、研修や意見交換を行いスキルアップを図るとともに、日頃のコーディネーター同士のつながりを作ること。	参加者15名 1月27日（土）15名 内容：災害VC設置・運営訓練への参加
26	災害時に備えたネットワーク・協力体制の構築	災害応援協定に基づき、災害時に迅速かつ効果的に支援活動を行うために、大府青年会議所との情報交換会を実施する。また、災害ボランティアセンター設置・運営訓練への参加を通じて、関係機関・団体との連携を強化する。	①大府青年会議所との情報交換会 日程：3月19日（火） 参加者：14名（大府青年会議所、大府市、大府市社会福祉協議会、東浦町、東浦町社会福祉協議会） ②連合愛知多地域協議会との連携 内容：大府市災害ボランティアセンター設置・運営訓練への参加
27	災害ボランティアセンター設置・運営訓練	災害発生時に、災害ボランティアセンターの円滑な運営及び効果的な支援活動を行うために、マニュアルに基づいた訓練を実施する。これにより、社会福祉協議会職員・災害ボランティアコーディネーターのスキルアップを図るとともに、協力団体との連携を強化する。	参加者8団体、49名 日程：1月27日（土） 場所：大府市ふれ愛サポートセンター「スピカ」、藤池公園
28	地域統ぐみ防災訓練への参加	地域統ぐみ防災訓練へ参加し、災害ボランティアセンター設置・運営訓練を行うことで、市民に対して災害ボランティアセンターの周知・啓発を図る。	日程：11月25日 会場：大府西中学校グラウンド、体育館 協力：おおぶ防災ボランティア

④広報活動

NO.	事業名	実施内容	実績
29	ボランティアだより（年4回）	社協広報紙でボランティア情報及び活動紹介などを掲載し、ボランティアの啓発を図る。	・社協広報紙の固定企画として年4回発行 ・ボランティア活動保険の案内 ・ボランティアセンター登録グループの紹介
30	総合ボランティアセンターウェブサイト	市内のボランティア情報及びボランティアグループの情報を掲載し、ボランティアの啓発を図る。	・社協ウェブサイト内で運営 ・ボランティアグループ紹介
31	インスタグラムへのボランティア情報の掲載	市内のボランティア情報やボランティアグループの活動紹介などを社協インスタグラムに掲載し、ボランティアの啓発を図る。	・ボランティア活動、講座などの紹介
32	ボランティア情報ボード	市内のボランティア情報及び活動者を掲載し、ボランティアの啓発を図る。	・社協会館内でチラシ、ポスター等を掲示 ・定期的な更新
33	総合ボランティアセンター啓発チラシの配布	啓発チラシを事業、イベントなどを通じ、市民へ配布することによりボランティアを啓発する。	・市内公共施設に配布 ・総合ボランティアセンター事業等イベントにて配布
34	総合ボランティアセンター啓発パネルの活用	啓発パネルを事業、イベントなどの機会に設置。	・社会福祉協議会ボランティアルームに掲示

⑤フードバンク

NO.	事業名	実施内容	実績
35	フードバンク	フードバンクによる生活困窮者支援	・食料寄付120件 ・配布180件

令和5年度事業報告

事業名	福祉団体支援						
グループ	総務課事業係		区分	委託事業			
地域福祉計画 の位置づけ	基本目標1 みんながつながり、支え合う仕組みづくり 施策② 誰もが気軽に集える場づくり						
目的	老人クラブ、身体障がい者福祉協会、手をつなぐ育成会などの福祉団体と連携し、身近な地域で誰もが気軽に集い、交流する活動を推進します。また、自治区・コミュニティとの連携を強化し、多くの市民が地域の福祉活動に参加できる仕組みを構築します。						
目標	①老人クラブの加入促進と活性化 ②身体障がい者福祉協会、手をつなぐ育成会との連携による当事者の居場所、活動の場の推進 ③自治区、コミュニティとの連携強化						
実績	<p>□各団体の会員数 -老人クラブ連合会(3,297名 154名減) 身体障がい者福祉協会(70名 3名減) 手をつなぐ育成会(128名 10名減)</p> <p>□各団体の取組 -【新規】身体障がい者福祉協会と手をつなぐ育成会の合同で夏季イベントとして人形劇団紙風船の公演を実施 70名参加 -老人クラブと市内事業者の連携によるタイプアップキャンペーンの実施 60事業所が協賛、老人クラブ会員に各種サービスを提供 -身体障がい者福祉協会で若い世代を対象にした交流イベントを実施 3名参加</p>						
達成度	目標以上の成果を得た	目標を達成	目標にはやや届かない	目標に全く届かない	評価なし		
課題	<ul style="list-style-type: none"> 老人クラブ会員・役員の高齢化と後継者不足、加入率の減少 身体障がい者福祉協会の会員・役員の高齢化と後継者不足 各団体の抱える課題により、団体活動が縮小 各団体の活動と自治区、コミュニティの活動をつなげられていない 						

主な取組

【身体障がい者福祉協会と手をつなぐ育成会の合同イベント】

手をつなぐ育成会では、会員の満足度向上を図るため、令和4年度に夏季イベントを開始し、多くの会員が参加してイベントを楽しみました。昨年度は、この取組をさらに広げるため、夏季イベントを身体障がい者福祉協会の交流会と併合し、規模を拡大して実施しました。イベントでは、知的障がい者が人形操る人形劇団「紙風船」をお招きし、70名の会員と一般参加者が参加しました。今回は、紙風船の新作品である「はだかにされた王様と大臣」の公演を行い、好評をいただきました。今後も、魅力ある事業を推進するため、合同イベントを継続していきます。

参加者数: 70名



令和5年度事業報告

事業名	市民生活支援			
グループ	総務課総務係・事業係		区分	共催事業
地域福祉計画の位置づけ	基本目標3 みんなで支える、きめ細かい支援体制づくり 施策② 包括的支援体制の充実			
目的	年齢や対象、ライフステージごとに切れ目なく支援するため、きめ細かい生活支援サービスを提供します。また、コロナ禍の影響により、生活に困窮する世帯を支援するため、生活状況を把握するとともに、個人・世帯に寄り添った支援に取り組みます。			
目標	①きめ細かい生活支援サービスの提供 ②生活困窮者への支援 ③市民の生きる意欲を増進する事業の推進			
実績	<p>□生活支援サービス -車椅子の貸出(314件 57件減少) -福祉車両の貸出(187件 51件増加) -社協会館利用(3,346名 1,246名減少)</p> <p>□生活困窮支援 -生活福祉資金貸付(6件)、愛の資金貸付(9件) -フードバンク支援件数(食料支援180件、寄付受付128件)</p> <p>□市民の生きがい推進 -いきいき幸齢者フェスタ(1,055名参加) -金婚・ダイヤモンド婚を祝う会(金婚63組 ダイヤモンド婚29組)</p>			
達成度	目標以上の成果を得た	目標を達成	目標にはやや届かない	目標に全く届かない 評価なし
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・多様化・複雑化する生活課題への対応 ・幅広く生活支援を展開するための人材・体制の強化 ・コロナ禍による生活困窮者の増加 ・特例貸付終了に伴う、借受人への継続的な支援が必要 ・社会課題に沿った事業であるかの見直しが必要 			

主な取組

【金婚・ダイヤモンド婚を祝う会】

本会では、昭和時代より「敬老会」内の催しとして金婚・ダイヤモンド婚を祝う会を実施してきました。しかし、敬老会の催しや出席者が増加したことにより、平成4年度からは敬老会と分けて行事を実施してきました。過去には、あいち健康プラザのホールで式典を実施したり、平成27年度からは記念撮影を別日に分けて実施するなど、満足度の向上に向けて取組を進めてきました。出席者は平成26年度の145組をピークに、現在は100組程度で推移していますが、団塊世代が金婚を迎えており、出席者が増加することが想定されます。多くの方に出席していただき、結婚50周年の金婚と結婚60周年のダイヤモンド婚をお祝いできるように、式典の充実や満足度の向上に努めています。

出席者:金婚63組、ダイヤモンド婚29組



令和5年度事業報告

事業名	ふれあいの居場所推進			
グループ	総務課事業係・地域支援係		区分	共催事業 委託事業
地域福祉計画の位置づけ	基本目標1 みんながつながり、支え合う仕組みづくり 施策② 誰もが気軽に集える場づくり			
目的	身近な地域で誰もが気軽に集い、交流する場として、各種サロン・居場所を推進します。また、市地域福祉計画における重点事業として、市・関係機関・団体・地域などと連携して「全世代型サロン」を推進します。			
目標	①ふれあいサロン、常設サロン、全世代型サロン、ふれあいベンチの推進 ②地縁に限らない個人のつながりによる集いの場を推進 ③地域行事や学校行事などの交流を通じ、地域住民のつながりづくりや場づくりを推進			
実績	<p>□サロン・ベンチ数 ふれあいサロン(121カ所 8カ所減) 常設サロン(8カ所 1カ所減) 全世代型サロン(5カ所 1カ所増) ふれあいベンチ(132脚 5脚減)</p> <p>□取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サロンソポーター応援講座(全2回)、サロン代表者連絡会議の開催 ・ふれあいサロン助成金交付(107カ所 1,250,000円) ・ふれあいサロンは新規で5カ所開設、コロナ禍の活動を支援するため感染症対策について周知、活動を促進するためサロン活動の意義と効果について周知 ・常設サロン「だんだん」「大倉カフェ」の活動再開を支援 ・全世代型サロン「大府ふれあい食堂」の開設を支援《主な取組参照》 ・googleマイマップ「ふれあいサロン一覧」によるサロンの周知・啓発(通年) ・保健センターと連携し、14カ所のふれあいサロンで介護予防を推進 ・ふれあいベンチは新規で17脚を設置、劣化したベンチ22脚を破棄 			
達成度	目標以上の成果を得た	目標を達成	目標にはやや届かない	目標に全く届かない 評価なし
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍以前のサロン活動に戻りつつあるが、参加者は減少傾向 ・サロンに参加することを望まない人は孤立傾向が強い ・サロン活動者の高齢化、担い手の不足 ・新規サロンの立ち上げはあるが、高齢化により廃止されるサロンが増え、サロン数は横ばい傾向 			

主な取組

【全世代型サロンの開設支援】

大府市が推進する全世代型サロンの新規開設に向けて、北山公民館でふれあいサロンとして活動していた「大府ふれあい食堂」に、全世代型サロンへの登録を働きかけました。継続的な働きかけと助言により、令和5年10月より全世代型サロンとして活動を開始しました。現在も活動の支援や周知・広報活動への協力をしています。サロンでは、子ども、親子、高齢者など、幅広い世代が参加し、食事やレクリエーションなどを楽しみ、世代を超えた交流を深めています。



令和5年度事業報告

事業名	地域づくりコーディネーター推進					
グループ	地域支援係	区分	委託事業			
地域福祉計画の位置づけ	基本目標1 みんながつながり、支え合う仕組みづくり 施策③ 地域で支え合う仕組みづくり					
目的	地域づくりコーディネーターが軸となり、市民一人ひとりの「我が事」意識を高め、「お互い様」の関係による住民主体の見守りや助け合いの仕組みづくりを推進します。					
目標	①地域づくりコーディネーターにより、地域の中で支え合いの仕組みづくりを推進 ②地区福祉委員会と連携して、地域住民のつながりづくりを推進 ③第1層コーディネーターによるニーズ把握及び社会資源の開発と第2層コーディネーターによる地域福祉活動の推進 ④個別避難計画の作成支援・更新支援					
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・長久手市社会福祉協議会生活支援コーディネーターとの情報交換会を実施 ・コーディネーターの資質向上、情報収集のための研修会への参加11回 ・ご近所ふれあい活動応援講座を10地区で実施、403名が参加《既出》 ・社会資源調査として「生活支援サービスに関する事業所一覧」を作成 ・支えあいの地域づくり研修会を実施し、59名が参加。講師に日本福祉大学教授の川島ゆり子氏を招き、今後の福祉活動のポイントについて学んだ ・横根山地区で福祉ネットワーク会議を実施、9団体・事業所、10名が参加。参加団体の地域行事や地域団体活動への参加を促進 ・社協広報紙に、地域づくりコーディネーターの活動を紹介する特集記事を掲載、市民に広く周知 ・個別避難計画の作成支援4地区9名作成、計画の検証1名実施 					
達成度	目標以上の成果を得た	目標を達成	目標にはやや届かない	目標に全く届かない		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍以前の地域福祉活動に戻りつつあるが、アフターコロナ時代に対応した地域福祉活動への転換が必要 ・各種福祉政策に係る、地域づくりコーディネーターの役割が複雑化 ・後期高齢化が進展しており、生活支援コーディネーターの機能の強化が必要 ・これまでのニーズ把握や社会資源の開発の経過について分析が必要 					

主な取組

【「地域における公益的な取組」への協力】

コロナの分類が変わり、社会福祉法人においても通常の活動が戻りつつあります。このような状況の中、市内の社会福祉法人では、「地域における公益的な取組」を進めようという動きが広がっています。社会福祉協議会では、地域づくりコーディネーターを中心、「地域における公益的な取組」に協力しており、社会福祉法人と地域の団体、サロンなどをつなげ、地域貢献活動を展開しています。長草地区では、「大府の郷」の職員が近隣のサロンを訪問しており、専門職(介護士や理学療法士)の特徴を活かしたミニ講座や体操などを行い介護予防を推進しています。毎回、楽しく交流しており、サロン参加者に喜ばれています。



令和5年度事業報告

事業名	地区福祉委員会支援			
グループ	地域支援係	区分	共催事業 委託事業	
地域福祉計画 の位置づけ	基本目標1 みんながつながり、支え合う仕組みづくり 施策③ 地域で支え合う仕組みづくり			
目的	市民一人ひとりの「我が事」意識を高め、「お互い様」の関係による住民主体の見守りや助け合いの仕組みづくりに取り組む地区福祉委員会を支援します。 ※地区福祉委員会は、地区社協及び第2層協議体(介護保険の生活支援体制整備事業)に位置づけ			
目標	①地区福祉委員会の活性化 ②地区福祉委員会を担う人材の育成 ③地域福祉行動計画の策定・更新 ④地区福祉委員会の周知・PR			
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・社協広報紙、インスタグラム等で、地域福祉活動を紹介する特集記事を掲載、地区福祉委員の活動と、地域団体による活動を紹介、市民に広く周知 ・地域の状況を把握し、地区福祉委員会の進め方を確認するため、各自治区に232回訪問(大府24回、横根21回、北崎15回、横根山19回、共和東17回、共和西24回、長草21回、石ヶ瀬22回、森岡30回、吉田39回) ・地区福祉委員会活動助成金を交付 10地区 2,159,000円 ・地域福祉行動計画の策定・更新(横根地区、北崎地区) ・福祉広報活動として、福祉情報を自治区回覧で6地区9回発信、サロン、要配慮者支援、フードドライブなどを周知・啓発 ・地域診断シート(仮称)の作成は他事業との兼ね合いにより令和6年度に延期 ・地区福祉委員会研究会は延期 			
達成度	目標以上の成果を得た	目標を達成	目標にはやや届かない	目標に全く届かない 評価なし
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍以前の地区福祉委員会活動に戻りつつあるが、アフターコロナ時代に対応した地区福祉委員会活動への転換が必要 ・地区福祉委員会の役員、委員が頻繁に交代するため、理解が深まりにくい ・地区福祉委員会活動は定着しているが、地区によってはマンネリ化している ・地域住民への地区福祉委員会の周知が必要 			

主な取組

【地域福祉行動計画策定・更新】

大府市では、「第2次大府市地域福祉計画」を計画的に推進するため、各地区福祉委員会で「地域福祉行動計画(5カ年)」を策定しています。昨年度は、横根地区、北崎地区的2地区で計画を策定しました。計画づくりでは、地域の歴史や地域性、住民の生活状況、社会資源などについて調査を行い、丁寧に整理・分析を行っています。また、地区の強み・弱みの把握、今後の福祉活動の方針について意見交換を行っており、住民主体の福祉活動が展開されるように話し合っています。より多くの地域住民、団体が計画作りに参画し、さまざまな立場の地域住民の意見を反映した計画を作成することができました。完成した計画書は、自治区加入世帯に全戸配布しており、周知・啓発を行うとともに、住民の福祉活動への参加を促進しています。

※各地区3回の会議を実施



令和5年度事業報告

事業名	地域福祉活動支援						
グループ	地域支援係		区分	共催事業 委託事業			
地域福祉計画の位置づけ	基本目標1 みんながつながり、支え合う仕組みづくり 施策③ 地域で支え合う仕組みづくり						
目的	市民一人ひとりの「我が事」意識を高め、「お互い様」の関係による住民主体の見守りや助け合いの仕組みづくりに取り組む地域福祉活動を支援します。						
目標	①地域住民のつながりづくり ②地域で生活にお困りの人を支える仕組みづくり ③高齢者の就労・社会参加の支援 ④多様な地域福祉活動の展開						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・【新規】吉田地区で在宅医療・介護連携を推進するモデル事業を実施《主な取組参照》 ・【新規】生活支援ボランティア講座(全3回)を開催、22名が参加し、うち18名の生活支援ボランティア制度(仮称)への登録の意志を確認。3月には試験的に制度の試行を開始。 ・認知症行方不明者等検索模擬訓練を吉田(48名)、横根山(45名)、大府(28名)、北嶋(53名)、の4地区で実施し(森岡、石ヶ瀬は雨天により中止)、計174名が参加。認知症の理解促進、検索体制を醸成。 ・吉田地区「地域支えあいマップ」の更新に協力、つつじが丘自治会で実施、5名が参加。 ・長草地区福祉委員会・長草自主防災会と連携し、障がい児・者、高齢者などの要配慮者への災害時の助け合いの仕組みづくりを推進(3年目)。 ・ご近所ふれあい活動応援講座 10地区、403名が参加《既出》 ・地区福祉委員会、自治区、公民館、団体と連携してフードドライブを推進。6地区的フードドライブ活動に協力 ・高齢者の就労的活動支援の実施 募集102回、ステップアップ講座30回、コーディネート24件、シルバー人材センター登録斡旋11件 						
達成度	目標以上の成果を得た	目標を達成	目標にはやや届かない	目標に全く届かない	評価なし		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍以前の地域福祉活動に戻りつつあるが、アフターコロナ時代に対応した地域福祉活動への転換が必要 ・生活に困難を抱える人・世帯を支えるサービスが不足 ・地域と医療・介護・福祉の連携の強化が必要 ・地域住民の地域福祉活動への理解を深める必要がある ・認知症高齢者を支える取組は広がりつつあるが、地域住民の参加が少ない ・地域で障がい児・者を支える仕組みが必要 						

主な取組

【在宅医療・介護連携推進事業】

市の在宅医療・介護連携推進の取組を地域でさらに展開することを目的として、吉田地区医療・福祉連携推進事業を実施しました。自治区や地区福祉委員会、各種団体等の地域活動者と地区内の医療機関、福祉施設、公共機関との連携強化を図るために「医療・福祉ネットワーク会議」を開催し、36名が参加して地域の現状や課題についての共有と顔つなぎを実施しました。また、地域住民の在宅医療・介護の理解促進及び介護予防の意識を高めることを目的として「吉田地区いきいき健康講座」を開催し、地域の高齢者を中心に77名が参加しました。ネットワーク会議に参加した福祉施設が地域のふれあいサロンで介護予防の取組に協力するなど、地域活動と医療機関・施設の連携が進んでいます。



【参考資料】令和5年度地域づくりコーディネーター事業実績（抜粋）

1 地区福祉委員会活動支援

（1）地区福祉委員会活動助成金の交付（10地区 2,159,000円）

2 ふれあいの居場所の推進

（1）ふれあいサロン【121カ所（内、新規開設5カ所）】

ふれあいサロン助成金（107カ所 1,250,000円）

（2）常設サロン【8カ所】

内容 通年：「大倉カフェ」「サロンだんだん」「ひなたぼっこ」「ふれあいの居場所 長草横丁」
「ふれあいの居場所 みどり」「あつまり処わのや」「幸齢ゆめハウス」「こもれび」
へ訪問、運営・周知の協力

4月：「サロンだんだん」・「大倉カフェ」の活動再開

（3）全世代型サロン【5カ所（内、新規開設1カ所）】

内容 通年：「ふれあいの居場所 みどり」「CURIOS」「まなべーすサロン」「だんらん」「大

府ふれあい食堂」へ訪問、運営・周知の協力

9月：新規「大府ふれあい食堂」開設

3月：「だんらん」閉所

3 地域の支え合い活動の推進

（1）あいさつ・声かけ運動の推進

地区 全地区

内容 地区福祉委員会や学校が協力し、終業式や始業式、パトロール活動、地域活動時などで
あいさつを通じた顔の見える関係づくりを推進しました。

（2）フードドライブ活動の推進

①共和西地区（イベント）

日 時 7月20日（木）、7月21日（金）、3月14日（木）

②共和東地区（イベント）

日 時 9月2日（土）

③共和東地区（常設）

日 時 通年

④横根地区（イベント）

日 時 10月14日（土）、10月15日（日）、11月21日（火）～12月5日（火）

⑤森岡地区（イベント）

日 時 7月8日（土）、7月9日（日）、11月25日（土）、11月26日（日）

⑥神田地区（常設）

日 時 通年

⑦吉田地区（常設）

日 時 通年

内 容 各地区でフードドライブが実施され、活動を支援しました。また、大府南中学校の生徒が集めた食料を、森岡地区、吉田地区に寄付するなど、多くの住民が食料寄付に協力しました。

(3) 地域福祉行動計画の策定・更新（2地区）

①横根地区（全3回）

日時・参加 11月13日（月）23名、12月14日（木）20名、1月30日（火）24名

②北崎地区（全3回）

日時・参加 11月1日（水）12名、12月6日（水）11名、2月7日（水）8名

内 容 地域の福祉活動を計画的、効果的に推進するため、活動の指針となる計画（5カ年）を策定しました。令和5年度は、2地区で計画を策定しました。計画書は、地区内で全戸配布して福祉活動を啓発し、地域での福祉のまちづくりを推進しました。

(4) 災害時の助け合いの体制づくり

①災害時の助け合い研修会（HUG）

地 区 横根地区

日時・参加 12月2日（土）23名

内 容 地区の共助組織である「防災・防犯・助け合いの隣組」の機能を強化し、住民の防災・減災への意識を高めることを目的として避難所運営ゲーム（HUG）を実施しました。災害時の支援体制の醸成を図るとともに、住民同士のつながりや助け合いの意義について考え、福祉意識の向上を図りました。

②民生児童委員協議会市内研修会（HUG）

地 区 大府地区

日時・参加 6月9日（金）27名

地 区 神田地区

日時・参加 8月8日（金）13名

内 容 大府地区および神田地区の民生児童委員協議会を対象に、避難所運営ゲーム（HUG）を実施しました。災害時の支援体制の醸成を図るとともに、住民同士のつながりや助け合いの意義について考え、福祉意識の向上を図りました。

③出前講座・災害時の助け合い研修会（全2回）

地 区 大府地区（アラタサロン）

日時・参加 6月21日（水）15名、1月17日（水）13名

内 容 避難所運営ゲーム（HUG）や、大府自治区長との意見交換会を実施し、災害時の支援体制の醸成を図るとともに、住民同士のつながりや助け合いの意義について考え、福祉意識の向上を図りました。

④長草地区自主防災会総会 災害時の支えあい活動推進（HUG）

地 区 長草地区

日時・参加 5月14日（日）44名

内 容 住民の防災・減災への意識を高めることを目的として避難所運営ゲーム（HUG）を実施しました。災害時の支援体制の醸成を図るとともに、住民同士のつながりや助け合いの意義について考え、福祉意識の向上を図りました。

⑤大府福祉会・石ヶ瀬自治区合同防災訓練 災害時の支えあい活動推進（HUG）

地 区 石ヶ瀬地区

日時・参加 3月2日（土）22名

内 容 大府福祉会と石ヶ瀬自治区の災害時における協力体制の構築及び住民の防災・減災への意識を高めることを目的として避難所運営ゲーム（HUG）を実施しました。地域の福祉施設と自治区が連携した災害時の支援体制の醸成を図るとともに、住民同士のつながりや助けあいの意義について考え、福祉意識の向上を図りました。

（5）地域の支えあい活動の推進

①横根山地区福祉ネットワーク会議

日時・参加 8月31日（木）14名

横根山自治区、民生児童委員、北山公民館、北山児童老人福祉センター、デイパーク大府、大府福祉会、多機能型事業所ライム、共和会、ニッ池セレトナ

内 容 地域での支えあい・助けあいを推進するとともに、地域の活性化を図ることを目的として、地区内事業所、医療・福祉関係者によるネットワーク会議を実施しました。地区内の現況や生活課題の共有、地域活動への協力などについて意見交換を行いました。また至学館大学の学生の参加協力を得るため至学館大学のボランティア協力の仕組について、至学館大学の佐藤氏を講師に迎えミニ勉強会を行いました。

②共和東地区コープ野村共和ちょいカフェ（全6回）

日時・参加 5月14日（日）32名、7月30日（日）32名、9月10日（日）32名、11月26日（日）39名、1月28日（日）30名、3月10日（日）27名

内 容 コープ野村共和の住民同士の交流の場である「ちょいカフェ」の活動再開を支援し、高齢者の居場所として活動しました。サロンは好評をいただき、次年度からはサロンは毎月開催されることが決まりました。

③共和東地区三ツ屋老人クラブサロン（仮称）の立ち上げ支援

日時・内容 2月13日（火）20名

内 容 三ツ屋地区の住民同士の交流の場として、地域住民（三ツ屋老人クラブ）と共に、サロン開設の支援を行った。令和5年度はお試しサロンとして開催ましたが、サロンは好評をいただき、次年度からはサロンが継続的に開催されることが決まりました。

④共和西地区ほっとサロン茶屋の立ち上げ支援

日時・内容 8月31日（木）34名、10月18日（水）30名、2月28日（水）22名

内 容 身近な地域で気軽に集える場を地区内に増やす取組を進めるため、茶屋地区でのサロン開設の支援を行った。令和5年度はお試しサロンとして実施しました。

⑤長草地区共和コーポラスぶらっとサロン

日時 每月1回

内 容 大府の郷（特養）の「地域における公益的な取組」としての協力をいただき、喫茶、ミニ講座、健康体操などを行いました。

⑥長草地区スギ薬局長草店「生き生き健康サロン」

日時 每月1回

内 容 老人クラブ「長草きらく会」と協働で、スギ薬局職員によるミニ講座、健康体操等とお茶会を実施しました。

⑦吉田地区地域支えあいマップづくり

日時・参加 8月23日（水）8名

内 容 地域の高齢者の見守りや生活支援の活動である「地域支えあいマップ」活動の再開を支援し、つつじが丘地区でマップの更新作業を実施しました。マップを基に、ひとり暮らし高齢者などへ見守りや声かけを行っています。

3 認知症行方不明者等捜索模擬訓練（4地区）※森岡地区、石ヶ瀬地区は雨天により中止

①吉田地区 日時・参加 9月9日（土）48名

②横根山地区 日時・参加 1月13日（土）45名

③大府地区 日時・参加 1月27日（土）28名

④北崎地区 日時・参加 2月3日（土）53名

内 容 地域活動者や地区福祉委員を対象に、認知症の基本的理解と認知症の方への声かけ・対応について学びました。また、地区内で認知症行方不明者等が出た時に迅速に対応できるように、捜索マニュアルを基に捜索体制や捜索方法の見直しを行いました。

4 地域の支えあいの担い手の育成

（1）支えあいの地域づくり研修会（市域）

「これから福社活動のポイント」

日時・参加 12月9日（土）59名

講 師 川島 ゆり子氏（日本福祉大学教授）

飯村 順一氏（吉田地区福祉委員会 委員長）

内 容 地域活動者や地区福祉委員を対象に、今後の地域活動のポイントについて学ぶ研修会を実施しました。また、地域の活動事例として『吉田地区的現状と地区福祉委員会の活動について』の活動発表を行いました。この研修会を期に、地域活動の機能強化、活動促進を図っています。

（2）ご近所ふれあい活動応援講座（地域）

①大府地区

日時・参加 6月16日（金）16名

テーマ 「大府地区的防災・減災の取組について」

講 師 西村 健太郎（社会福祉協議会地域づくりコーディネーター）

②横根地区《既出》

日時・参加 12月2日（土）27名

テーマ 「災害時の助け合い研修会 避難所運営ゲーム（HUG）」

講 師 西村 健太郎（社会福祉協議会地域づくりコーディネーター）

③北崎地区

日時・参加 2月3日（土）59名

テーマ 「認知症を取り巻く現状の理解」

講 師 西村 健太郎（社会福祉協議会地域づくりコーディネーター）

④横根山地区

日時・参加 8月31日（木）14名

テーマ 「横根山地区的現況と取組状況について」

講 師 山村 安宏（社会福祉協議会地域づくりコーディネーター）

⑤共和東地区

日時・参加 6月24日（土）26名

テーマ 「福祉のつどい」

「福祉に携わる職員の方の話を聞こう！」

「あなたにも何か出来るはず！ボランティア はじめの一歩！」

講 師 伊藤 麻子氏（さわやか愛知）、宮田 眞氏（ライフサポートわかば）、

伊藤 治朗氏（吉田ふるさとサロン会代表）

西村 優太郎（社会福祉協議会地域づくりコーディネーター）

⑥共和西地区

日時・参加 9月23日（土）37名

テーマ 「認知症を取り巻く現状の理解」

講 師 三好 清加（社会福祉協議会地域づくりコーディネーター）

⑦長草地区

日時・参加 6月11日（日）45名

テーマ 「障がい者が避難所に来たら～災害時にみんなで助けあうために～」

講 師 大府福祉金あけびの実職員、土屋氏（市内ろう者）

竹内 美喜（大府市障がい者相談支援センター）

三好 清加（社会福祉協議会地域づくりコーディネーター）

⑧石ヶ瀬地区

日時・参加 12月2日（土）80名

テーマ 「認知症について学ぼう」

講 師 神田 惣一朗（社会福祉協議会地域づくりコーディネーター）

⑨森岡地区

日時・参加 1月6日（土）76名

テーマ 「認知症を取り巻く現状の理解」

講 師 神田 惣一朗（社会福祉協議会地域づくりコーディネーター）

⑩吉田地区

日時・参加 5月6日（土）23名

テーマ 「吉田地区の現況と取組状況について」

講 師 神田 惣一朗（社会福祉協議会地域づくりコーディネーター）

（3）福祉広報活動の周知

①大府地区 黄色いリボン作戦、黄色いリボン掲示訓練（回覧）

②横根地区 地域福祉行動計画（全戸配布）

防災・防犯・助け合いの隣組パンフレット（全戸配布）

横根地区フードドライブチラシ（講座等で配布）

③北崎地区 きたさきふくしパンフレット（地域福祉行動計画）（全戸配布）

④吉田地区 高齢者の安心生活ガイド（全戸配布）

⑤森岡地区 森岡地区フードドライブ周知チラシ（回覧）

⑥石ヶ瀬地区 全世代型サロン周知チラシ（回覧）

5 事業所との連携による支援体制

(1) コープあいのちの移動販売実施の協力

内 容 自治会、公民館等と移動販売事業者と連携し、移動販売の協力を実施しました。

(2) スギ薬局移動販売実施の協力

内 容 自治会、福祉施設等と移動販売事業者と連携し、移動販売の協力を実施しました。

6 生活ニーズ及び社会資源の実態把握

(1) 生活支援サービスに関する調査報告

内 容 大府市内で利用できる家事補助や宅配等のサービスについて調査。関係機関・団体、支援者等が個別支援に活用できるように情報共有しました。

(2) 社会資源調査

地 区 横根地区、北崎地区

内 容 地域福祉行動計画の策定時に、地区内の高齢化率や住民の生活状況をはじめ、公共施設、福祉施設、企業などの事業所、団体の活動内容などの社会資源を調査しました。調査で得た情報を活用し、計画策定を行いました。

7 災害時に備えた地域の支えあい活動の推進

(1) 個別避難計画の作成支援

訪問 8件、避難支援等実施者の選定 8件、計画策定 8件、計画の検証 1件

内 容 避難行動要支援者で、浸水想定区域、土砂災害警戒区域などの区域に居住する方や計画策定を希望する方を対象に、個別避難計画の作成を支援しました。また、日頃からの見守りに協力いただくよう、支援者への呼びかけに取り組みました。また、作成した計画の検証を実施しました。

8 高齢者の社会参加の推進

(1) 就労的活動支援事業

対 象 65歳以上の高齢者

募集活動 102件、ステップアップ講座 30件、コーディネート 21件、シルバー人材センター登録斡旋 11件

「生きがいづくり応援講座」(全2回)

日時・参加 11月28日(火)11名、12月12日(火)6名

内 容 高齢者の就労及び社会参加を促進することを目的として、活動を希望する高齢者と企業・団体などをマッチングする講座を実施しました。多くの高齢者が参加し、社会参加活動に参加しています。

「生活支援ボランティア養成講座」(全3回)

日時・参加 9月14日(木)22名、9月28日(木)16名、10月12日(木)16名

内 容 高齢者や障がいのある人の生活を支えるボランティア講座を開催しました。講座では令和6年度の生活支援ボランティア制度(仮称)の開始に向けて、登録の意志を確認したところ、18名の登録の意向を確認しました。3月には制度の執行を開始しています。令和6年度での制度開始に向けて準備をすすめています。

令和5年度事業報告

事業名	総合相談支援			
グループ	高齢者相談支援センター	区分	委託事業	
地域福祉計画の位置づけ	基本目標3 みんなで支える、きめ細かい支援体制づくり 施策② 包括的支援体制の充実			
目的	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、総合相談及び多様な支援を提供するとともに、福祉・医療・保健・教育などの関係機関・団体と連携して包括的支援に取り組みます。			
目標	①当事者本意の伴走型支援の推進 ②高齢者の生活ニーズの把握・分析 ③認知症支援の推進			
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・【重点】出張相談会の開催(7回、相談者21名) ・相談件数 10,107件(内、本人・家族6,018件、関係機関4,089件) ・市、民生委員との連携による個別協議への出席(8地区) ・認知症初期集中支援推進事業の実施(新規事例21件) ・認知症サポーター養成講座の開催(37回 782名 内、児童・生徒1,152名) ・出前講座の実施(6回) 			
達成度	目標以上の成果を得た	目標を達成	目標にはやや届かない	目標に全く届かない 評価なし
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・身寄りのない高齢者やキーパーソン不在、老老介護、複合世帯など、生活課題が複雑化しているケースが増加している ・男性のみの世帯においては生活習慣等の乱れから生活習慣病を引き起こし重症化しているケースがある ・85歳以上の人口増加が見込まれており、自ら相談に来れない人や老々介護等の介護者支援が必要と思われる人が潜在化している可能性がある ・独居高齢者の孤立死が今後も一定数見込まれる ・認知症高齢者の増加とともに若年性認知症の相談も微増しているが、若年性認知症の特化した支援サービスや仕組みが十分でない 			

主な取組

【出張相談】

身近な地域で相談ができる体制づくりとして、2カ所の児童老人福祉センターで出張相談会を開催しました。相談会は7回開催し、21名が相談に訪れました。アンケートでは「今後も利用したいか」の問い合わせに「大変思う」「少し思う」が67%となり、地域で暮らす高齢者の需要に応えることができました。今後は、高齢化率が高い地域で相談会を開催するなど取組を広げ、地域に根差したセンターの体制づくりを推進します。



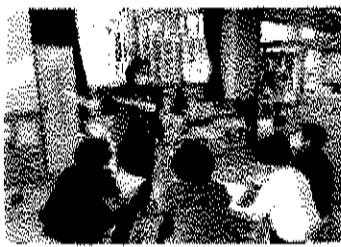
《開催日》

□神田児童老人福祉センター北崎分館

9/8、11/24、1/26、3/22

□共和西児童老人福祉センター

10/20、12/1、2/16



令和5年度事業報告

事業名	包括的・継続的ケアマネジメント業務						
グループ	高齢者相談支援センター		区分	委託事業			
地域福祉計画の位置づけ	基本目標3 みんなで支える、きめ細かい支援体制づくり 施策② 包括的支援体制の充実						
目的	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、介護予防を推進するとともに、ケアマネジャーの支援及び地域との連携による包括的なケアマネジメントに取り組みます。						
目標	①地域ケア会議の開催 ②介護予防の推進 ③ケアマネジャーの支援 ④地域との連携推進						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議(12回)、自立支援地域ケア会議(6回) ・地域ケア連携会議(1回)、地域ケア推進会議(1回) ・ケアプランの作成(8,056件) ・ケアプラン事例検討会(1回)「精神障害のサービス調整」 27名参加 ・ケアマネねっと(1回)「認知症の人と家族を支える取り組み」 22名参加 ・地域密着型運営推進会議への出席(44回) ・介護支援専門員連絡協議会・主任ケアマネの会への参加(8回) ・居宅介護支援事業所合同事例検討会への参加(3回) 						
達成度	目標以上の成果を得た	目標を達成	目標にはやや届かない	目標に全く届かない	評価なし		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護支援事業所だけでは対応困難な事例があり、苦慮している介護支援専門員が増えている ・高齢者人口の増加とともに要支援・事業対象者の介護予防ケアマネジメント件数が増えているが、地域の介護支援専門員が不足しており、サービス調整に時間を要する ・老人クラブ、各種サロンの活動状況の把握・分析が十分に把握できていない ・地域組織との関わりが少ない ・地域の高齢者の生活・活動・社会資源などの把握が十分でない 						

主な取組

【自立支援地域ケア会議の充実】

高齢者の自立した生活を支援するため、介護予防、重度化防止を目的とした自立支援地域ケア会議を定期的に開催しています。理学療法士、看護師、主任介護支援専門員、地域づくりコーディネーターなど、地域の多様な専門職とネットワークを構築し、支援体制を推進しています。

開催数:6回(検討事例11事例)



令和5年度事業報告

事業名	高齢者相談支援センター機能整備						
グループ	高齢者相談支援センター		区分	委託事業			
地域福祉計画の位置づけ	基本目標3 みんなで支える、きめ細かい支援体制づくり 施策② 包括的支援体制の充実						
目的	市地域包括ケア推進ビジョン・市地域福祉計画・市高齢者福祉計画に基づき、地域包括支援体制の充実と重層的支援体制整備事業を推進するため、センター機能の整備に取り組みます。						
目標	①福祉総合相談室との連携 ②権利擁護の推進 ③高齢者虐待への対応 ④センターの基盤整備						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・【重点】市福祉総合相談室との意見交換会の実施(1回) ・重層的支援会議への出席(17回) ・市高齢者・障がい者虐待防止センターの虐待に関する会議への出席(43回) ※新規虐待件数16件 ・高齢者への犯罪・消費者被害への対応(15回) ・市在宅医療・介護連携推進会議への出席(10回) ・高齢者支援連絡会議の開催(6回) 						
達成度	目標以上の成果を得た	目標を達成	目標にはやや届かない	目標に全く届かない	評価なし		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・重層的支援体制整備事業が開始されたが、関係機関との連携や役割の理解が十分でない ・市成年後見センター開設に伴い、今まで以上に成年後見への理解が必要 ・高齢者虐待ケースは複雑化し、対応が長期化する傾向がある ・8050問題世帯や複合課題への対応について関係機関との連携が十分でない ・はざまのケースの個別支援が十分でない ・特殊詐欺が増えている ・自然災害や感染症等が起きた場合の備えをしておく必要がある 						

主な取組

【消費者被害啓発】

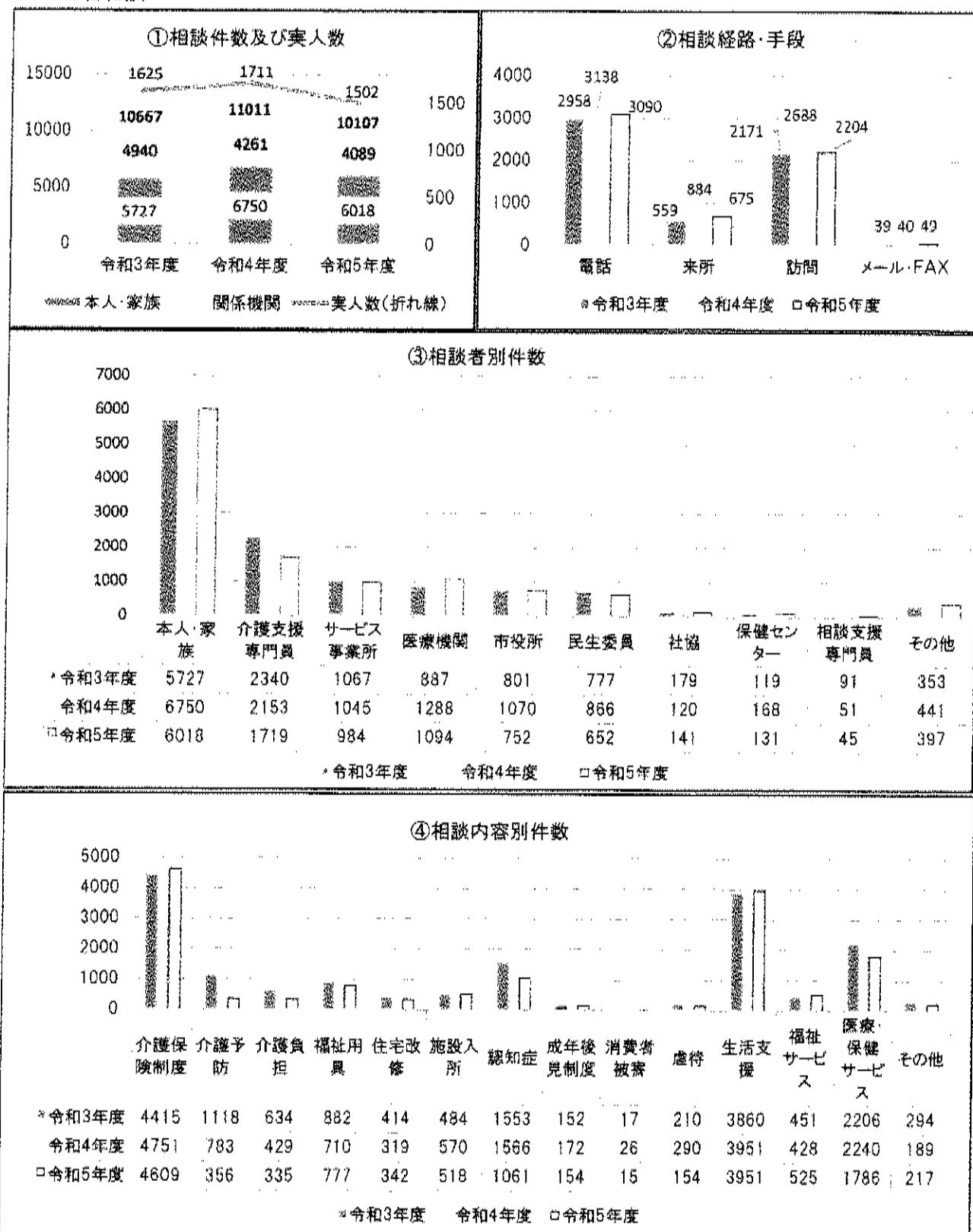
近年は、全国で「オレオレ詐欺」「還付金詐欺」「キャッシングカード詐欺盗」「送りつけ詐欺」などの特殊詐欺が急増しており、市内でも特殊詐欺の被害が報告されています。センターでは、被害を未然に防ぐため、特殊詐欺防止の啓発チラシを作成し、訪問の際などに注意喚起を行いました。

配布数:100枚



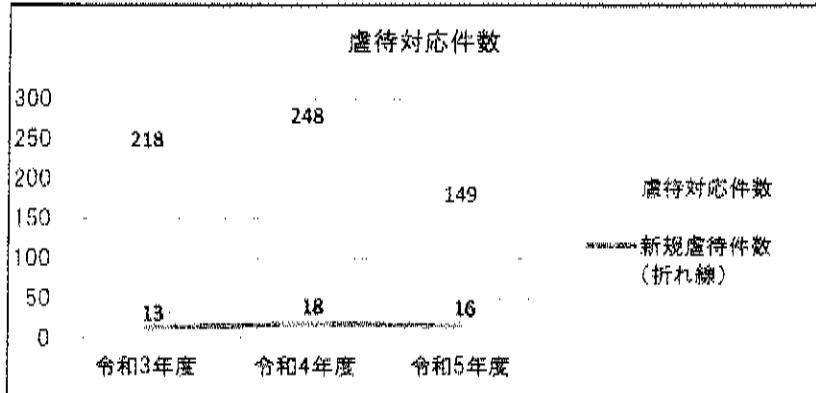
【参考資料】令和5年度高齢者相談支援センター事業実績

(1) 総合相談

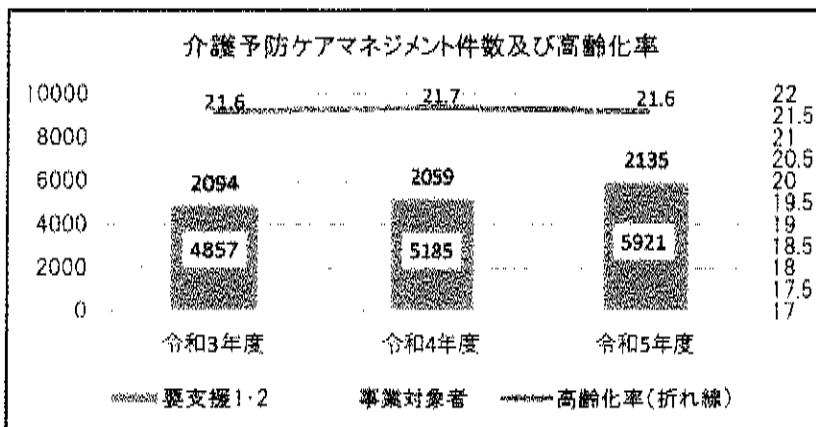


相談件数は毎年10,000件を超えており、実人數は1,600件前後で推移しています。身寄りがない高齢者やキー・パーソンの不在、複合的な問題を抱えている世帯の相談が増えています。相談内容は、介護保険制度に関することや生活支援に関する事が多く、令和5年度は福祉用具や住宅改修に関する相談の増加がみられました。

(2)権利擁護



(3)介護予防支援・介護予防ケアマネジメント



(4)包括的・継続的マネジメント

【ケアマネジャー向け勉強会】

●ケアプラン事例検討会

テーマ『はじめてでもわかる精神障害の方への調整』

講師:石川 恵己氏(共和病院 精神看護認定看護師)

門 みゆき氏(共和病院 精神保健福祉士)

●ケアマネねっと

テーマ『認知症の人とその家族を支える取り組み～地域のインフォーマルな助け合い～』

講師:神田 惣一朗(社会福祉協議会地域づくりコーディネーター)

杉浦 好和氏(桜木町住民)

(5)実践報告

【多くの生活課題を抱える世帯の支援】

《Aさん77歳、男性、長男と実弟と3人暮らし》

Aさんと長男、実弟の3人は倒壊寸前の自宅で生活しており、時には車の中で生活するなど、劣悪な環境で過ごしていました。この状況を改善するため、本人と実弟の預金から中古住宅を購入して転居する段取りを進めていました。しかし、銀行から実弟が認知症の疑いがあると指摘されて口座が凍結となり、住宅の購入ができなくなりました。

一方で、長男は仕事を辞めてから引きこもり状態で、糖尿病が重症化しており、糖尿病の合併症で視力低下、腎機能低下があり、週3回の人口透析を開始しました。

Aさん世帯は多くの生活課題を抱えているため、市福祉総合相談室と連携し、重層的支援会議の対象者として支援を継続しました。Aさん世帯を包括的に支援するため、病院、市役所、障がい者相談支援センター、高齢者相談支援センターなどの多機関で役割分担を行い、支援しています。現在は、Aさんと長男は賃貸アパートへ引越しして生活しています。実弟は病院に入院しており、施設に入所する段取りを進めています。

令和5年度事業報告

事業名	基幹委託相談支援						
グループ	障がい者相談支援センター		区分	委託事業			
地域福祉計画の位置づけ	基本目標3 みんなで支える、きめ細かい支援体制づくり 施策② 包括的支援体制の充実						
目的	障がい児・者が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、相談支援及び多様な支援を提供するとともに、福祉総合相談室をはじめとする福祉、医療、保健、教育などの関係機関・団体と連携して包括的支援に取り組みます。						
目標	①当事者に寄り添い、意向に沿った暮らしの実現 ②当事者を中心とした支援の輪を構築 ③支援機関等との連携強化 ④相談支援専門員、相談員の経験、知識、情報等スキルの向上 ⑤地域の状況の把握(福祉サービス事業所の現状等)						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・【新規】スーパーバイザー(福山女学園大学手嶋教授)によるスーパーバイズの実施(5回) ・【新規】重度障がい者の災害時の避難・準備計画の作成について協議(3回) ・相談件数7,055件、実人数344名 ・事例検討会の実施(12回) ・スキルアップに関する研修(2回)、勉強会(4回) ・特別支援学校と福祉事業所(通所系)事業所連絡会(1回)、相談支援事業所との連絡会(1回) ・相談支援従事者現任者研修インターバル研修の実施(5回) ・障がいのある方の理解に関する研修講師(3回) ・計画相談支援事業所連絡会(3回) ・大府市事業所合同説明会の開催 ・当事者交流会の開催(就労されている方2回、学生向け1回) ・報酬改定に関する研修会(知多圏域合同)の実施 ・市自立支援協議会専門部会にて、大府市の相談支援の体制について検討、協議会としての案作成 						
達成度	目標以上の成果を得た	目標を達成	目標にはやや届かない	目標に全く届かない	評価なし		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・複雑なケースや困難事例に対応できる職員の育成・専門性の向上 ・スーパーバイズの機会を確保できていない ・相談支援専門員の地域や資源の理解促進と育成 ・地域診断(ニーズ調査)が必要 ・災害時の対応や事前準備等が不足 						

取組状況

【当事者交流会フリーライフ】

就労している当事者同士の交流を促進することを目的として当事者交流会を実施しました。コロナ禍の影響により開催を控えていましたが、令和5年度は4年ぶりに再開し、2回実施しました。参加者は、最初は緊張していましたが、徐々に打ち解けてボッチャなどの交流を楽しみました。



実施回数: 2回

①12月2日(土) 参加16名

協力: 至学館大学

共催: 地域活動支援センター

②3月10日(日) 参加者18名

令和5年度事業報告

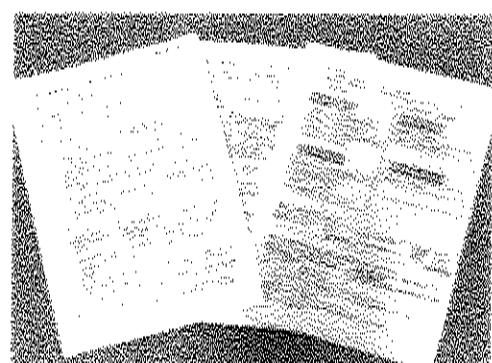
事業名	計画相談支援						
グループ	障がい者相談支援センター		区分	独自事業			
地域福祉計画の位置づけ	基本目標3 みんなで支える、きめ細かい支援体制づくり 施策② 包括的支援体制の充実						
目的	障がい児・者が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、市内社会福祉法人と連携して計画相談支援を提供します。 ※指定特定相談支援事業、指定障害児相談支援事業、指定一般相談支援事業						
目標	①サービス等利用計画・障害児支援利用計画作成に基づく当事者の意向に沿った生活の実現 ②当事者中心の意思決定支援 ③市内社会福祉法人との協働による安定した運営体制の確保						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・【新規】市内の相談支援体制について市自立支援協議会部会間調整会議で協議(5回) ・相談件数7,119件、実人数 552名、計画作成数 499件、モニタリング件数 962件 ・協働実施している社会福祉法人との定例会議の実施(3回) ・計画相談支援事業所向け勉強会(4回) ・基幹相談支援事業所が実施する事例検討会への参加(12回) ・スキルアップ研修(2回) ・相談支援専門員現任者研修修了(2名) ・ポッチャ交流会の実施(特別支援級在籍の生徒を中心に)(1回) ・一體的な運営管理の実施(共和会相談支援事業所みらいとの連携協定)に向けた準備 						
達成度	目標以上の成果を得た	目標を達成	目標にはやや届かない	目標に全く届かない	評価なし		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス利用者の増加に伴い、計画の作成が必要な当事者が増加 ・子どもから重度の当事者まで対象が幅広いため、職員に知識・スキルが求められる ・地域の中で相談支援専門員を育てる仕組みが必要 						

取組状況

【市内の相談支援体制について協議】

地域の計画相談支援事業の大きな課題として、相談支援専門員の不足や相談支援体制の整備が挙げられます。今後、どのような体制を整備するべきか、大府市自立支援協議会の部会間調整会議で協議しました。この協議により、今後の体制整備におけるイメージを共有し、体制案を作成しました。今後も、大府市自立支援協議会や関係機関・団体と連携して体制整備を推進します。

部会間調整会議で5回の協議を実施



令和5年度事業報告

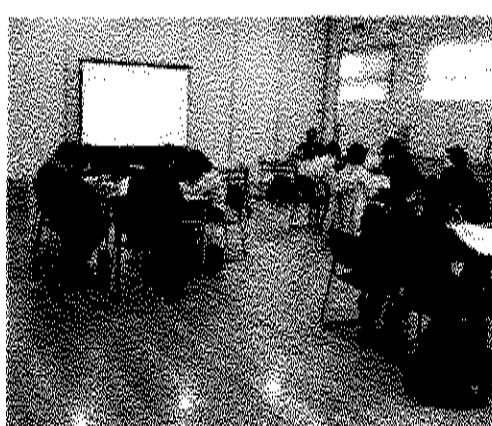
事業名	障がい者相談支援センター機能整備					
グループ	障がい者相談支援センター	区分	委託事業			
地域福祉計画の位置づけ	基本目標3 みんなで支える、きめ細かい支援体制づくり 施策② 包括的支援体制の充実					
目的	市地域包括ケア推進ビジョン・市地域福祉計画・市障がい福祉計画・市障がい児福祉計画に基づき、地域包括支援体制の充実と重層的支援体制整備事業を推進するため、センター機能の整備に取り組みます。					
目標	①福祉総合相談室との連携 ②市自立支援協議会の運営 ③障がい児・者虐待への対応 ④センターの基盤整備					
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・【重点】市福祉総合相談室との意見交換会の実施(1回)《既出》 ・相談支援専門員の育成に関する研修(2回)・勉強会(4回) ・市自立支援協議会専門部会事務局、協議会研修委員会事務局 ・市自立支援協議会専門部会にて、大府市の相談支援体制についての検討、協議会としての案作成《既出》 ・しんろしごと部会：企業・障がい福祉施設見学会 ・くらし部会：福祉の魅力発信SNS活用研修 ・ちいきづくり部会：研修会「大学生ボランティア御用聞きの取り組みを学ぶ」 ・こども部会：乳幼児期の支援が必要な子どものためのサービスマップ作成 ・市福祉総合相談室との連携強化に向けた打合せ(1回) ・大府市高齢者・障がい者虐待防止センターとの定例打合せ(12回) ・令和6年度報酬改定に向けて、報酬改定の内容と支援のポイントに関する研修(知多圏域合同研修)の共催 					
達成度	目標以上の成果を得た	目標を達成	目標にはやや届かない	目標に全く届かない		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・重層的支援体制整備事業の役割・機能への理解 ・障がい福祉の地域への展開 ・新規の事業所が増加しているため、把握と連携強化が必要 ・障がい福祉の相談支援の体制についての検討が必要 					

取組状況

【職員の資質向上のためのスキルアップ研修】

市内の相談支援専門員を対象に、スキルアップ研修を実施しました。研修では、講師に愛知県相談支援専門員協会理事の鈴木康仁氏をお招きし、相談支援の原点を振り返るとともに、個別の生活課題から見える地域課題の捉え方や地域づくりについて学びました。また、相談支援専門員の機能や役割、今後の取組について意見交換を行いました。

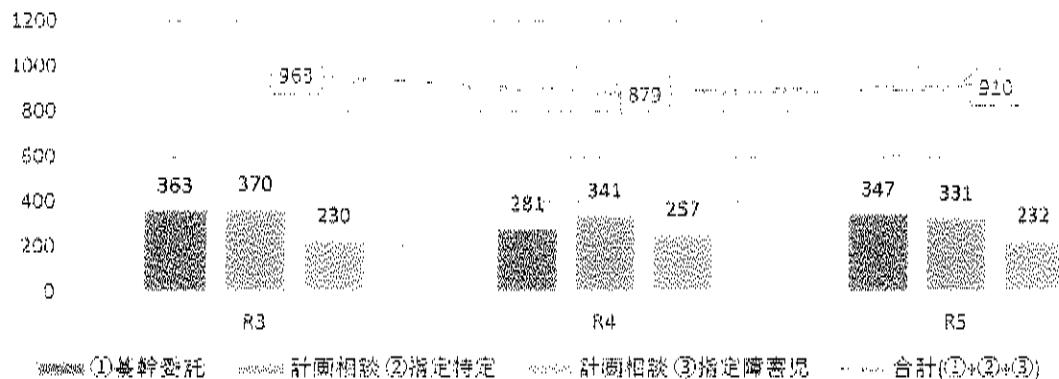
日時：11月14日 13時～17時
 会場：ふれ愛サポートセンター「スピカ」
 参加：14名



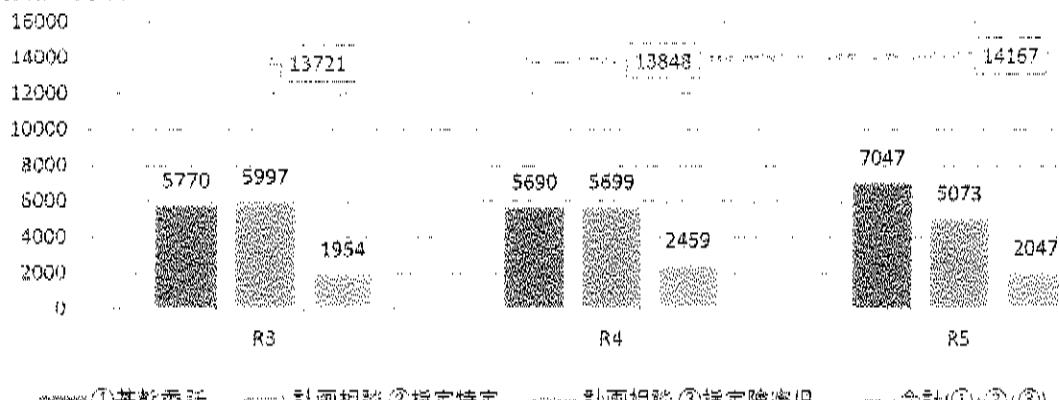
令和5年度障がい者相談支援センター事業実績

(1) 相談内容

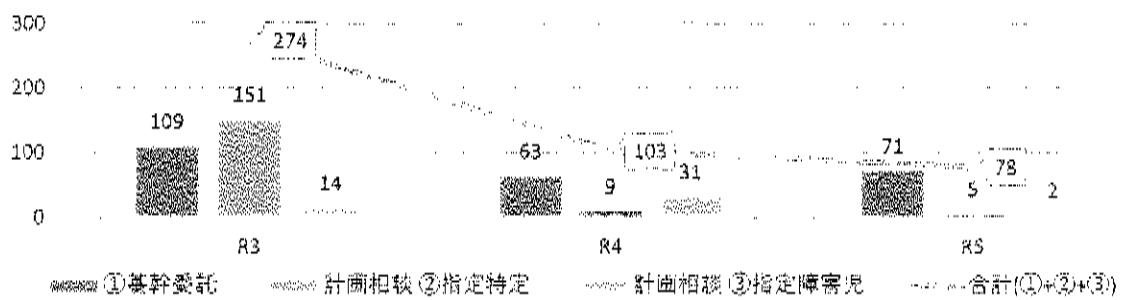
①実人数



②相談件数



③新規相談



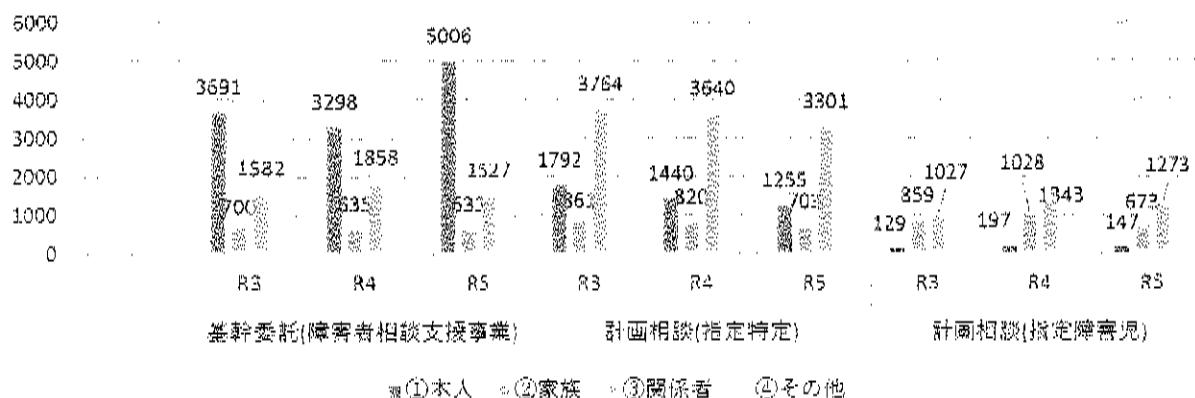
④性別

性別	基幹委託(障害者相談支援事業)			計画相談(指定特定)			計画相談(指定障害児)		
	R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5
①男	1470	1551	1504	2765	3144	3012	1332	1681	1478
②女	4300	4149	5543	3232	2555	2061	622	778	569
③不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	5770	5700	7047	5997	5699	5073	1954	2459	2047

⑤居住地

居住地	基幹委託(障害者相談支援事業)			計画相談(指定特定)			計画相談(指定障害児)		
	R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5
①市内	5699	5550	6652	5418	4906	4567	1954	2459	2047
②市外	69	140	395	579	793	506	0	0	0
③不明	2	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	5770	5690	7047	5997	5699	5073	1954	2459	2047

⑥相談者



⑦障がい種別

障がい種別	基幹委託(障害者相談支援事業)			計画相談(指定特定)			計画相談(指定障害児)		
	R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5
①身体障がい	267	267	293	484	699	716	87	109	67
②知的障がい	741	557	528	2764	2833	2478	674	617	543
③精神障がい	1352	1483	1605	1430	1175	1019	12	38	34
④発達障がい	177	165	120	138	69	154	397	590	539
⑤発達障がい疑	460	546	118	224	119	57	623	778	616
⑥重症心身障がい	16	51	62	457	141	150	89	115	76
⑦高次脳機能障がい	2295	1714	3539	151	243	154	0	8	0
⑧身体+知的	10	137	21	113	187	136	13	33	15
⑨身体+精神	37	83	0	6	8	5	0	1	0
⑩知的+精神	169	313	501	146	94	116	3	0	0
⑪難病	47	50	14	44	54	29	17	59	94
⑫その他	199	281	246	40	55	59	39	112	63
合計	5770	5647	7047	5997	5677	5073	1954	2460	2047

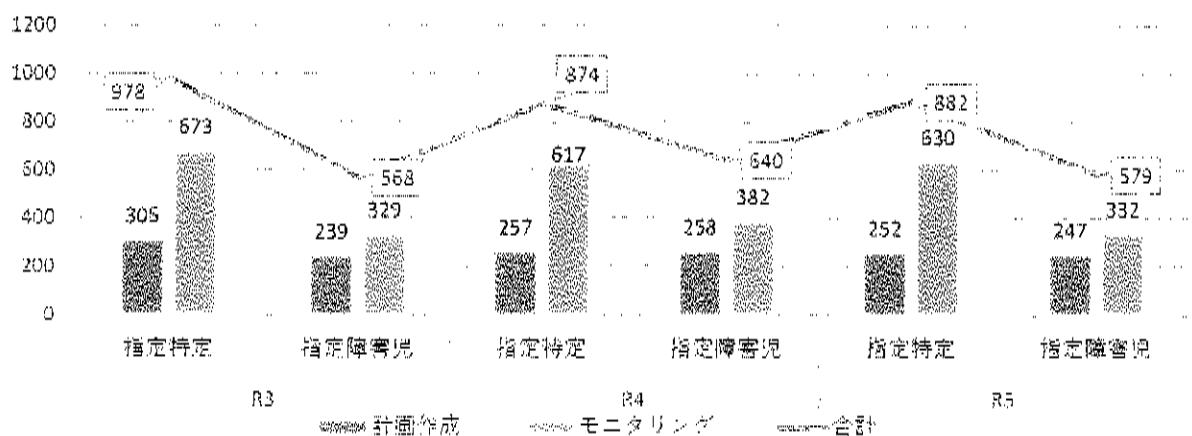
⑧相談方法

相談方法(延)	基幹委託(障害者相談支援事業)			計画相談(指定特定)			計画相談(指定障害児)		
	R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5
①来所	360	279	227	252	214	238	476	480	372
②電話	3536	3480	5296	1848	2243	2271	427	668	504
③訪問	276	208	238	596	798	755	44	67	32
④同行	94	106	88	96	73	47	4	6	4
⑤メール・fax	16	33	32	59	25	47	8	5	8
⑥連絡調整	1453	1550	1146	2817	2266	1440	964	1196	1080
⑦個別支援会議	35	34	20	29	16	9	1	3	3
⑧サービス担当者会議				42	14	29	0	6	5
⑨モニタリング訪問				258		237	30		39
合計	5770	5690	7047	5997	5649	5073	1954	2431	2047

⑨相談内容

相談内容	基幹委託(障害者相談支援事業)			計画相談(指定特定)			計画相談(指定障害児)		
	R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5
①サービスの利用等に関する支援	1109	1650	1796	4556	4513	4121	1850	2366	1942
②歴史や症状の理解に関する支援	136	319	124	95	66	26	17	12	20
③健康・医療に関する支援	789	583	382	412	450	263	26	8	7
④不安の解消・情緒安定に関する支援	2388	1877	3727	277	288	262	5	15	19
⑤保育・教育に関する支援	161	72	47	26	4	1	24	25	21
⑥家族関係・人間関係に関する支援	338	292	434	312	102	116	43	31	46
⑦家計・経済に関する支援	220	294	153	97	96	97	0	1	0
⑧生活技術に関する支援	419	335	257	122	69	87	5	4	0
⑨就労に関する支援	218	214	104	143	59	47	9	1	6
⑩社会参加・余暇活動に関する支援	35	71	73	37	36	72	1	13	8
⑪権利擁護に関する支援	57	57	51	41	32	23	9	4	2
⑫その他の支援	12	6	9	1	8	1	1	0	0
合計	5882	5770	7157	6119	5723	5116	1990	2480	2071

⑩計画作成・モニタリング



(2) 実践報告

【障がいの程度は軽度で社会参加への意欲が高い方への支援】

《Aさん 20代 療育手帳C・精神保健福祉手帳2（発達障がい）》

Aさんは、グループホームを利用しておらず、家族（母、祖父母、妹）は大府市に住んでいます。父は離婚しており、本人との関わりはありません。母にも精神障がいがあり、本人との関係が悪くなつたことから同居が難しくなり、特別支援学校を卒業後はグループホームで生活を開始しました。

本人は障がいを受容できており、特別支援学校に通つたことも納得していました。グループホームでの生活の中でルールが守れないことがあり、就労継続支援事業B型の活動にも参加しない状況がありました。しかし、1年が経過した頃から徐々に仕事に行けなくなり、グループホームに帰つてこないことが複数回起こりました。Aさんは、ひとり暮らしを希望して独断で不動産業者と契約し、夜の接客業を始めたためグループホームを退所しました。Aさんはひとり暮らしを頑張っていましたが、生活はうまくいかず、仕事も辞め、金銭に困窮して消費者金融から借金する状況が続いています。

Aさんには、このような生活状況を改善したいという意思があり、センター職員が自立した生活の再建に向けて金銭管理や就労の助言、母との関係改善への働きかけなどの支援を行っています。今後も市や病院などの関係者と連携し、継続的にAさんの見守りや支援に取り組んでいきます。

令和5年度事業報告

事業名	権利擁護推進				
グループ	権利擁護係			区分	独自事業 委託事業
地域福祉計画 の位置づけ	基本目標3 みんなで支える、きめ細かい支援体制づくり 施策② 包括的支援体制の充実				
目的	大府市成年後見センターと連携し、法人後見事業を推進します。法人後見事業や日常生活自立支援事業による支援及び関係機関・団体との連携により、判断能力が十分でない人の権利を守り、生活を支えます。				
目標	①法人後見を推進する体制整備 ②法人後見の推進と支援員の育成 ③日常生活自立支援事業の推進 ④中核機関・関係機関・団体との連携				
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・【新規】権利擁護係の体制の充実 担当2名(正規職員1名、嘱託職員1名)《専任》、事務員2名《兼任》 ・【新規】市内福祉法人・NPO法人訪問として、仁至会、大府福祉会、長福会に事業説明 ・法人後見受任件数9件(受任者類型 後見2件、保佐6件、補助1件) ・令和5年度中に3件を新規受任、内、後見類型1件が被後見人死去により終了 ・共同後見から単独後見へ移行(受任件数9件中6件を単独後見へ移行) ・対応件数746件(内、電話441件、来訪86件、訪問215件、担当者会議等4件) ・現金輸送1件(受任者類型 後見1件) ・日常生活自立支援事業利用者13名(認知症2名、知的障がい5名、精神障がい6名、年間支援回数:約600回) ・法人後見運営員会(1回) ・みんなの成年後見教室(全6回)24名参加、13名に修了証書を授与、大府市成年後見支援員登録バンクに6名登録 ・専門員の資質向上と情報収集のための各種研修会への参加(16回) 				
達成度	目標以上の成果を得た	目標を達成	目標にはやや届かない	目標に全く届かない	評価なし
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・法人後見を推進するためのネットワーク機能の強化が必要 ・中核機関・関係機関・団体との協力体制の構築が必要 ・日常生活自立支援事業の支援体制が限界となっており、待機となっている ・複雑化・多様化する困難なケースが増加しているため、支援の経験や関係機関・団体との連携の強化が必要 				

主な取組

【みんなの成年後見教室】

成年後見制度への理解を深め、制度や成年被後見人を支える人材を育成することを目的として、「みんなの成年後見教室」を開催しました。講座には24名が参加し、成年後見制度や認知症、障がいなどの基本的理解、後見人の実務などについて学びました。受講者13名に修了証書を授与し、6名が大府市成年後見支援員登録バンクに登録しました。今後は、市成年後見センターや登録者と連携し、成年被後見人を支える体制の充実及び市民後見の推進に取り組みます。

講座:全6回、受講者:24名(修了者13名)
大府市成年後見支援員登録バンク6名登録



令和5年度事業報告

事業名	地域住民のつながりづくり			
グループ	児童老人福祉センター	区分	指定管理	
地域福祉計画の位置づけ	基本目標1 みんながつながり、支え合う仕組みづくり 施策② 誰もが気軽に集える場づくり			
目的	地域で暮らす子どもや親子、高齢者が気軽に集い、交流する場を提供し、地域住民のつながりづくり、生きがいづくり、健康増進に取り組みます。			
目標	①世代を超えた交流の場づくり ②幼児・児童への健全な遊びの場の提供、健康増進 ③高齢者の趣味の活動の支援 ④老人クラブ、子ども会などの活動支援			
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・来館者数(神田っ子:18,775名/年、共和西:34,113名/年) ・自由参加あそびサークル(あんぱんまん)の開催 (神田っ子:94回、延べ359組) (共和西:109回、延べ1,468組、あんぱんまんぶらす12回、延べ151組) ・子どもクラブ活動の推進(子どもと高齢者のふれあい会む) (神田っ子:4クラブ、63回、延べ567名) (共和西:6クラブ、138回、延べ1,789名) ・老人趣味のクラブ活動の推進 (神田っ子:16団体、延べ4,998人・共和西:26団体、延べ6,834名) ・子どもと高齢者のふれあい活動の開催 (神田っ子:3回、延べ72名・共和西:12回、延べ181名) ・常設サロン[サロンだんだん]の開催(298回、延べ6,794人) ・ふれあいサロン[サロンきょうわ]の開催(10回、延べ129名) ・子ども会との連携事業の開催(神田っ子:1回、6人・共和西:3回、延べ328名) 			
達成度	目標以上の成果を得た	目標を達成	目標にはやや届かない	目標に全く届かない 評価なし
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ウィズコロナでの事業(常設サロン、ヘルストロン等)再開の調整 ・利用者の高齢化 ・子ども、親子、高齢者の交流が限定的 ・若い世代に向けたSNSの活用が進んでいない ・高齢者のSNS・スマホの活用がなかなか浸透しない 			

主な取組

【ふれあい行事(世代間交流事業)】

神田っ子プラザの新規事業として、地域の親子と高齢者が交流することを目的に「じゃがいも掘り(11/18)・じゃがバタ作り(12/3)」を開催しました。老人クラブ「北崎みどり会」に烟の提供など行事運営に全面的に協力をいただき、多くの地域住民が交流する機会となりました。また、行事後も普段の生活の中で挨拶を交わすなど、地域内での交流に発展しています。

実施回数:2回

参加者:56名



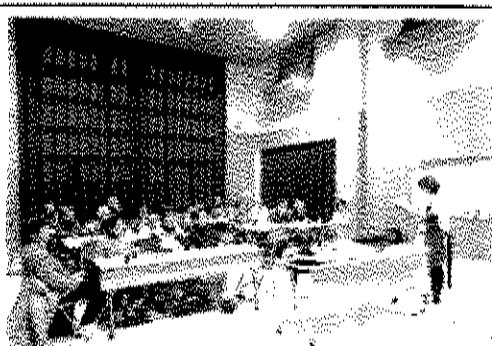
令和5年度事業報告

事業名	地域住民の学びの場・活動の場づくり			
グループ	児童老人福祉センター	区分	指定管理	
地域福祉計画 の位置づけ	基本目標1 みんながつながり、支え合う仕組みづくり 施策① 地域や福祉のこと学ぶ機会づくり			
目的	地域住民の福祉への理解を深め、日常生活における教養や興味・関心を深めるとともに、趣味・生きがい・地域活動などの活動の場を広げることを目的として、各種講座、学習・活動の場づくりに取り組みます。			
目標	①地域住民の福祉への理解促進 ②児童への学習・活動の機会の提供 ③子育て世代の子育て支援、健康増進、交流の促進 ④高齢者の生きがいづくり ⑤趣味・生きがい・地域活動などの活動の促進			
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・【重点】出張相談会の開催(7回、相談者21名)《既出》 ・子育て世代のための趣味や学習の講座の開催 (神田っ子:4講座・84回、延べ352名) (共和西:ファミリークラブ6サークル・147回、延べ840組、 趣味のサークル3サークル・59回、延べ311名) ・文化教室、学習の時間の開催 (神田っ子:書道24回、延べ274名) ※シルバー人材センター協力 (夏休み寺子屋1回、10名) ※シルバー人材センター協力 (共和西:書初め1回、6名・夏休み実験教室1回、10名) ・幅広い世代を対象とした学習の機会の提供、交流の促進 (神田っ子:いきいき健康講座1回、10名) (共和西:テーマ別講座(断捨離教室)2回、43名) ・高齢者の健康増進、生きがいづくり (神田っ子:いきいき元気教室3回、延べ47名) ・児童老人福祉センターまつりの開催 (神田っ子:1回・延べ315名、共和西:1回・延べ521名) ・ボランティア活動者(神田っ子:延べ148名、共和西:延べ434名) ・フードドライブ(神田っ子:17件) 			
達成度	目標以上の成果を得た	目標を達成	目標にはやや届かない	目標に全く届かない
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民が気軽に参加できるボランティア活動が少ない ・自治区、コミュニティとのさらなる連携が必要 ・地域住民の学習ニーズの把握・分析 ・講座・研修参加者へのフォローアップ ・講座・研修の講師、活動へつなげるコーディネーターの確保が大変 			

主な取組

【テーマ別講座】

共和西児童老人福祉センターの新規事業として、断捨離をテーマにした講座を開催しました。1回目は子育て世代向き、2回目は終活を意識するシニア向きの内容となり、参加者は生活に身近なテーマだからこそ、真剣に講師の話を聞いていました。講座後にはサロン体験会も開催し、その後の“ふれあいサロン”的利用者増加につながりました。



実施回数:2回

参加者:43名

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
事業・拠点 [0001:大府市社会福祉協議会]

第一号第一様式（第十七条第四項関係）
大府市社会福祉協議会法人単位資金収支計算書
(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	0288 会費収入	8,300,000	7,395,690	904,310
	0290 寄附金収入	2,300,000	1,556,830	743,170
	0291 経営経費補助金収入	27,897,000	27,895,397	1,603
	0296 受託金収入	230,453,000	228,850,842	1,602,158
	0303 貸付事業収入	650,000	217,000	433,000
	0305 事業収入	264,000	209,700	54,300
	0165 介護保険事業収入	6,270,000	9,566,838	△3,296,838
	0184 障害福祉サービス等事業収入	31,509,000	29,810,114	1,698,886
	0200 受取利息配当金収入	16,000	3,423	12,577
	0201 その他の収入	794,000	16,899,407	△16,105,407
事業活動収入計(1)		308,453,000	322,405,241	△13,952,241
施設整備等による収支	0129 人件費支出	256,374,000	246,463,291	9,910,709
	0130 事業費支出	7,682,000	6,715,197	966,803
	0131 事務費支出	51,084,000	47,834,792	3,249,208
	0309 貸付事業支出	660,000	279,000	371,000
	0313 助成金支出	6,624,000	6,181,029	442,971
	0315 負担金支出	143,000	143,000	
	0138 その他の支出	2,380,000	23,075,913	△20,695,913
施設整備等支出計(2)		324,937,000	330,692,222	△5,755,222
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△16,484,000	△8,286,981	△8,197,019
その他の活動による収支	収入 施設整備等収入計(4)			
	0144 固定資産取得支出	1,007,000	1,006,500	500
	支出 施設整備等支出計(5)			
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△1,007,000	△1,006,500	△500
	収入 0308 基金積立資産取崩収入	25,486,000	14,337,307	11,148,693
その他の活動による収支	0221 事業区分間繰入金収入	8,417,000	8,417,000	
	0223 サービス区分間繰入金収入	83,580,000	80,390,017	3,189,983
	その他の活動収入計(7)	117,483,000	103,144,324	14,338,676
	支出 0317 基金積立資産支出	5,502,000	5,500,354	1,646
	0159 事業区分間繰入金支出	8,417,000	8,417,000	
	0161 サービス区分間繰入金支出	86,073,000	80,390,017	5,682,983
その他の活動支出計(8)		99,992,000	94,307,371	5,684,629
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		17,491,000	8,836,953	8,654,047
予備費支出(10)		1,000,000		
前期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			△436,528	436,528
前期本支払資金残高(12)		30,000,000	43,362,197	△13,352,197
当期末支払資金残高(11)+(12)		30,000,000	42,895,669	△12,895,669

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
事業・拠点 [0001:大府市社会福祉協議会]

第一号第二様式（第十七条第四項関係）

資金収支内訳表
(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月 31日

(単位:円)

勘定科目		社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計
事業活動による収支	会費収入	7,395,690		7,395,690		7,395,690
	寄附金収入	1,556,830		1,556,830		1,556,830
	経常経費補助金収入	27,895,397		27,895,397		27,895,397
	受託金収入	135,739,323	93,111,519	228,850,842		228,850,842
	貸付事業収入	217,000		217,000		217,000
	事業収入	209,700		209,700		209,700
	介護保険事業収入		9,566,838	9,566,838		9,566,838
	障害福祉サービス等事業収入	29,810,114		29,810,114		29,810,114
	受取利息配当金収入	3,036	387	3,423		3,423
	その他の収入	16,454,356	445,051	16,899,407		16,899,407
事業活動収入計(1)		219,281,446	103,123,795	322,405,241		322,405,241
事業活動による支支	人件費支出	170,855,800	75,607,491	246,463,291		246,463,291
	事業費支出	6,164,197	551,000	6,715,197		6,715,197
	事務費支出	37,155,437	10,679,355	47,834,792		47,834,792
	貸付事業支出	279,000		279,000		279,000
	助成金支出	6,181,029		6,181,029		6,181,029
	負担金支出	113,000	30,000	143,000		143,000
	その他の支出	21,070,044	2,005,869	23,075,913		23,075,913
事業活動支出計(2)		241,818,807	88,873,715	330,692,222		330,692,222
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△22,537,601	14,250,080	△4,286,981		△3,286,981
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)				
	支出	固定資産取得支出	1,006,500		1,006,500	1,006,500
	支出	施設整備等支出計(5)	1,006,500		1,006,500	1,006,500
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△1,006,500		△1,006,500	△1,006,500
その他の活動による収支	収入	基金積立資産取崩収入	14,144,818	192,489	14,337,307	14,337,307
	事業区分間繰入金収入	8,417,000		8,417,000	△8,417,000	8,417,000
	サービス区分間繰入金収入	80,390,017		80,390,017		80,390,017
	その他の活動収入計(7)	102,951,835	192,489	103,144,324	△8,417,000	94,727,324
	支出	基金積立資産支出	2,778,153	2,722,201	5,500,354	5,500,354
	支出	事業区分間繰入金支出	80,390,017	8,417,000	80,390,017	△8,417,000
	支出	サービス区分間繰入金支出				80,390,017
		その他の活動支出計(8)	93,168,170	11,139,201	94,307,371	△8,417,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		19,783,665	△10,946,712	8,836,953		8,836,953
前期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)		△3,759,896	3,303,368	△456,528		△456,528
前期支払資金残高(11)		10,051,877	33,360,220	43,352,197		43,352,197
当期支払資金残高(10)+(11)		6,292,061	35,603,568	42,895,669		42,895,669

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
事業・拠点 [1000:社会福祉事業]

第一号第三様式（第十七条第四項関係）

社会福祉事業事業区分資金収支内訳表
(自) 令和5年 4月 1日 (至) 令和6年 3月31日

(単位:円)

期 初 料 目		社会福祉事業	介護サービス事業	合 計	内部取引消去	事業区分合計
事業活動による収支	会費収入	7,395,690		7,395,690		7,395,690
	寄附金収入	1,556,830		1,556,830		1,556,830
	経常経費補助金収入	27,895,397		27,895,397		27,895,397
	受託金収入	135,739,323		135,739,323		135,739,323
	貸付事業収入	217,000		217,000		217,000
	事業収入	209,700		209,700		209,700
	障害福祉サービス等事業収入	29,810,114		29,810,114		29,810,114
	受取利息配当金収入	3,036		3,036		3,036
	その他の収入	16,454,356		16,454,356		16,454,356
	事業活動収入計(1)	219,281,446		219,281,446		219,281,446
事業活動による支 出	人件費支出	170,855,800		170,855,800		170,855,800
	事業費支出	6,164,197		6,164,197		6,164,197
	事務費支出	37,155,437		37,155,437		37,155,437
	貸付事業支出	279,000		279,000		279,000
	助成金支出	6,181,029		6,181,029		6,181,029
	負担金支出	113,000		113,000		113,000
	その他の支出	21,070,044		21,070,044		21,070,044
	事業活動支出計(2)	241,818,507		241,818,507		241,818,507
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△22,537,061		△22,537,061		△22,537,061
施設整備等による収 入	施設整備等収入計(4)					
	固定資産取得支出	1,006,500		1,006,500		1,006,500
施設整備等による支 出	施設整備等支出計(5)	1,006,500		1,006,500		1,006,500
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△1,006,500		△1,006,500		△1,006,500
その他の活動による収 支	基金積立資産取崩収入	14,144,818		14,144,818		14,144,818
	事業区分間繰入金収入	8,417,000		8,417,000		8,417,000
	サービス区分間繰入金収入	80,390,017		80,390,017		80,390,017
	その他の活動収入計(7)	102,951,835		102,951,835		102,951,835
	基金積立資産支出	2,778,153		2,778,153		2,778,153
	サービス区分間繰入金支出	80,390,017		80,390,017		80,390,017
	その他の活動支出計(8)	83,168,170		83,168,170		83,168,170
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	19,783,665		19,783,665		19,783,665
	本期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	△3,759,896		△3,759,896		△3,759,896
	前期末支払資金残高(11)	54,520,938	△44,468,956	10,051,977		10,051,977
当期末支払資金残高(10)+(11)		50,761,037	△44,468,956	6,292,081		6,292,081

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
事業・拠点 [2000:公益事業]

第一号第三様式（第十七条第四項関係）

公益事業事業区分資金収支内訳表
(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

(単位:円)

勘定科目		地域包括支援センター	合計	内部取引消去	事業区分合計
事業活動による収支	受入	受託金収入 介護保険事業収入 受取利息配当金収入 その他の収入	93,111,519 9,566,838 387 445,051	93,111,519 9,566,838 387 445,051	93,111,519 9,566,838 387 445,051
		事業活動収入計(1)	103,123,796	103,123,796	103,123,796
	支出	人件費支出 事業費支出 事務費支出 負担金支出 その他の支出	75,607,491 551,000 10,679,355 30,000 2,005,869	75,607,491 551,000 10,679,355 30,000 2,005,869	75,607,491 551,000 10,679,355 30,000 2,005,869
		事業活動支出計(2)	88,873,715	88,873,715	88,873,715
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	14,250,080	14,250,080	14,250,080
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)			
	支出	施設整備等支出計(5)			
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)			
	収入	基金積立資産取崩収入 その他の活動収入計(7)	192,489 192,489	192,489 192,489	192,489 192,489
	支出	基金積立資産支出 事業区分間繰入金支出	2,722,201 8,417,000	2,722,201 8,417,000	2,722,201 8,417,000
その他の活動による収支		その他の活動支出計(8)	11,139,201	11,139,201	11,139,201
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△10,946,712	△10,946,712	△10,946,712
		当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	3,303,368	3,303,368	3,303,368
前期末支払資金残高(11)		33,300,220	33,300,220	33,300,220	
当期末支払資金残高(10)+(11)		36,603,588	36,603,588	36,603,588	

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
事業・拠点 【1100:社会福祉事業】

第一号第四様式（第十七条第四項関係）
社会福祉事業拠点区分資金収支計算書
(自) 令和5年 4月 1日 (至) 令和6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
入	0288 会費収入	8,300,000	7,395,690	904,310
	8000 一般会費収入	6,056,000	5,636,690	419,310
	8001 貸助会費収入	1,527,000	1,204,000	323,000
	8002 特別会費収入	717,000	555,000	162,000
	0290 寄附金収入	2,300,000	1,656,830	743,170
	8021 寄附金収入	30,000	30,000	0
	8022 経常経費寄附金収入	2,270,000	1,556,830	713,170
	0291 経常経費補助金収入	27,897,000	27,895,397	-1,603
	0293 市補助金収入	16,548,000	16,547,573	427
	0325 県社協助成金収益	22,000	51,500	△29,500
	0295 共同募金配分金収入	11,327,000	11,296,324	30,676
	0296 受託金収入	136,983,000	135,739,323	1,243,677
	0298 市受託金収入	125,953,000	124,539,123	1,413,877
	0301 県社協受託金収入	11,030,000	11,200,200	△170,200
	0303 貸付事業収入	650,000	217,000	433,000
	8053 賃貸金収入	650,000	217,000	433,000
	0305 事業収入	264,000	209,700	54,300
	8062 利用料収入	264,000	209,700	54,300
	0184 職員報酬等事業収入	31,509,000	29,810,114	1,698,886
	0185 自立支援給付費収入	31,509,000	29,810,114	1,698,886
	0200 受取利息配当金収入	9,000	3,036	5,964
	8541 受取利息配当金収入	9,000	3,036	5,964
	0201 その他の収入	586,000	16,454,366	△15,868,356
	8611 受入研修費収入	37,000	79,800	△42,800
	0320 雑収入	549,000	16,374,566	△15,825,556
	事業活動収入計(I)	208,498,000	219,281,446	△10,783,446
事業活動による収支	0129 人件費支出	179,718,000	170,855,800	8,862,200
	7111 役員報酬支出	726,000	726,000	0
	7112 職員給料支出	90,355,000	87,352,997	3,002,003
	7113 職員賞与支出	25,698,000	23,355,473	2,342,527
	7115 非常勤職員給与支出	20,162,000	17,997,055	2,164,945
	7116 派遣職員費支出	11,234,000	11,233,164	836
	7117 退職給付支出	11,369,000	11,368,980	20
	7118 法定福利費支出	20,174,000	18,822,131	1,351,869
	0130 事業費支出	7,131,000	6,164,197	966,803
	7225 消耗器具備品費支出	3,267,000	3,184,927	82,073
	7226 保険料支出	112,000	50,900	61,100
	7227 貸借料支出	1,175,000	924,600	250,400
	7233 その他の費用支出	2,492,000	1,943,370	548,630
	7234 雑支出	85,000	60,400	24,600
	0131 事務費支出	39,526,000	37,155,497	2,970,503
	7311 福利厚生費支出	416,000	346,113	69,887
	7313 旅費交通費支出	578,000	388,326	189,674
	7314 研修研究費支出	731,000	368,640	362,360
	7315 事務消耗品費支出	2,371,000	2,326,890	44,110
	7316 印刷製本費支出	195,000	146,896	48,104
	7317 水道光熱費支出	3,944,000	3,840,517	103,483
	7318 燃料費支出	375,000	372,196	2,804
	7319 修繕費支出	1,332,000	1,193,938	138,062
	7321 通信運搬費支出	2,582,000	2,469,299	112,701
	7322 会議費支出	18,000	12,000	6,000
	7323 広報費支出	2,905,000	2,905,980	20
	7324 業務委託費支出	4,189,000	4,149,168	39,832
	7325 手数料支出	3,778,000	3,457,300	320,700
	7326 保険料支出	900,000	868,130	31,870
	7327 貸借料支出	5,313,000	5,241,122	71,878
	7328 土地・建物賃借料支出	3,327,000	3,326,004	996
	7329 租税公課支出	3,265,000	2,661,000	604,000
	7331 保守料支出	888,000	848,080	39,920
	7332 涉外費支出	132,000	12,500	119,500
	7333 諸会費支出	90,000	27,700	62,300
	7335 雑支出	2,196,000	2,193,638	2,362
	0309 貸付事業支出	650,000	279,000	371,000
	7001 貸付金支出	650,000	279,000	371,000

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
事業・拠点 [1100:社会福祉事業]

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

社会福祉事業拠点区分資金収支計算書
(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	
事業活動による収支	支出	0313 助成金支出 0314 助成金支出 0315 負担金支出 0316 負担金支出 0188 その他の支出 0321 雑支出	6,624,000 6,624,000 113,000 113,000 2,360,000 2,360,000	6,181,029 6,181,029 113,000 113,000 21,070,044 21,070,044	△42,971 △42,971 △18,710,044 △18,710,044
		事業活動支出計(2)	236,122,000	241,818,507	
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△27,624,000	△22,537,061	
				△5,086,939	
	収入	施設整備等収入計(4)			
	支出	0144 延定期取扱支出 7524 器具及び備品取得支出	1,007,000 1,007,000	1,006,500 1,006,500	500 500
施設整備等による収支		施設整備等支出計(5)	1,007,000	1,006,500	500
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△1,007,000	△1,006,500	△500
その他の活動による収支	収入	0308 基金積立資産取崩収入 8842 その他の基金積立資産取崩収入 0221 事業区分間繰入金収入 8881 事業区分間繰入金収入 0223 サービス区分間繰入金収入 8883 サービス区分間繰入金収入 その他の活動収入計(7)	25,486,000 25,486,000 8,417,000 8,417,000 82,980,000 83,580,000 117,483,000	14,144,818 14,144,818 8,417,000 8,417,000 80,390,017 80,390,017 102,951,836	11,341,182 11,341,182 11,341,182 11,341,182 3,189,983 3,189,983 14,531,165
	支出	0317 基金積立資産支出 7632 その他の基金積立資産支出 0161 サービス区分間繰入金支出 7673 サービス区分間繰入金支出 その他の活動支出計(8)	2,779,000 2,779,000 86,073,000 86,073,000 88,832,900	2,778,153 2,778,153 80,390,017 80,390,017 83,168,170	847 847 5,682,983 5,682,983 5,663,830
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	28,631,000	19,783,666	8,847,335
		予備費支出(10)	1,000,000		
			△1,000,000		
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△3,759,896	3,769,896
		前期末支払資金残高(12)	30,000,000	50,761,037	△24,520,933
		当期末支払資金残高(11)+(12)	30,000,000	50,761,037	△24,520,933

第一号第四様式（第十七条第四項関係）
地域包括支援センター拠点区分資金収支計算書
(自)令和3年4月1日(至)令和6年3月31日

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
収入	0296 受託金収入	93,470,000	93,111,519	-358,481
	0298 市受託金収入	92,198,000	91,839,519	-358,481
	0331 知多北部広域連合受託金収入	1,272,000	1,272,000	0
	0165 介護保険事業収入	6,270,000	9,566,838	△3,296,838
	0171 居宅介護支援介護料収入	6,270,000	9,566,838	△3,296,838
	0200 受取利息配当金収入	7,000	387	6,613
	8541 受取利息配当金収入	7,000	387	6,613
	0201 その他の収入	208,000	445,051	△237,051
	8611 受入研修費収入	208,000	19,600	△19,600
	0320 雑収入	208,000	425,451	△217,451
事業活動収入計(1)		99,955,000	103,123,795	△3,168,795
事業活動による収支	0129 人件費支出	76,650,000	75,607,491	-1048,509
	7112 職員給料支出	48,941,000	48,869,653	-71,347
	7113 職員賞与支出	14,071,000	13,375,014	-696,986
	7115 非常勤職員給与支出	3,312,000	3,146,207	-165,793
	7117 退職給付支出	67,000	66,833	-167
	7118 法定福利費支出	10,265,000	10,149,784	-115,216
	0130 事業費支出	551,000	551,000	0
	7233 その他の費用支出	551,000	551,000	0
	0131 事務費支出	11,558,000	10,879,355	-678,645
	7311 福利厚生費支出	231,000	168,049	-62,951
支出	7313 旅費交通費支出	101,000	21,059	79,941
	7314 研修研究費支出	246,000	159,200	86,800
	7315 事務消耗品費支出	1,511,000	1,510,782	-218
	7316 印刷製本費支出	67,000	66,967	-33
	7317 水道光熱費支出	743,000	668,136	-74,864
	7318 燃料費支出	528,000	524,304	-3,696
	7319 修繕費支出	62,000	34,408	27,592
	7321 通信運搬費支出	1,404,000	1,330,313	-73,687
	7324 製券委託費支出	1,066,000	1,042,427	-23,573
	7325 手数料支出	469,000	306,304	162,696
収入	7326 保険料支出	747,000	621,550	125,450
	7327 賃借料支出	2,633,000	2,503,460	-129,540
	7328 土地・建物賃借料支出	1,736,000	1,710,996	-25,004
	7329 租税公課支出	9,000	8,400	600
	7333 諸会費支出	5,000	3,000	2,000
	0315 費担金支出	30,000	30,000	0
	0316 負担金支出	30,000	30,000	0
	0133 その他の支出	20,000	2,005,869	△1,985,869
	0321 雑支出	20,000	2,005,869	△1,985,869
	事業活動支出計(2)	88,815,000	88,873,715	△68,715
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		11,140,000	14,260,090	△3,110,090
収入	施設整備等収入計(4)			
	支出			
支出	施設整備等支出計(5)			
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)			
その他の活動による収支	0308 基金積立資産取崩収入		192,489	△192,489
	8842 その他の基金積立資産取崩収入		192,489	△192,489
	その他の活動収入計(7)		192,489	△192,489
その他の活動による収支	0317 基金積立資産支出	2,723,000	2,722,301	799
	7632 その他の基金積立資産支出	2,723,000	2,722,201	799
	0159 事業区分間繰入金支出	8,417,000	8,417,000	0
その他の活動による収支	7671 事業区分間繰入金支出	8,417,000	8,417,000	0
	その他の活動支出計(8)	11,140,000	11,139,201	799
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△11,140,000	△10,948,712	△193,288
予備費支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			3,303,368	△3,303,368
前期未支払資金残高(12)			33,300,220	△33,300,220
当期末未支払資金残高(11)+(12)			30,603,868	△36,603,588

第一号第四様式（第十七条第四項関係）
法人運営事業サービス区分資金収支計算書
(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月 31日

(単位：円)

固 定 科 目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
収入	0288 会費収入	8,300,000	7,395,690	-904,310
	8000 一般会費収入	6,056,000	5,636,690	-419,310
	8001 賛助会費収入	1,527,000	1,204,000	-323,000
	8002 特別会費収入	717,000	555,000	-162,000
	0290 寄附金収入	2,300,000	1,556,830	-743,170
	8021 寄附金収入	30,000	30,000	30,000
	8022 経常経費寄附金収入	2,270,000	1,556,830	713,170
	0291 総常経費補助金収入	27,497,000	27,457,397	-39,603
	0293 市補助金収入	16,148,000	16,147,573	-427
	0325 県社協助成金収益	22,000	13,500	8,500
	0295 共同募金配分金収入	11,327,000	11,296,324	-30,676
	0296 受取利息配当金収入	9,000	2,873	6,127
	8541 受取利息配当金収入	9,000	2,873	6,127
	0297 その他の収入	286,000	16,033,756	△15,747,756
	8611 受入研修費収入	37,000	79,800	△42,800
	0320 雑収入	243,000	15,953,956	△15,710,956
	事業活動収入計(1)	38,386,000	32,446,546	△14,060,546
事業活動による収支	0129 人件費支出	97,309,000	88,589,926	-8,819,074
	7111 役員報酬支出	726,000	726,000	0
	7112 職員給料支出	53,614,000	50,615,179	2,998,821
	7113 職員賞与支出	16,369,000	14,029,739	2,339,261
	7115 非常勤職員給与支出	3,188,000	1,025,934	2,162,066
	7117 退職給付支出	11,369,000	11,368,980	20
	7118 法定福利費支出	12,172,000	10,824,094	1,347,906
	0131 事務費支出	17,901,000	16,064,324	1,836,676
	7311 福利厚生費支出	271,000	203,162	67,838
	7313 旅費交通費支出	103,000	49,446	53,554
	7314 研修研究費支出	530,000	169,280	360,720
	7315 事務消耗品費支出	878,000	877,487	513
	7316 印刷製本費支出	19,000	0	19,000
	7317 水道光熱費支出	936,000	870,477	65,523
	7318 燃料費支出	68,000	67,040	960
	7319 修繕費支出	842,000	720,280	121,720
	7321 通信運搬費支出	505,000	504,487	513
	7322 会議費支出	18,000	12,000	6,000
	7324 業務委託費支出	1,683,000	1,646,148	36,852
	7325 手数料支出	2,014,000	1,797,056	216,944
	7326 保険料支出	204,000	203,020	980
	7327 賃借料支出	2,849,000	2,778,589	70,411
	7328 土地・建物賃借料支出	2,757,000	2,756,004	996
	7329 租税公課支出	2,430,000	1,827,000	603,000
	7331 保守料支出	789,000	760,080	28,920
	7332 渉外費支出	132,000	12,500	119,500
	7333 諸会費支出	85,000	23,200	61,800
	7335 雑支出	788,000	787,068	932
	0315 負担金支出	113,000	113,000	0
	0316 負担金支出	113,000	113,000	0
	0138 その他の支出	2,094,000	20,805,001	△18,711,001
	0321 雑支出	2,094,000	20,805,001	△18,711,001
	事業活動支出計(2)	117,545,000	125,672,251	△8,026,251
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△79,169,000	△73,125,793	△6,044,296
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)		
	支出	施設整備等支出計(5)		
その他の活動収支	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)			
	収入	0308 基金積立資産取崩収入	25,486,000	14,144,818
		8842 その他の基金積立資産取崩収入	25,486,000	14,144,818
	9221 事業区分間繰入金収入	8,417,000	8,417,000	
		8881 事業区分間繰入金収入	8,417,000	8,417,000
	9223 第一セイバ区分間繰入金収入	65,810,000	64,339,092	
		8883 サービス区分間繰入金収入	65,810,000	64,339,092
		その他他の活動収入計(7)	99,713,000	86,900,910
				12,812,090

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
サービス区分 [1101:法人運営事業]

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

法人運営事業サービス区分資金收支計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月 31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
その他の活動収支 支出	0317 基金積立資産支出	2,779,000	2,778,153	847
	7632 その他の基金積立資産支出	2,779,000	2,778,153	847
	0361 サービス区分間繰入金支出	17,774,000	16,050,926	1,723,075
	7673 サービス区分間繰入金支出	17,774,000	16,050,926	1,723,075
	その他活動支出計(8)	20,553,000	18,829,078	1,723,922
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	79,160,000	69,071,832	11,088,168
	予備費支出(10)	1,000,000	—	—
	△1,000,000	—	—	—
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	—	△5,053,873	5,053,873
	初期未支払資金残高(12)	30,000,000	1,959,990	28,040,010
当期末支払資金残高(11)+(12)		30,000,000	△3,093,883	33,093,883

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
サービス区分 [1102:老人福祉]

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

老人福祉サービス区分資金収支計算書
(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月 31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	
事業活動による収支	収入	事業活動収入計(1)			
	支出	0139 事業費支出 7225 消耗器具備品費支出 7233 その他の費用支出	410,000 355,000 55,000	409,349 354,349 55,000	651
	支出	0191 事務費支出 7313 旅費交通費支出 7316 印刷製本費支出 7321 通信運搬費支出 7325 手数料支出	679,000 65,000 32,000 9,000 573,000	551,106 29,000 28,336 9,000 484,770	127,894
	事業活動資金収支差額(2)=(1)-(2)		1,089,000	960,455	128,545
	収入	施設整備等収入計(4)			
	支出	施設整備等支出計(5)			
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)				
	収入	9223 サービス区分間繰入金収入 8883 サービス区分間繰入金収入 その他の活動収入計(7)	1,089,000 1,089,000 1,089,000	960,455 960,455 960,455	128,545
	支出	その他の活動支出計(8)			
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		1,089,000	960,455	128,545
予備費支出(10)					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)-(9)-(10)					
前期末支払資金残高(12)					
当期末支払資金残高(11)+(12)					

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
サービス区分 [1103:障がい児・者福祉]

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

障がい児・者福祉サービス区分資金収支計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月 31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	
事業活動による収支	収入	事業活動収入計(1)			
	支出	0130 事業費支出 7226 保険料支出 7227 貸借料支出 7233 その他の費用支出 7234 雑支出 0131 事務費支出 7313 旅費交通費支出 7325 手数料支出 事業活動支出計(2)	446,000 28,000 293,000 50,000 75,000 51,000 35,000 16,000 497,000	284,737 28,000 224,337 50,000 60,400 39,130 24,100 15,030 323,867	161,263 28,000 68,663 50,000 14,600 11,870 10,900 970 △173,133
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)			
	支出	施設整備等支出計(5)			
その他の活動による収支	収入	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) 0223 サービス区分間繰入金収入 8883 サービス区分間繰入金収入 その他の活動収入計(7)	497,000 497,000 497,000	323,867 323,867 323,867	173,133 173,133 173,133
	支出	その他の活動支出計(8) その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	497,000	323,867	173,133
予備費支出(10)					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)					
前期末支払資金残高(12)					
当期末支払資金残高(11)+(12)					

第一号第四様式（第十七条第四項関係）
児童・青少年福祉サービス区分資金収支計算書
(自)令和5年4月1日 (至)令和6年3月31日

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	
事業活動による収支	収入	事業活動収入計(1)			
	支出	0130 事業費支出 7225 消耗器具備品費支出 7226 保険料支出 7227 貸借料支出 7233 その他の費用支出 0131 施設費支出 7313 旅費交通費支出 7314 研修研究費支出 7315 事務消耗品費支出 7321 通信運搬費支出 7325 手数料支出 0313 助成金支出 0314 助成金支出	49,000 4,000 7,000 5,000 33,000 194,000 3,000 1,000 14,000 7,000 169,000 800,000 800,000	17,989 2,989 4,500 5,000 10,500 187,730 1,320 1,000 13,860 7,000 165,550 800,000 800,000	31,011 1,011 2,500 5,000 22,500 6,270 1,680 1,000 140 3,450
		事業活動支出計(2)	1,043,000	1,005,719	
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△1,043,000	△1,005,719	
	収入	施設整備等収入計(4)			
	支出	施設整備等支出計(5)			
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)			
	収入	0223 サービス区分間繻入金収入 8883 サービス区分間繻入金収入 その他の活動収入計(7)	1,043,000 1,043,000 1,043,000	1,005,719 1,005,719 1,005,719	37,281 37,281 37,281
	支出	その他の活動支出計(8)			
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	1,043,000	1,005,719	
		予備費支出(10)			
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)					
前期末未払資金残高(12)					
当期末未支払資金残高(11)+(12)					

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
サービス区分「1105: 福祉育成・援助」

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

福祉育成・援助サービス区分資金収支計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	0291 経常経費補助金収入	400,000	400,000	
	0293 市補助金収入	400,000	400,000	
	事業活動収入計(1)	400,000	400,000	
	0130 事業費支出	1,401,000	1,233,594	-167,406
	7225 消耗器具備品費支出	1,261,000	1,201,094	-59,906
	7233 その他の費用支出	130,000	32,500	97,500
	7234 雑支出	10,000		10,000
	0131 事務費支出	4,900,000	4,786,928	-113,072
	7313 旅費交通費支出	27,000	960	26,040
	7315 事務消耗品費支出	39,000		39,000
施設整備等による収支	7316 印刷製本費支出	40,000	38,800	1,200
	7318 燃料費支出	141,000	140,557	443
	7319 修繕費支出	151,000	135,410	15,590
	7321 通信運搬費支出	626,000	564,251	61,749
	7323 広報費支出	2,906,000	2,905,980	20
	7324 業務委託費支出	284,000	284,000	
	7325 手数料支出	357,000	356,880	120
	7326 保険料支出	204,000	175,290	28,710
	7329 租税公課支出	185,000	184,800	200
	0319 助成金支出	4,849,000	4,506,929	342,071
	0314 助成金支出	4,849,000	4,506,929	342,071
	事業活動支出計(2)	11,210,000	10,527,451	-682,549
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△10,810,000	△10,127,451	△682,549
その他の活動による収支	収入 施設整備等収入計(4)			
	0144 固定資産取得支出	1,007,000	1,006,500	500
	7524 納入及び備品収得支出	1,007,000	1,006,500	500
	施設整備等支出計(5)	1,007,000	1,006,500	500
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△1,007,000	△1,006,500	△500
	収入 0223 サービス区分間繰入金収入	11,817,000	11,133,951	683,049
	8883 サービス区分間繰入金収入	11,817,000	11,133,951	683,049
	その他の活動収入計(7)	11,817,000	11,133,951	683,049
	支出 その他の活動支出計(8)			
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	11,817,000	11,133,951	683,049
	差額資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			
前期未支払資金残高(12)				
当期未支払資金残高(11)+(12)				

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
サービス区分 [1106:ボランティア活動育成]

第一号第四様式（第十七条第四項関係）
ボランティア活動育成サービス区分資金収支計算書
(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	0291 経常経費補助金収入		38,000	△38,000
	0325 岐社協助成金収益		38,000	△38,000
	事業活動収入計(1)		38,000	△38,000
	6130 事業費支出	1,576,900	1,106,200	469,800
	7225 消耗器具備品費支出	638,000	637,870	130
	7226 保険料支出	59,000	28,860	30,140
	7227 貸借料支出	260,000	74,400	175,600
	7233 その他の費用支出	629,000	365,070	263,930
	0131 事務費支出	503,000	428,606	74,394
	7313 旅費交通費支出	14,000	13,300	700
施設整備等による収支	7314 研修研究費支出	9,000	9,000	0
	7316 印刷製本費支出	24,000		24,000
	7317 水道光熱費支出	186,000	148,645	37,355
	7321 通信運搬費支出	41,000	41,000	0
	7324 業務委託費支出	194,000	193,534	466
	7325 手数料支出	24,000	23,127	873
	7331 保守料支出	11,000		11,000
	0313 助成金支出	975,000	874,100	100,900
	0314 助成金支出	975,000	874,100	100,900
	施設整備等支出計(2)	3,054,000	2,408,906	645,094
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△3,054,000	△2,370,906	△683,094
その他の活動による収支	施設整備等収入計(4)			
	支出			
	施設整備等支出計(5)			
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)			
	収入			
	0223 サービス区分間繰入金収入	3,054,000	2,370,906	683,094
	8383 サービス区分間繰入金収入	3,054,000	2,370,906	683,094
	その他の活動収入計(7)	3,054,000	2,370,906	683,094
	支出			
	その他の活動支出計(8)			
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		3,054,000	2,370,906	683,094
予備費支用(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)				
前期末支払資金残高(12)				
当期末支払資金残高(11)+(12)				

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
サービス区分 [1107:災害ボランティア支援]

第一号第四様式（第十七条第四項関係）
災害ボランティア支援サービス区分資金収支計算書
(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月 31日

(単位：円)

期 初 科 目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入	事業活動収入計(1)		
	支出	0130 事業費支出 7225 消耗器具備品費支出	150,000 150,000	141,389 141,389
	支出	0131 事務費支出 7325 手数料支出	(4,000) 14,000	11,638 11,638
		事業活動支出計(2)	164,000	153,027
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△164,000	△153,027
	収入	施設整備等収入計(4)		
	支出	施設整備等支出計(5)		
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		
	収入	0223 サービス区分間繰入金収入 8883 サービス区分間繰入金収入 その他の活動収入計(7)	164,000 164,000 164,000	153,027 153,027 153,027
	支出	その他の活動支出計(8)		
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	164,000	153,027
		子階層支出(10)		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)				
前期末支払資金残高(12)				
当期末支払資金残高(11)+(12)				

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
サービス区分 [1108:歳末たすけあい配分金]

第 2 第四様式（第十七条第四項関係）
歳末たすけあい配分金サービス区分資金収支計算書
(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入	事業活動収入計(1)		
	支出	0130 事業費支出 7225 消耗器具備品費支出	100,000 100,000	100,000 100,000
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)		
	支出	施設整備等支出計(5) 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		
その他の活動による収支	収入	0223 サービス区分間繰入金収入 8883 サービス区分間繰入金収入 その他の活動収入計(7)	100,000 100,000 100,000	100,000 100,000 100,000
	支出	その他の活動支出計(8) その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		
		手数料支出(10)		
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		
		前期末支払資金残高(12)		
		当期末支払資金残高(11)+(12)		

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
サービス区分 [1109:生活福祉資金貸付]

第一号第四様式（第十七条第四項関係）
生活福祉資金貸付サービス区分資金收支計算書
(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月 31日

(単位：円)

		固 定 科 目	予 算 (A)	決 算 (B)	差 差 (A)-(B)	
事業活動による収支	収入	0296 受託金収入	9,975,000	10,145,200	△170,200	
		0301 県社協受託金収入	9,975,000	10,145,200	△170,200	
		0200 受取利息配当金収入		62	△62	
		8541 受取利息配当金収入		62	△62	
		事業活動収入計(1)	9,975,000	10,145,202	△170,202	
	支出	6129 人件費支出	8,488,000	8,486,567	2,433	
		7112 職員給料支出	4,687,000	4,686,660	340	
		7113 職員賞与支出	1,668,000	1,667,300	700	
		7115 非常勤職員給与支出	1,158,000	1,157,315	685	
		7118 法定福利費支出	975,000	974,292	708	
		0131 事務費支出	446,000	444,679	1,321	
		7313 旅費交通費支出	4,000	3,840	160	
		7315 事務消耗品費支出	4,000	3,217	783	
		7321 通信運搬費支出	149,000	148,982	18	
		7325 手数料支出	289,000	288,640	360	
		事業活動支出計(2)	8,934,000	8,930,246	3,754	
	事業活動資金收支差額(3)=(1)-(2)		1,041,000	1,215,016	△174,016	
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)				
	支出	施設整備等支出計(5)				
その他の活動による収支	収入	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)				
		その他の活動収入計(7)				
	支出	0161 サービス区分間繰入金支出	1,041,000	1,041,000		
		7673 サービス区分間繰入金支出	1,041,000	1,041,000		
		その他の活動支出計(8)	1,041,000	1,041,000		
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△1,041,000	△1,041,000		
予備費支出(10)						
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)				174,016	△174,016	
前期未支払資金残高(12)				3,691,383	△3,691,383	
当期未支払資金残高(11)+(12)				3,775,399	△3,775,399	

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
サービス区分 [1110:くらし資金貸付]

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

くらし資金貸付サービス区分資金收支計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	0303 貸付事業収入	50,000		50,000
	8053 償還金収入	50,000		50,000
	0200 受取利息配当金収入			△2
	8541 受取利息配当金収入			△2
	事業活動収入計(1)	50,000	21	49,998
	0131 事務費支出	3,000		3,000
	7315 事務消耗品費支出	2,000		2,000
施設整備等による収支	7325 手数料支出	1,000		1,000
	0309 貸付事業支出	30,000		50,000
	7001 貸付金支出	50,000		50,000
	事業活動支出計(2)	53,000	21	53,000
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△3,000	21	△3,002
	施設整備等収入計(4)			
	施設整備等支出計(5)			
その他の活動による収支	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)			
	0223 サービス区分間繰入金収入	3,000		3,000
	8883 サービス区分間繰入金収入	3,000		3,000
	その他の活動收入計(7)	3,000		3,000
	その他の活動支出計(8)			
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	3,000		3,000
	予備費支出(10)			
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			21	△2
前期未支払資金残高(12)			301,061	△301,061
当期未支払資金残高(11)+(12)			301,063	△301,063

社会福祉法人名 社会福祉法人 人府市社会福祉協議会
サービス区分 [1111:愛の資金貸付]

第一号第四様式（第十七条第四項関係）
愛の資金貸付サービス区分資金収支計算書
(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	
事業活動による収支	取入	0303 貸付事業収入 8053 償還金収入 0200 受取利息配当金収入 8541 受取利息配当金収入 事業活動収入計(1)	600,000 600,000 600,000 600,000 600,000	217,000 217,000 217,000 217,000 217,000	383,000 383,000 △1 △1 382,999
	支出	0131 事務費支出 7325 手数料支出 0309 貸付事業支出 7001 貸付金支出 事業活動支出計(2)	3,000 3,000 600,000 600,000 603,000	3,000 3,000 279,000 279,000 279,000	0,000 0,000 321,000 321,000 324,000
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△3,000	△81,999	
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△3,000	△81,999	
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)			
	支出	施設整備等支出計(5)			
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)			
その他の活動による収支	収入	0123 サービス区分間繰入金収入 8883 サービス区分間繰入金収入 その他の活動収入計(7)	3,000 3,000 3,000	3,000 3,000 3,000	
	支出	その他の活動支出計(8)			
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	3,000	3,000	
		予備費支出(10)			
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△68,999	△68,999	
		前期末支払資金残高(12)		△242,419	
		当期末支払資金残高(11)+(12)	△183,419	△183,419	

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
サービス区分 [1112:地域福祉推進(市委託)]

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

地域福祉推進(市委託)サービス区分資金收支計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月 31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
収入	0296 賃料金収入	45,514,000	41,417,743	-4,096,257
	0298 市受託金収入	45,514,000	41,417,743	-4,096,257
	事業活動収入計(1)	45,514,000	41,417,743	-4,096,257
事業活動による収支	0130 事業費支出	1,081,000	1,555,770	125,230
	7225 消耗器具備品費支出	728,000	717,085	10,915
	7227 貸借料支出	315,000	314,885	115
	7233 その他の費用支出	638,000	523,800	114,200
	0131 旅費交通費支出	298,000	191,084	106,816
	7313 旅費交通費支出	97,000	38,620	58,380
	7316 曲刷製本費支出	80,000	79,760	240
	7321 通信運搬費支出	54,000	7,200	46,800
	7324 業務委託費支出	61,000	60,500	500
	7325 手数料支出	6,000	5,104	896
	0138 その他の支出	266,000	265,043	957
	0321 税支出	266,000	265,043	957
	事業活動支出計(2)	2,245,000	2,011,987	233,013
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	43,369,000	39,405,746	3,863,254
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)		
	支出	施設整備等支出計(5)		
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		
その他の活動による収支	収入	その他の活動収入計(7)		
	支出	0161 サービス区分間繰入金支出 7673 サービス区分間繰入金支出	43,269,000 43,269,000	39,405,746 39,405,746
		その他の活動支出計(8)	43,269,000	39,405,746
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△43,269,000	△39,405,746
		予備費支出(10)		
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		
		前期末未払資金残高(12)		4,582,077 △4,582,077
		当期末未払資金残高(11)+(12)		4,582,077 △4,582,077

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
サービス区分 [1113:障がい者相談支援(市委託)]

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

障がい者相談支援(市委託)サービス区分資金収支計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月 31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
収入	0296 税金収入	26,810,000	29,491,000	△2,681,000
	0298 市委託金収入	26,810,000	29,491,000	△2,681,000
	0184 障害福祉センター等事業収入	31,509,000	29,810,114	△1,698,886
	0185 自立支援給付費収入	31,509,000	29,810,114	△1,698,886
	0201 その他の収入		217,440	△217,440
	0320 総収入		217,440	△217,440
	事業活動収入計(1)	58,319,000	59,318,554	△1,199,554
	0129 人件費支出	41,782,000	41,778,961	△3,039
	7112 職員給料支出	16,921,000	16,920,201	799
	7113 職員賞与支出	4,787,000	4,786,100	900
事業活動による収支	7115 非常勤職員給与支出	4,758,000	4,757,755	245
	7116 派遣職員費支出	11,234,000	11,233,184	836
	7118 法定福利費支出	4,082,000	4,081,741	259
	0130 事業費支出	150,000	150,000	
	7233 その他の費用支出	150,000	150,000	
	0131 事務費支出	5,456,000	5,449,868	△432
	7311 福利厚生費支出	70,000	69,386	614
	7313 旅費交通費支出	76,000	75,365	635
	7314 研修研究費支出	186,000	185,660	340
	7315 事務消耗品費支出	132,000	131,139	861
支出	7317 水道光熱費支出	141,000	140,682	318
	7318 燃料費支出	129,000	128,033	967
	7319 修繕費支出	57,000	56,706	294
	7321 通信運搬費支出	750,000	749,001	999
	7324 業務委託費支出	60,000	59,318	682
	7325 手数料支出	146,000	144,909	91
	7326 保険料支出	251,000	250,290	710
	7327 貸借料支出	1,797,000	1,796,009	991
	7328 土地・建物賃借料支出	318,000	318,000	
	7329 租税公課支出	10,000	10,000	
施設整備等による収支	7331 保守料支出	88,000	88,000	
	7335 植木支出	1,248,000	1,247,070	930
	施設整備等支出計(2)	47,390,000	47,378,529	△11,471
	施設整備等資金収支差額(3)=(1)-(2)	10,929,000	12,140,026	△1,211,026
収入	施設整備等収入計(4)			
支出	施設整備等支出計(5)			
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)				
収入	その他の活動収入計(7)			
その他 の活動による 収支	0161 サービス区分間繰入金支出	10,929,000	10,929,000	
	7673 サービス区分間繰入金支出	10,929,000	10,929,000	
支出	その他の活動支出計(8)	10,929,000	10,929,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△10,929,000	△10,929,000	
予備費支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			1,211,026	△1,211,026
前期末支払資金残高(12)			39,466,000	△39,466,000
当期末支払資金残高(11)+(12)			40,677,031	△40,677,031

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
サービス区分 [1114:日常生活自立支援]

第一号第四様式（第十七条第四項関係）
日常生活自立支援サービス区分資金収支計算書
(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位：円)

		勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	
事業活動による収支	収入	0296 受託金収入 0301 県社協受託金収入 0305 事業収入 8062 利用料収入 事業活動収入計(1)	1,055,000 1,055,000 264,000 264,000 1,319,000	1,055,000 1,055,000 209,700 209,700 1,264,700	54,300 54,300 54,300 54,300	
		0129 人件費支出 7115 非常勤職員給与支出 7118 法定福利費支出 0130 事業費支出 7225 消耗器具備品費支出 7226 保険料支出 7227 賃借料支出 0131 事務費支出 7313 旅費交通費支出 7314 研修研究費支出 7321 通信運搬費支出 7325 手数料支出 事業活動支出計(2)	247,000 246,000 1,000 65,000 29,000 18,000 8,000 35,000 30,000 1,000 1,000 1,000	246,793 245,867 926 53,634 28,171 17,540 7,920 31,212 29,536 1,000 126 550	-207 133 74 1,309 829 460 80 1,783 464 874 450 3,364	
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	984,000	933,064	50,936	
	支出	施設整備等収入計(4)				
		施設整備等支出計(5)				
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)				
		その他の活動収入計(7)				
		0161 サービス区分間繰入金支出 7673 サービス区分間繰入金支出	984,000 984,000	933,064 933,064	50,936 50,936	
その他の活動による収支	支出	その他の活動支出計(8)	984,000	933,064	50,936	
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△984,000	△933,064	△50,936	
		手数料支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)						
前期未支払資金残高(12)				4,359,506	△4,359,506	
当期末支払資金残高(11)+(12)				4,359,506	△4,359,506	

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
サービス区分 [1117: 法人後見人(市委託)]

第一号第四様式（第十七条第四項関係）
法人後見人(市委託)サービス区分資金収支計算書
(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月 31日

(単位:円)

		勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入	0296 会員金収入 0298 手取扱金収入 事業活動収入計(1)	10,836,000 10,836,000 10,836,000	10,836,680 10,836,680 10,836,680	△680 △680 △680
	支出	0129 人件費支出 7112 職員給料支出 7113 管理費与支出 7115 非常勤職員給与支出 7118 法定福利費支出 0130 事業費支出 7225 消耗器具備品費支出 7227 貸借料支出 7233 その他の費用支出 0131 事務費支出 7311 福利厚生費支出 7313 旅費交通費支出 7315 事務消耗品費支出 7318 燃料費支出 7321 通信運搬費支出 7325 手数料支出 7326 保険料支出 事業活動支出計(2)	4,342,000 2,455,000 543,000 993,000 451,000 783,000 2,000 304,000 478,000 307,000 6,000 17,000 70,000 37,000 85,000 16,000 76,000	4,439,251 2,454,201 543,000 992,044 450,006 783,538 1,980 303,058 477,500 303,077 5,550 16,820 69,625 36,566 84,171 15,312 75,030	-2,749 799 956 994 △464 20 942 500 9,923 450 180 375 434 826 688 970 8,134
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	5,303,000	5,311,814	△8,814
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)			
	支出	施設整備等支出計(5)			
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)			
	収入	その他の活動収入計(7)			
	支出	0161 サービス区分間繰入金支出 7673 サービス区分間繰入金支出	5,303,000 5,303,000	5,303,000 5,303,000	
		その他の活動支出計(8)	5,303,000	5,303,000	
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△5,303,000	△5,303,000	
		予備費支出(10)			
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		8,814	△8,814
		前期末支払資金残高(12)		8,493	△8,493
		当期末支払資金残高(11)+(12)		17,307	△17,307

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
サービス区分 [(115:神田児童老人福祉センター北崎分館)]

第一号第四様式（第十七条第四項関係）
神田児童老人福祉センター北崎分館サービス区分資金収支計算書
(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
収入	0296 受託金収入	18,486,000	18,486,700	△700
	0298 市受託金収入	18,486,000	18,486,700	△700
	0200 受取利息配当金収入		34	△24
	8541 受取利息配当金収入		34	△34
	0201 その他の収入	281,000	198,920	62,080
	0320 雜収入	261,000	198,920	62,080
	事業活動収入計(1)	18,747,000	18,685,664	61,346
事業活動による収支	0129 人件費支出	14,483,000	14,480,239	-2,761
	7112 職員給料支出	6,889,000	6,888,609	391
	7113 職員賞与支出	1,056,000	1,055,061	939
	7115 非常勤職員給与支出	5,227,000	5,226,555	445
	7118 法定福利費支出	1,311,000	1,310,014	986
	0130 事業費支出	314,000	314,000	
	7233 その他の費用支出	314,000	314,000	
	0131 事務費支出	3,938,000	3,932,796	-5,704
	7311 業務委託費支出	40,000	39,390	610
	7313 旅費交通費支出	61,000	60,064	936
	7315 事務消耗品費支出	533,000	532,771	229
	7317 水道光熱費支出	706,000	705,996	4
	7319 修繕費支出	270,000	269,794	206
	7321 通信運搬費支出	176,000	175,186	814
	7324 業務委託費支出	600,000	599,236	764
	7325 手数料支出	95,000	94,501	499
	7326 保険料支出	54,000	54,000	
	7327 賃借料支出	351,000	350,658	342
	7328 土地・建物賃借料支出	252,000	252,000	
	7329 租税公課支出	640,000	639,200	800
	7336 税支出	160,000	159,500	500
事業活動支出計(2)		18,736,000	18,726,535	8,465
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		12,000	△40,881	△2,881
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)		
	支出	施設整備等支出計(5)		
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		
その他の活動による収支	収入	その他の活動収入計(7)		
	支出	0161 サービス区分間繰入金支出 7673 サービス区分間繰入金支出	12,000 12,000	12,000 12,000
		その他の活動支出計(8)	12,000	12,000
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△12,000	△12,000
下期資金支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			△40,881	40,881
前期末支払資金残高(12)				
当期末支払資金残高(11)+(12)			△40,881	40,881

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
サービス区分 [1116:共和西児童老人福祉センター]

第一号第四様式（第十七条第四項関係）
共和西児童老人福祉センターサービス区分資金収支計算書
(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月 31日

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
収入	0296 受託金収入	24,307,000	24,307,000	
	0298 市受託金収入	24,307,000	24,307,000	
	0309 稲穀利利息配当金収入		64	△64
	8541 受取利息配当金収入		64	△64
	0201 その他の収入	45,000	4,240	40,760
	0320 雑収入	45,000	4,240	40,760
	事業活動収入計(1)	24,352,000	24,311,304	△40,696
	0129 人件費支出	12,838,000	12,835,063	△2,937
	7112 職員給料支出	5,789,000	5,788,147	853
	7113 職員賞与支出	1,275,000	1,274,273	727
事業活動による収支	7115 非常勤職員給与支出	4,592,000	4,591,585	415
	7118 法定福利費支出	1,182,000	1,181,058	942
	0130 事業費支出	15,000	15,000	
	7233 その他の費用支出	15,000	15,000	
	0131 事務費支出	4,738,000	4,739,959	4,041
	7311 福利厚生費支出	29,000	28,625	375
	7313 旅費交通費支出	46,000	45,955	45
	7314 研修研究費支出	4,000	3,700	300
	7315 事務消耗品費支出	699,000	698,791	209
	7317 水道光熱費支出	1,975,000	1,974,717	283
支出	7319 修繕費支出	12,000	11,748	252
	7321 通信運搬費支出	179,000	178,892	108
	7324 業務委託費支出	1,307,000	1,306,432	568
	7326 手数料支出	55,000	54,233	767
	7326 保険料支出	111,000	110,500	500
	7327 賃借料支出	316,000	315,866	134
	7333 諸会費支出	5,000	4,500	500
	事業活動支出計(2)	17,591,000	17,584,022	△6,978
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	6,761,000	6,727,282	△33,718
施設整備等による収支	収入 施設整備等収入計(4)			
	支出 施設整備等支出計(5)			
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)			
	収入 その他の活動収入計(7)			
	0161 サービス区分間繰入金支出	6,761,000	6,727,282	△33,718
	7673 サービス区分間繰入金支出	6,761,000	6,727,282	△33,718
	支出 その他の活動支出計(8)			
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)			
	予備費支出(10)			
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			
前期末支払資金残高(12)				
当期末支払資金残高(11)+(12)				

事 業 活 動 計 算 書

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）
大府市社会福祉協議会法人単位事業活動計算書
(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	0259 会費収益	7,395,690	7,613,780	△218,090
	0261 寄附金収益	1,556,830	2,294,308	△737,478
	0262 経常経費補助金収益	27,895,397	31,391,192	△3,495,795
	0267 受託金収益	228,850,842	226,751,485	2,099,357
	0276 事業収益	209,700	288,000	△78,300
	0056 介護保険事業収益	9,566,838	6,955,034	2,611,804
	0075 障害福祉サービス等事業収益	29,810,114	31,372,360	△1,562,246
サービス活動収益計(1)		305,285,411	306,566,139	△1,280,728
サービス活動増減の部	0015 人件費	236,079,607	250,814,014	△14,734,407
	0016 事業費	6,715,197	6,326,523	388,674
	0017 事務費	17,834,792	49,180,073	△31,345,281
	0282 助成金費用	6,181,029	6,367,917	△186,888
	0284 負担金費用	143,000	143,000	
	0027 減価償却費	650,412	610,153	40,259
	サービス活動費用計(2)	297,604,037	313,441,680	△15,837,643
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		7,681,374	△6,775,521	14,456,895
サービス活動外増減の部	0093 受取利息配当金収益	3,423	3,544	△121
	0098 その他のサービス活動外収益	16,899,407	1,809,342	15,090,065
	サービス活動外収益計(4)	16,902,830	1,812,886	15,089,944
	0038 その他のサービス活動外費用	23,075,913		23,075,913
	サービス活動外費用計(5)	23,075,913		23,075,913
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△6,173,083	1,812,886	△7,985,969
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	1,508,291	△4,962,636	6,470,926
特別増減の部	0103 固定資産受贈額	139,799		139,799
	0105 事業区分間繰入金収益	8,417,000	1,455,000	6,962,000
	0107 サービス区分間繰入金収益	80,390,017	81,068,273	△678,256
	特別収益計(8)	88,846,816	82,533,273	6,313,543
	0046 事業区分間繰入金費用	8,417,000	1,455,000	6,962,000
	0048 サービス区分間繰入金費用	80,390,017	81,068,273	△678,256
	0052 その他の特別損失		10,911	△10,911
特別費用計(9)		88,807,917	82,534,184	6,273,833
特別増減差額(10)=(8)-(9)		139,799	△10,911	150,710
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		1,648,090	△4,973,546	6,621,636
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	△31,836,008	△21,935,811	△9,900,197
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	△30,187,918	△26,969,367	△3,278,561
	基本金取崩額(14)			
	基金取崩額(15)			
	その他の積立金取崩額(16)	11,435,813	637,511	10,798,302
	その他の積立金積立額(17)	2,598,860	5,614,162	△3,015,302
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	△21,350,965	△31,836,008	10,485,043

事業活動内訳表
(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月 31日

第二号第二様式（第二十三条第四項関係）

						(単位：円)
サービス活動増減の部	収益	勘定科目	社会福祉事業 公益事業	合計	内部取引消去	法人合計
		会費収益	7,395,690	7,395,690		7,395,690
		寄附金収益	1,556,830	1,556,830		1,556,830
		経常経費補助金収益	27,895,397	27,895,397		27,895,397
		受託金収益	135,739,323	93,111,519	228,850,842	228,850,842
	費用	事業収益	209,700	209,700		209,700
		介護保険事業収益		9,566,838		9,566,838
		障害福祉サービス等事業収益	29,810,114	29,810,114		29,810,114
		サービス活動収益計(1)	292,697,053	162,678,367	365,285,411	365,285,411
		人件費	158,076,708	78,002,899	236,079,607	236,079,607
サービス活動外増減の部	収益	事業費	6,164,197	551,000	6,715,197	6,715,197
		事務費	37,155,437	10,679,355	47,834,792	47,834,792
		助成金費用	6,181,029		6,181,029	6,181,029
		負担金費用	113,000	30,000	143,000	143,000
		減価償却費	601,572	48,840	650,412	650,412
	費用	サービス活動費用計(2)	208,291,943	89,312,004	297,604,037	297,604,037
		サービス活動収益計(3)=(1)-(2)	△6,684,897	13,366,263	7,681,374	7,681,374
		受取利息配当金収益	3,036	387	3,423	3,423
		その他のサービス活動外収益	16,454,356	445,051	16,899,407	16,899,407
		サービス活動外収益計(4)	16,457,392	445,438	16,902,830	16,902,830
	費用	その他のサービス活動外費用	21,070,044	2,005,869	23,075,913	23,075,913
		サービス活動外費用計(5)	21,070,044	2,005,869	23,075,913	23,075,913
		サービス活動外収益計(6)=(4)-(5)	△4,612,652	△1,560,431	△6,173,083	△6,173,083
		経常増減差額(7)=(3)+(6)	△10,297,541	13,365,832	1,508,291	1,508,291
		固定資産受贈額	139,799		139,799	139,799
特別増減の部	収益	事業区分間織入金収益	8,417,000		8,417,000	△8,417,000
		サービス区分間織入金収益	80,390,017		80,390,017	80,390,017
		特別収益計(8)	88,806,817		88,806,817	△8,417,000
		事業区分間織入金費用		8,417,000	8,417,000	△8,417,000
		サービス区分間織入金費用	80,390,017		80,390,017	80,390,017
	費用	特別費用計(9)	80,390,017	8,417,000	88,807,017	△8,417,000
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	8,556,799	△8,417,000	139,799	139,799
		当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△1,740,742	3,368,832	1,548,090	1,548,090
		前期繙過活動増減差額(12)	△48,005,161	17,069,693	△31,936,008	△31,936,008
		当期累計活動増減差額(13)=(11)+(12)	△50,845,843	20,437,926	△30,187,918	△30,187,918
繰越活動増減差額の部		基本金取崩額(14)				
		基金取崩額(15)				
		その他の積立金取崩額(16)	11,368,980	66,833	11,435,813	11,435,813
		その他の積立金積立額(17)	2,315	3,596,645	3,598,860	3,598,860
次期繙過活動増減差額(18)=(13)+(14)+(16)-(17)			△39,279,178	17,928,213	△21,350,965	△21,350,965

第二号第三様式（第二十三条第四項関係）

社会福祉事業事業区分事業活動内訳表
(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月 31日

(単位：円)

勘定科目		社会福祉事業 介護サービス事業	合計	内部取引消込 事業区分合計
サービス活動増減の部	収益	会費収益 寄附金収益 各種経費補助金収益 受託金収益 事業収益 障害福祉サービス等事業収益 サービス活動収益計(1)	7,395,690 1,556,830 27,895,397 135,739,323 209,700 29,810,114 202,607,054	7,395,690 1,556,830 27,895,397 135,739,323 209,700 29,810,114 202,607,054
	費用	入会費 事業費 事務費 助成金費用 負担金費用 減価償却費 サービス活動費用計(2)	158,076,708 6,164,197 37,155,437 6,181,029 113,000 601,572 208,291,943	158,076,708 6,164,197 37,155,437 6,181,029 113,000 601,572 208,291,943
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△5,684,889	△5,684,889
	収益	受取利息配当金収益 その他のサービス活動外収益 サービス活動外収益計(4)	3,036 16,454,356 16,457,392	3,036 16,454,356 16,457,392
	費用	その他のサービス活動外費用	21,070,044	21,070,044
		サービス活動外費用計(5) サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△4,612,652 △10,297,541	△4,612,652 △10,297,541
特別増減の部	収益	固定資産受贈額 事業区分間繰入金収益 サービス区分間繰入金収益 織別収益計(8)	139,799 8,417,000 80,390,017 88,946,816	139,799 8,417,000 80,390,017 88,946,816
	費用	サービス区分間繰入金費用 織別費用計(9) 織別増減差額(10)=(8)-(9)	80,390,017 80,390,017 8,565,799	80,390,017 80,390,017 8,565,799
		当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△1,740,742	△1,740,742
		前期繰越活動増減差額(12)	△4,438,145	△4,438,145
		当期繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	△8,176,887	△44,468,956
織別活動増減差額の部		期首未戻金額(14)		
		基金移動額(15)		
		その他の積立金取崩額(16)	11,368,980	11,368,980
		その他の織立金積立額(17)	2,315	2,315
		次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	5,189,775	△44,468,956
				△39,279,178

第二号第三様式（第二十三条第四項関係）

公益事業事業区分事業活動内訳表
 (自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		地図表示差額セント	合計	内部取引消去	事業区分合計
サービス活動増減の部	収益	受託金収益 介護保険事業収益 サービス活動収益計(1)	93,111,519 9,566,838 102,678,357	93,111,519 9,566,838 102,678,357	93,111,519 9,566,838 102,678,357
	費用	人件費 事業費 事務費 負担金費用 減価償却費 サービス活動費用計(2)	78,002,899 551,000 10,679,355 30,000 48,840 89,312,094	78,002,899 551,000 10,679,355 30,000 48,840 89,312,094	78,002,899 551,000 10,679,355 30,000 48,840 89,312,094
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	13,366,263	13,366,263	13,366,263
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益 その他のサービス活動外収益 サービス活動外収益計(4)	387 445,051 445,438	387 445,051 445,438	387 445,051 445,438
	費用	その他のサービス活動外費用	2,005,869	2,005,869	2,005,869
		サービス活動外費用計(5)	2,005,869	2,005,869	2,005,869
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△1,560,431	△1,560,431	△1,560,431
		経常増減差額(7)=(3)+(6)	11,805,832	11,805,832	11,805,832
特別増減の部	収益	特別収益計(8)			
	費用	事業区分間繰入金費用 特別費用計(9)	8,417,000 8,417,000	8,417,000 8,417,000	8,417,000 8,417,000
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	△8,417,000	△8,417,000	△8,417,000
		前期繰越活動増減差額(11)	3,388,832	3,388,832	3,388,832
		前期繰越活動増減差額(12)	17,069,093	17,069,093	17,069,093
		当期未繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	20,457,925	20,457,925	20,457,925
		基本金取崩額(14)			
		基金取崩額(15)			
		その他の積立金取崩額(16)	66,833	66,833	66,833
		その他の積立金積立額(17)	2,596,545	2,596,545	2,596,545
		次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	17,928,213	17,928,213	17,928,213

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
事業・拠点 [1100:社会福祉事業]

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）
社会福祉事業拠点区分事業活動計算書
(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月 31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収益	0259 会費収益	7,395,690	7,613,780	△218,090
	5000 一般会費収益	5,636,690	5,789,780	△153,090
	5001 賛助会費収益	1,204,000	1,207,000	△3,000
	5002 特別会費収益	555,000	617,000	△62,000
	0261 寄附金収益	1,556,830	2,294,308	△737,478
	5021 寄附金収益		28,000	△28,000
	5022 経常経費寄附金収益	1,556,830	2,266,308	△709,478
	0262 経常経費補助金収益	27,895,397	31,391,192	△3,496,795
	0264 市補助金収益	16,547,573	18,378,203	△1,830,630
	0323 県社協助成金収益	51,500	54,000	△2,500
	0266 共同募金配分金収益	11,296,324	12,958,989	△1,662,665
	0267 應援金収益	135,739,323	136,731,015	△991,692
	0269 市受託金収益	124,539,123	128,672,015	△4,132,892
	0272 県社協受託金収益	11,200,200	8,059,000	3,141,200
	0276 事業収益	209,700	288,000	△78,300
	5062 利用料収益	209,700	288,000	△78,300
	0075 健康福祉サービス等事業収益	29,810,114	31,372,360	△1,562,246
	0076 自立支援給付費収益	29,810,114	31,372,360	△1,562,246
	サービス活動収益計(1)	202,697,054	209,690,635	△7,083,561
サービス活動増減の部	0018 人件費	158,075,708	165,911,103	△7,835,395
	4111 役員報酬	726,000	597,000	129,000
	4112 職員給料	87,352,997	91,308,492	△3,955,495
	4113 職員賞与	15,457,593	16,706,288	△1,248,695
	4114 賃与引当金繰入	6,487,768	7,897,880	△1,410,112
	4115 非常勤職員給与	17,997,055	18,583,127	△586,072
	4116 派遣職員費	11,233,164	11,433,134	△199,970
	4117 退職給付費用		2,944,752	△2,944,752
	4118 法定福利費	18,822,131	19,440,450	△618,319
	0019 事業費	6,184,197	6,813,523	△609,326
	4225 消耗器具備品費	3,184,927	3,042,909	142,018
	4226 保険料	50,900	65,430	△14,530
	4227 貸借料	924,600	595,398	329,202
	4233 その他の費用	1,943,370	2,020,033	△76,663
	4234 雑費	60,400	89,753	△29,353
	0017 事務費	37,155,437	38,667,288	△1,501,851
	4311 福利厚生費	346,113	413,079	△66,966
	4313 旅費交通費	388,326	312,168	76,158
	4314 研修研究費	368,640	264,950	103,690
	4315 事務消耗品費	2,326,890	2,289,021	37,869
	4316 印刷製本費	146,896	517,556	△370,660
	4317 水道光熱費	3,840,517	4,542,058	△701,541
	4318 燃料費	372,196	330,795	41,401
	4319 修繕費	1,193,938	1,230,944	△37,006
	4321 通信運搬費	2,469,299	2,667,503	△198,204
	4322 会議費	12,000	12,000	
	4323 広報費	2,905,980	2,526,054	379,926
	4324 薬務委託費	4,149,168	3,949,212	199,956
	4325 手数料	3,457,300	3,911,266	△453,966
	4326 保険料	868,130	790,730	77,400
	4327 貸借料	5,241,122	5,042,476	198,646
	4328 土地・建物賃借料	3,326,004	3,215,497	110,507
	4329 租税公課	2,661,000	4,228,250	△1,567,250
	4331 保守料	848,080	843,680	4,400
	4332 渋外費	12,500	22,020	△9,520
	4333 諸会費	27,700	17,900	9,800
	4336 雑費	2,193,638	1,530,129	663,509
	0282 助成金費用	6,181,029	6,367,917	△186,888
	0283 助成金費用	6,181,029	6,367,917	△186,888
	0284 負担金費用	113,000	113,000	
	0285 負担金費用	113,000	113,000	
	0027 減価償却費	601,572	537,590	63,982
	4451 減価償却費	601,572	537,590	63,982
	サービス活動費用計(2)	208,291,943	220,400,441	△12,108,498
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△5,684,889	△10,709,786	5,024,897

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
事業・拠点 [1100:社会福祉事業]

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）
社会福祉事業拠点区分事業活動計算書
(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動外増減の部	0093 受取利息配当金収益	3,036	3,150	△114
	5821 受取利息配当金収益	3,036	3,150	△114
	0098 その他のサービス活動外収益	16,454,356	12,252,605	15,201,751
	5871 受入研修費収益	79,800	24,600	55,200
	5874 雑収益	16,374,556	1,228,005	15,146,551
	サービス活動外収益計(4)	16,457,392	1,255,755	15,201,637
費用	0038 その他のサービス活動外費用	21,070,044	21,070,044	
	4843 雑損失	21,070,044	21,070,044	
	サービス活動外費用計(5)	21,070,044	21,070,044	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		△4,612,652	1,255,755	△5,868,407
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△10,297,541	△9,454,031	△843,510
特別増減の部	0103 判定資産受贈額	139,799		139,799
	5941 その他の受贈額	139,799		139,799
	0105 事業区分間繰入金収益	8,417,000	1,455,000	6,962,000
	5961 事業区分間繰入金収益	8,417,000	1,455,000	6,962,000
	0107 サービス区分間繰入金収益	80,390,017	81,068,273	△678,256
	5963 サービス区分間繰入金収益	80,390,017	81,068,273	△678,256
特別収益計(8)		88,946,816	82,523,273	6,423,543
費用	0043 サービス区分間繰入金費用	80,390,017	81,068,273	△678,256
	4963 サービス区分間繰入金費用	80,390,017	81,068,273	△678,256
	0052 その他の特別損失		10,911	△10,911
特別費用計(9)		80,390,017	81,068,273	△678,256
特別増減差額(10)=(8)-(9)		8,556,799	1,444,039	7,112,710
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		△1,746,742	△8,069,942	6,269,200
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	△4,436,145	6,518,839	△10,955,004
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	△8,176,887	△1,491,039	△4,685,804
	基本金取崩額(14)			
	基金取崩額(15)			
	その他の積立金取崩額(16)	11,368,980		11,368,980
	6311 その他積立金取崩額	11,368,980		11,368,980
その他の積立金積立額(17)		2,315	2,945,062	△2,942,747
6321 その他積立金積立額		2,315	2,945,062	△2,942,747
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		5,189,778	△4,436,145	9,625,923

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
事業・拠点 [2100:地域包括支援センター]

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）
地域包括支援センター拠点区分事業活動計算書
(自)令和5年4月1日 (至)令和6年3月31日

(単位：円)

期 初 科 目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
収 益	0267 受託金収益	93,111,519	90,020,470	3,091,049	
	0269 市受託金収益	91,839,519	88,748,470	3,091,049	
	0330 知多北部広域連合受託金収益	1,272,000	1,272,000		
	0056 介護保険事業収益	9,566,838	6,955,034	2,611,804	
	0062 居宅介護支援介護料収益	9,566,838	6,955,034	2,611,804	
	サービス活動収益計(1)	102,578,337	96,975,504	5,702,833	
サービス活動増減の部	0015 人件費	78,002,899	81,902,891	△3,899,992	
	4112 職員給料	48,869,653	53,006,319	△4,136,666	
	4113 職員賞与	9,263,454	9,589,802	△326,348	
	4114 賃与引当金繰入	3,977,256	4,111,560	△134,304	
	4115 非常勤職員給与	3,146,207	2,003,682	1,142,525	
	4117 退職給付費用	2,596,545	2,669,100	△72,555	
	4118 法定福利費	10,149,784	10,522,428	△372,644	
	0016 駐勤費	551,000	513,000	38,000	
	4233 その他の費用	551,000	513,000	38,000	
	0017 事務費	10,679,155	10,522,783	156,576	
	4311 福利厚生費	168,049	171,117	△3,068	
	4313 旅費交通費	21,059	36,910	△15,851	
	4314 研修研究費	159,200	110,740	48,460	
	4315 事務消耗品費	1,610,782	1,188,266	322,516	
	4316 印刷製本費	66,967	28,660	38,307	
	4317 水道光熱費	668,136	785,407	△117,271	
	4318 燃料費	524,304	522,643	1,661	
	4319 修繕費	34,408	613,920	△479,512	
	4321 通信運搬費	1,330,313	1,375,262	△44,949	
	4324 業務委託費	1,042,427	794,482	247,965	
	4325 手数料	306,304	359,667	△53,363	
	4326 保険料	621,550	498,060	123,490	
	4327 貸借料	2,503,460	2,386,675	116,785	
	4328 土地・建物賃借料	1,710,996	1,745,996	△35,000	
	4329 租税公課	8,400		8,400	
	4333 諸会費	3,000	5,000	△2,000	
	0284 免担金費用	30,000	30,000		
	0285 免担金費用	30,000	30,000		
	0027 減価償却費	48,840	72,563	△23,723	
	4451 減価償却費	48,840	72,563	△23,723	
	サービス活動費用計(2)	89,312,084	93,041,239	△3,729,155	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	13,366,263	3,934,265	9,431,998	
サービス活動外増減の部	0093 受取利息配当金収益	387	394	△7	
	5821 受取利息配当金収益	387	394	△7	
	0098 その他のサービス活動外収益	445,051	556,737	△111,686	
	5871 受入研修費収益	19,600		19,600	
	5874 雑収益	425,451	556,737	△131,286	
	サービス活動外収益計(4)	445,438	557,131	△111,693	
費用	0038 その他のサービス活動外費用	2,005,869		2,005,869	
	4843 雜損失	2,005,869		2,005,869	
	サービス活動外費用計(5)	2,005,869		2,005,869	
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△1,568,431	557,131	△2,117,562	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		11,805,832	4,491,396	7,314,436	
特別増減の部	収 益	特別収益計(8)			
	費用	0046 事業区分間繰入金費用	8,417,000	1,455,000	6,962,000
		4961 事業区分間繰入金費用	8,417,000	1,455,000	6,962,000
		特別費用計(9)	8,417,000	1,455,000	6,962,000
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	△8,417,000	△1,455,000	△6,962,000
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		3,398,832	3,036,396	352,436	

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
事業・拠点 [2100:地域包括支援センター]

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

地域包括支援センター拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月 31日

(単位: 円)

固 定 科 目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
継 越 活 動 増 減 差 額 の 部	前期継越活動増減差額(12)	17,069,693	16,914,286	1,054,807
	当期末継越活動増減差額(13)=(11)+(12)	20,487,925	19,050,682	1,437,243
	基本金取崩額(14)			
	基金取崩額(15)			
	その他の積立金取崩額(16)	66,833	687,511	△620,678
	6311 その他積立金取崩額	66,833	687,511	△620,678
	その他の積立金積立額(17)	2,596,545	2,669,100	△72,555
	6321 その他積立金積立額	2,596,545	2,669,100	△72,555
	次期継越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	17,928,213	17,069,693	859,120

大府市社会福祉協議会法人単位貸借対照表
令和6年3月31日現在

第三号第一様式（第二十七条第項関係）

資産		当年度末	前年度末	増減	資産の部	当年度末	前年度末	増減
1006 流動資産		87,188,245	56,972,976	31,215	167	80,066	76,116	26,126,279
1111 現金預金	56,883,348	29,252,155	27,631,193	2112 事業未払金	40,097,536	13,875,837	26,221,701	
1131 事業未収金	29,684,710	29,229,268	455,442	2132 預り金	36,389	46,437	△10,046	
1161 立替金			△143,698	2133 職員預り金	4,162,149	2,703,107	1,459,042	
1162 前払金	328,164	143,698	127,664	2152 賃与引当金	10,465,024	12,009,440	△1,545,416	
1181 仮払金	290,023	1,219,293	△929,270	2307 固定負債	67,641,366	65,380,633	△8,839,268	
9006 固定資産	152,894,493	162,738,473	△8,229,966	2312 長期運営資金借入金	660,000	660,000		
9008 基本財産	1,000,000	1,000,000		2321 退職給付引当金	56,981,365	65,320,633	△8,839,268	
1221 定期預金	1,000,000	1,000,000		資産の部合計	36,112,402,465	36,115,464	△17,287,011	
9004 その他の資産	152,894,493	151,738,473	△8,229,966	資産の部合計	36,112,402,465	36,115,464	△17,287,011	
1312 備物		1	1		1,000,000	1,000,000		
1315 車両運搬具	2	365,001	△364,999	1,000,000	1,000,000			
1316 器具及び備品	2,246,962	1,386,076	860,886	3111 基本金	149,029,152	149,029,152		
1325 長期貸付金	1,575,600	1,513,600	62,000	3112 その他の積立金	149,029,152	157,866,105	△8,836,953	
1352 その他の基金積立資産	149,029,152	157,866,105	△8,836,953	3221 大規模被爆活動増資差額	21,350,966	21,350,966		
1353 差入保証金	33,500	33,500		3311 改期繰返活動増資差額	△31,836,008	△31,836,008	△10,485,644	
1334 長期前払費用	9,190	9,190		3312 (うち当期活動増資差額)	1,648,090	△4,973,546	13,485,043	
				総資産の期初計	128,678,187	127,030,997	6,621,636	
				総資産の期末計	241,086,652	222,145,551	18,935,101	
				資産及び負債の期末計	241,086,652	222,145,551	18,935,101	

第三号第二様式（第二十七条第四項関係）

貸借対照表内訳表
令和 6年 3月31日現在

(単位：円)

物 走 科 目	社会福祉事業	公益事業	合 計	内部取引消去	法 人 合 計
流動資産	74,993,827	40,971,154	115,064,981	△ 27,878,736	87,186,245
現金預金	46,700,243	10,183,105	56,883,348		56,883,348
事業未収金	26,032,548	3,652,162	29,684,710		29,684,710
前払金	219,649	108,515	328,164		328,164
事業区分間貸付金	826,524	27,027,372	27,853,896	△ 27,853,896	
拠点区分間貸付金	24,840		24,840	△ 24,840	
仮払金	290,023		290,023		290,023
固定資産	138,939,076	14,955,331	153,894,407		153,894,407
基本財産	1,000,000		1,000,000		1,000,000
定期預金	1,000,000		1,000,000		1,000,000
その他の固定資産	137,939,076	14,955,331	152,894,407		152,894,407
建物	1		1		1
車輌運搬具	2		2		2
器具及び備品	2,118,356	128,606	2,246,962		2,246,962
長期貸付金	1,575,600		1,575,600		1,575,600
その他の基金積立資産	134,202,427	14,826,725	149,029,152		149,029,152
差入保証金	33,500		33,500		33,500
長期前払費用	9,190		9,190		9,190
資産の部合計	213,032,903	56,926,485	268,959,388	△ 27,878,736	241,080,652
流動負債	74,295,014	8,344,822	82,639,836	△ 27,878,736	54,761,100
事業未払金	36,556,496	3,541,042	40,097,538		40,097,538
預り金	36,389		36,389		36,389
職員預り金	4,162,149		4,162,149		4,162,149
事業区分間借入金	27,027,372	826,524	27,853,896	△ 27,853,896	
拠点区分間借入金	24,840		24,840	△ 24,840	
賞与引当金	6,487,768	3,977,256	10,465,024		10,465,024
固定負債	42,814,640	14,826,725	57,641,365		57,641,365
長期運営資金借入金	660,000		660,000		660,000
退職給付引当金	42,154,640	14,826,725	56,981,365		56,981,365
負債の部合計	117,109,654	23,171,547	140,281,201	△ 27,878,736	112,402,465
基本金	1,000,000		1,000,000		1,000,000
基本金	1,000,000		1,000,000		1,000,000
その他の積立金	134,202,427	14,826,725	149,029,152		149,029,152
その他の積立金	134,202,427	14,826,725	149,029,152		149,029,152
次期繰越活動増減差額	△ 39,279,178	17,928,213	△ 21,350,965		△ 21,350,965
次期繰越活動増減差額	△ 39,279,178	17,928,213	△ 21,350,965		△ 21,350,965
(うち当期活動増減差額)	△ 1,740,742	3,388,832	1,648,090		1,648,090
純資産の部合計	95,923,249	32,754,938	128,678,187		128,678,187
負債及び純資産の部合計	213,032,903	56,926,485	268,959,388	△ 27,878,736	241,080,652

社会福祉法人名：社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
事業・拠点 [1000:社会福祉事業]

第三号第三様式（第二十七条第四項関係）
社会福祉事業区分貸借対照表内訳表
令和6年 3月31日現在

(単位：円)

勘定科目	社会福祉事業	介護サービス事業	合計	内部取引消去	事業区分合計
流動資産	110,537,943		110,537,943	△ 36,444,116	74,093,827
現金預金	46,700,243		46,700,243		46,700,243
事業未収金	26,032,548		26,032,548		26,032,548
前払金	219,649		219,649		219,649
事業区分間貸付金	826,524		826,524		826,524
拠点区分間貸付金	36,468,956		36,468,956	△ 36,444,116	24,840
仮払金	290,023		290,023		290,023
固定資産	138,939,076		138,939,076		138,939,076
基本財産	1,000,000		1,000,000		1,000,000
定期預金	1,000,000		1,000,000		1,000,000
その他の固定資産	137,939,076		137,939,076		137,939,076
建物	1		1		1
車輌運搬具	2		2		2
器具及び備品	2,118,356		2,118,356		2,118,356
長期貸付金	1,575,600		1,575,600		1,575,600
その他の基金積立資産	134,202,427		134,202,427		134,202,427
差入保証金	33,500		33,500		33,500
長期前払費用	9,190		9,190		9,190
資産の部合計	249,477,019		249,477,019	△ 36,444,116	213,032,903
流動負債	66,220,174	44,468,956	110,739,130	△ 36,444,116	74,293,914
事業未払金	36,556,496		36,556,496		36,556,496
預り金	36,389		36,389		36,389
職員預り金	4,162,149		4,162,149		4,162,149
事業区分間借入金	19,027,372	8,000,000	27,027,372		27,027,372
拠点区分間借入金		36,468,956	36,468,956	△ 36,444,116	24,840
賞与引当金	6,487,768		6,487,768		6,487,768
固定負債	42,814,640		42,814,640		42,814,640
長期運営資金借入金	660,000		660,000		660,000
退職給付引当金	42,154,640		42,154,640		42,154,640
負債の部合計	109,984,814	44,468,956	153,533,770	△ 36,444,116	117,109,654
基金	1,000,000		1,000,000		1,000,000
基本基金	1,000,000		1,000,000		1,000,000
その他の積立金	134,202,427		134,202,427		134,202,427
その他の積立金	134,202,427		134,202,427		134,202,427
次期繰越活動増減差額	5,189,778	△ 44,468,956	△ 39,279,178		△ 39,279,178
次期繰越活動増減差額	5,189,778	△ 44,468,956	△ 39,279,178		△ 39,279,178
(うち当期活動増減差額)	△ 1,740,742		△ 1,740,742		△ 1,740,742
純資産の部合計	140,392,205	44,468,956	95,923,249		95,923,249
負債及び純資産の部合計	249,477,019		249,477,019	△ 36,444,116	213,032,903

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
 事業・拠点 [2000:公益事業]

第三号第三様式（第二十七条第四項関係）
 公益事業事業区分貸借対照表内訳表
 令和 6年 3月31日現在

(単位：円)

勘定科目	地域包括支援センター	合計	内部取引消去	事業区分合計
流動資産	40,971,154	40,971,154		40,971,154
現金預金	10,183,105	10,183,105		10,183,105
事業未収金	3,652,162	3,652,162		3,652,162
前払金	108,515	108,515		108,515
事業区分間貸付金	27,027,372	27,027,372		27,027,372
固定資産	14,955,331	14,955,331		14,955,331
その他の固定資産	14,955,331	14,955,331		14,955,331
器具及び備品	128,606	128,606		128,606
その他の基金積立資産	14,826,725	14,826,725		14,826,725
資産の部合計	55,926,485	55,926,485		55,926,485
流動負債	8,344,822	8,344,822		8,344,822
事業未払金	3,541,042	3,541,042		3,541,042
事業区分間借入金	826,524	826,524		826,524
賞与引当金	3,977,256	3,977,256		3,977,256
固定負債	14,826,725	14,826,725		14,826,725
退職給付引当金	14,826,725	14,826,725		14,826,725
負債の部合計	23,171,547	23,171,547		23,171,547
その他の積立金	14,826,725	14,826,725		14,826,725
その他の積立金	14,826,725	14,826,725		14,826,725
次期繰越活動増減差額	17,928,213	17,928,213		17,928,213
次期繰越活動増減差額 (うち当期活動増減差額)	17,928,213	17,928,213		17,928,213
純資産の部合計	32,754,938	32,754,938		32,754,938
負債及び純資産の部合計	55,926,485	55,926,485		55,926,485

社会福祉事業拠点区分貸借対照表
令和 6年 3月31日現在

第三号第四様式 (第二十七条第四項関係)

資産の部		当年度末		前年度末		増 減		負債の部		当年度末		前年度末		増 減	
001 構動資産		110,533,943		824,991		-824,991		2112 事業未払金		36,240,741		36,556,496		-36,240,741	
1111 現金預金		46,700,243		21,583,178		-25,147,065		2132 預り金		77,131		77,131		-77,131	
1131 事業未収金		26,022,548		25,955,417		-77,131		2133 賃員預り金		△30,140		4,162,149		-36,389	
1161 立替金				30,140				2143 事業区分間借入金		127,904		19,027,372		-127,904	
1162 前払金		219,649		91,745		-127,904		2144 拠点区分間借入金		79,922		6,457,768		-79,922	
1176 事業区分間貸付金		826,524		746,602		-△648,221		2152 管理引当金		37,117,177		42,814,646		-37,117,177	
1177 拠点区分間貸付金		36,468,956		290,023		-1,219,293		△929,270		△929,270		660,000		-660,000	
1181 仮払金				138,988,076		-138,699,014		2312 長期運営資金借入金		△10,762,938		42,154,640		-10,762,938	
6002 固定資産				1,000,000		-1,000,000		2321 退職給付引当金				169,084,814		-169,084,814	
D043 基本財産				1,000,000		-1,000,000		負債の総合計				94,279,613		-94,279,613	
1221 定期預金				1,000,000		-1,000,000						14,865,195		-14,865,195	
0064 支分能の損益差額		137,459,076		148,649,014		-11,159,938									
1312 建物	1							609 基本金				1,600,000		-1,600,000	
1315 車輛運機具	2	365,001		△364,999		-1		3111 基本金				1,600,000		-1,600,000	
1316 器具及び備品		1,208,630		909,726		-909,726		3221 その他の積立金				141,569,992		-141,569,992	
1325 長期貸付金		1,513,600		1,513,600		-62,000		134 振繰戻数増減差額		134,202,427		145,366,665		-134,202,427	
1352 その他の基金積立資産		134,202,427		145,569,092		-△11,366,665		3312 次期繰戻活動増減差額		5,189,778		5,189,778		-5,189,778	
1333 差入保証金		33,500		33,500		-9,190		3312 (うち当期活動増減差額)		△1,740,742		△8,909,942		-△1,740,742	
1334 長期前払費用		9,190						負債の総合計		140,292,205		142,132,947		-140,292,205	
資産の総合計		249,477,019		296,412,565		-46,936		負債及び純資産の総合計		239,477,019		238,412,565		-239,477,019	

地域包括支援センター一拠点区分貸借対照表
令和6年 3月31日現在

第三号第四様式(第二十七条第四項関係)

資産の部		当年度末	前年度末	増減	負債の部		当年度末	前年度末	増減
001 流動資産					306 流動負債				
111 現金預金	10,183,103	7,276,411	3,906,894	△3,379,518	2112 事業未払金	3,541,042	3,740,318	△199,276	
1131 事業未収金	3,652,162	3,273,851	378,311	2,43	2143 事業区分割引当金	826,524	746,602	△79,922	
1162 前払金	108,515	35,919	72,596	△31,680	2152 貸与引当金	3,977,256	4,111,560	△134,304	
1176 事業区分割引当金	27,027,372	27,200,959	△173,587	△173,587	2201 固定負債	14,826,725	14,297,013	△529,712	
0042 固定資産	14,955,931	19,474,459	2,466,872	△1,466,872	2321 退職給付引当金	14,826,725	12,297,013	2,529,712	
0044 その他の固定資産	14,955,931	12,474,459	2,466,872	△2,466,872	2322 負債の部合計	23,171,547	20,385,493	2,786,054	
1316 器具及び備品	128,606	177,446	△48,840	△48,840	3221 その他の積立金	14,826,725	12,297,013	2,529,712	
1352 その他の基金積立資産	14,826,725	12,297,013	2,529,712	(6)12 その他の積立金	14,826,725	12,297,013	2,529,712		
				3221 その他の積立金	14,826,725	12,297,013	2,529,712		
				0012 次期繰越活動差額	12,926,213	17,069,093	△4,143,870		
				3311 次期繰越活動差額	17,928,213	17,069,093	859,120		
				3312 (うち当期活動増減差額)	3,388,832	3,036,396	352,436		
				3222 負債の部合計	32,734,938	29,386,106	3,348,832		
				3223 負債及び純資産の部合計	35,926,486	30,261,599	5,664,886		

計算書類に対する注記（法人全体）

1 繼続事業の前提に関する注記

該当なし

2 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産：定額法

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金：職員の賞与の支給に備えるため、翌年度の支給見込み額のうち当年度の負担に属する金額を計上

(3) 消費税の処理方法

消費税等の会計処理は、税込方式による。

3 重要な会計方針の変更

該当なし

4 法人で採用する退職給付制度

退職給付費用の積み立ては、当年度末に正規職員全員が退職することを想定して引当金を計上し、その相当額を充足するように退職基金を積み立てる。

5 法人が作成する計算書類等と拠点区分、サービス区分

(1) 法人全体の計算書類 第一号第一様式 第二号第一様式 第三号第一様式

(2) 事業区分別内訳表 第一号第二様式 第二号第二様式 第三号第二様式

(3) 拠点区分別内訳表 第一号第三様式 第二号第三様式 第三号第三様式

(4) サービス区分の内容 第一号第四様式

(5) 事業区分、拠点区分、サービス区分の体系は下表のとおり

事業	社会福祉事業		公益事業
拠点	社会福祉事業		介護サービス事業 地域包括支援センター
サービス区分	法人運営事業	生活福祉資金貸付	
	老人福祉	くらし資金貸付	
	障がい児・者福祉	愛の資金貸付	
	児童・青少年福祉	地域福祉推進(市委託)	
	福祉育成・援助	障がい者相談支援(市委託)	
	ボランティア活動育成	日常生活自立支援	
	災害ボランティア支援	法人後見人(市委託)	
	萩木たすけあい配分金	神田児童老人福祉ｾﾝﾀｰ北埼分館	
		共和西児童老人福祉センター	

6 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容金額は以下のとおり

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	1,000,000	0	0	1,000,000

7 基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

国庫補助金等特別積立金の増減の内容金額は以下のとおり

(単位：円)

種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本金	1,000,000	0	0	1,000,000
国庫補助金等特別積立金	0	0	0	0
合計	1,000,000	0	0	1,000,000

8 担保に供している資産

該当なし

9 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は以下のとおり

(単位：円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物	0	0	0
建物付属設備	686,700	686,699	1
内社会福祉事業	686,700	686,699	1
構築物	0	0	0
車両運搬具	3,190,810	3,190,808	2
内社会福祉事業	3,190,810	3,190,808	2
器具・備品	12,721,127	10,474,165	2,246,962
内社会福祉事業	11,251,753	9,133,397	2,118,356
内公益事業	1,469,374	1,340,768	128,606
長期貸付金	—	—	1,575,600
その他の基金積立資産	—	—	149,029,152
差入保証金	—	—	33,500
長期前払費用	—	—	9,190
合計	16,598,637	14,351,672	152,894,407

1.0 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおり

(単位：円)

科目	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	29,684,710	0	29,684,710

1.1 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

1.2 関連当事者との取引の内容

該当なし

1.3 重要な偶発債務

該当なし

1.4 重要な後発事象

該当なし

1.5 その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の

状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

計算書類に対する注記（社会福祉事業拠点）

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産：定額法

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金：職員の賞与の支給に備えるため、翌年度の支給見込み額のうち当年度の負担に属する金額を計上

(3) 消費税の処理方法

消費税等の会計処理は、税込方式による。

2 重要な会計方針の変更

該当なし

3 法人で採用する退職給付制度

退職給付費用の積み立ては、当年度末に正規職員全員が退職することを想定して引当金を計上し、その相当額を充足するよう退職基金を積み立てる。

4 法人が作成する計算書類等と拠点区分、サービス区分

(1) 拠点区分別内訳表 ○第一号第三様式 ○第二号第三様式 ○第三号第三様式

(2) サービス区分の内容 ○第一号第四様式

(2) サービス区分体系は下表のとおり

拠点	社会福祉事業	
	法人運営事業	生活福祉資金貸付
サービス区分	老人福祉	くらし資金貸付
	障がい児・者福祉	愛の資金貸付
	児童・青少年福祉	地域福祉推進(市委託)
	福祉育成・援助	障がい者相談支援(市委託)
	ボランティア活動育成	日常生活自立支援
	災害ボランティア支援	法人後見人(市委託)
	歳末たすけあい配分金	神田児童老人福祉センター北崎分館
		共和西児童老人福祉センター

5 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容金額は以下のとおり

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	1,000,000	0	0	1,000,000

6 基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

国庫補助金等特別積立金の増減の内容金額は以下のとおり

(単位：円)

種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本金	1,000,000	0	0	1,000,000
国庫補助金等特別積立金	0	0	0	0
合計	1,000,000	0	0	1,000,000

7 担保に供している資産

該当なし

8 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は以下のとおり

(単位：円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	686,700	686,699	1
車両運搬具	3,190,810	3,190,808	2
器具・備品	11,251,753	9,133,397	2,118,356
長期貸付金	1,575,600
その他の基金積立資産	—	—	134,202,427
差入保証金	...	—	33,500
長期前払費用	—	—	9,190
合計	15,129,263	13,010,904	137,939,076

9 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおり

(単位：円)

科目	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	26,032,548	0	26,032,548

10 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11 重要な後発事象

該当なし

12 その他社会福祉法人の資金收支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

計算書類に対する注記（地域包括支援センター拠点）

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産：定額法

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金：職員の賞与の支給に備えるため、翌年度の支給見込み額のうち当年度の負担に属する金額を計上

(3) 消費税の処理方法

消費税等の会計処理は、税込方式による。

2 重要な会計方針の変更

該当なし

3 法人で採用する退職給付制度

退職給付費用の積み立ては、当年度末に正規職員全員が退職することを想定して引当金を計上し、その相当額を充足するよう退職基金を積み立てる。

4 法人が作成する計算書類等と拠点区分、サービス区分

(1) 拠点区分別内訳表 ○第一号第三様式 ○第二号第三様式 ○第三号第三様式

(2) サービス区分は拠点区分と同じ

5 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6 基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7 担保に供している資産

該当なし

8 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は以下のとおり

(単位：円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
器具・備品	1,469,374	1,340,768	128,606
その他の基金積立資産	—	—	14,826,725
合計	1,469,374	1,340,768	14,955,331

9 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおり

(単位：円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
事業未収金	3,652,162	0	3,652,162

1.0 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

1.1 重要な後発事象

該当なし

1.2 その他社会福祉法人の資金收支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

社会福祉法人名　社会福祉法人　大府市社会福祉協議会
事業・拠点　[0001:大府市社会福祉協議会]

別紙4

財産目録
令和6年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						56,883,348
事業未収金						29,684,710
前払金						328,164
仮払金						290,023
						87,186,245
	流動資産合計					
2 固定資産						
(1) 基本財産						
定期預金						1,000,000
	基本財産合計					1,000,000
(2) その他の固定資産						
建物						
	(法人運営事業)	2005年度		686,700	686,699	1
				小計		2
車輛運搬具						
	(法人運営事業)			1,990,810	1,990,809	1
	(法人運営事業)			1,200,000	1,199,999	1
				小計		4
器具及び備品						
	(法人運営事業)			87,500	87,499	1
	(法人運営事業)			175,000	174,999	1
	(法人運営事業)			168,300	58,554	109,746
	(法人運営事業)			1,006,500	67,100	939,400
	(法人運営事業)			139,799	1,945	137,854
	(法人運営事業)			108,675	108,674	1
	(法人運営事業)			362,250	362,249	1
	(法人運営事業)			301,750	301,749	1
	(法人運営事業)					225,000
	(法人運営事業)			300,000	299,999	1
	(法人運営事業)			352,000	351,999	1
	(法人運営事業)			874,800	874,799	1
	(法人運営事業)			565,200	565,199	1
	(法人運営事業)			334,800	334,799	1
				160,600	40,150	120,450
	(法人運営事業)			197,925	197,924	1
	(法人運営事業)			299,000	298,999	1
				127,440	127,439	1
	(法人運営事業)			119,280	119,279	1
	(法人運営事業)			104,895	104,894	1
	(法人運営事業)			326,645	17,693	308,952
	(法人運営事業)			121,600	121,599	1
	(法人運営事業)			154,313	154,312	1
	(法人運営事業)			134,946	134,945	1
	(法人運営事業)			75,600	75,599	1
	(法人運営事業)			75,600	75,599	1
				129,384	129,383	1
				119,900	74,937	44,963
	(法人運営事業)			176,000	73,333	102,667
	(法人運営事業)			189,200	59,913	129,287
	(法人運営事業)			122,850	122,849	1
	(法人運営事業)			231,000	230,999	1
	(法人運営事業)			362,250	362,249	1
	(法人運営事業)			228,900	228,899	1
	(法人運営事業)			116,550	116,549	1
	(法人運営事業)			140,700	140,699	1
	(法人運営事業)			120,750	120,749	1
	(法人運営事業)			172,200	172,199	1
	(法人運営事業)			110,250	110,249	1
	(法人運営事業)			110,250	110,249	1

社会福祉法人名 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会
事業・拠点 [0001:大府市社会福祉協議会]

別紙4

財産目録
令和6年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
(法人運営事業)				237,300	237,299	1
(法人運営事業)				237,300	237,299	1
(法人運営事業)				241,500	241,499	1
(法人運営事業)				400,000	399,999	1
(法人運営事業)				500,000	499,999	1
(法人運営事業)				262,500	262,499	1
(法人運営事業)				525,000	524,999	1
(法人運営事業)				53,305	53,304	1
(法人運営事業)				106,610	106,609	1
(法人運営事業)				152,350	93,949	58,401
(法人運営事業)				110,210	110,209	1
(法人運営事業)				122,850	122,849	1
(法人運営事業)				432,600	432,599	1
				110,000	39,801	70,199
			小計			4,493,924
長期貸付金						1,575,600
その他の基金積立資産						149,029,152
差入保証金						33,500
長期前払費用						9,190
その他の固定資産合計						152,894,407
固定資産合計						153,894,407
資産合計						241,080,652
Ⅱ 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金						40,097,538
預り金						36,389
職員預り金						4,162,149
賞与引当金						10,465,024
流動負債合計						54,761,100
2 固定負債						
長期運営資金借入金						660,000
退職給付引当金						56,981,365
固定負債合計						57,641,365
負債合計						112,402,465
差引純資産						128,678,187

固 定 資 產 管 理 台 帳

自命令和6年3月31日

帳台管理

三

社会福祉法人大府市社会福祉協議会
社会福祉充実残額算定表(令和5年度)

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産(a)	241,080,652
負債(b)	112,402,465
基本金(c)	1,000,000
国庫補助金等特別積立金(d)	0
合計(a-b-c-d)	127,678,187

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

(1)財産目録における貸借対照表価額

合計(a)	1
-------	---

(2)対応負債

項目	金額
1年以内返済予定設備資金借入金	
1年以内返済予定リース債務	
設備資金借入金	
リース債務	
合計(b)	0

(3)合計

項目	金額
財産目録合計(a)	1
対応負債合計(b)	0
対応基本金(c)	1,000,000
国庫補助金等特別積立金(d)	0
合計(a-b-c-d)	0

3. 「再取得に必要な財産」

項目	金額
(1)将来の建替費用	0
(2)大規模修繕に必要な費用	0
(3)設備・車両等の更新に必要な費用	0
(4)合計	0

4. 「必要な運転資金」

項目	金額	月数	合計額
年間事業活動支出	330,692,222	12	3

5. 「計算の特例」

項目	金額	月数	合計額
年間事業活動支出	330,692,222	12	330,692,222

6. 「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計
活用可能な財産	127,678,187	
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	0	
再取得に必要な財産		330,692,222
ルート整備資金		
計算の特例	330,692,222	
合計	△ 203,010,000	